平 成 25 年 度

主要な施策の成果説明書

奈　　良　　市

平成25年度の各会計の決算報告をするにあたり、その概要を申し上げます。

平成25年度は、景気は回復しつつあるものの、歳入の根幹をなす市税の大幅な増加は見込めず、歳出面でも社会保障関係費や公債費が高水準で推移する財政環境のもと、当初予算編成におきましては、全ての施策についてフルコストの視点による徹底した経費の見直しと行財政改革の積極的な推進に取り組み財政健全化を図りつつ、施策の選択と集中により奈良市の持続的な発展を確かなものにする施策を行う予算の重点配分に努め、第４次総合計画に掲げる都市の将来像の実現に向けて予算を編成いたしました。

その後、市民福祉の向上、社会需要の増加及び将来世代の負担軽減等に対応した補正予算の措置を講じ、議決の精神を遵守し、予算の適正執行及び収入の確保に努めるとともに、本市財政健全化に向けて全庁的な取り組みを進めました結果、各会計の決算は次のとおりとなっております。

平成25年度　会計別総括表

（単位：円）

会計別		予算額	歳入決算額 (A)	歳出決算額 (B)	差引(形式収支) (C)=(A)−(B)	繰越財源 (D)	実質収支 (E)=(C)−(D)
一般会計		130,269,026,100	123,242,545,597	122,051,604,392	1,190,941,205	111,205,500	1,079,735,705
特別会計	下水道事業費	9,250,402,000	8,090,825,313	8,478,675,050	△ 387,849,737	1,018,000	△ 388,867,737
	住宅新築資金等貸付金	630,002,000	35,941,005	625,450,560	△ 589,509,555	0	△ 589,509,555
	国民健康保険	37,248,857,000	36,375,964,413	36,337,266,544	38,697,869	0	38,697,869
	土地区画整理事業	1,676,744,000	1,444,271,175	1,444,243,175	28,000	28,000	0
	市街地再開発事業	348,100,000	348,018,547	348,018,547	0	0	0
	公共用地取得事業	340,300,000	340,223,935	340,223,935	0	0	0
	駐車場事業	333,200,000	331,893,392	331,893,392	0	0	0
	介護保険	25,155,787,000	24,315,339,171	24,198,055,541	117,283,630	0	117,283,630
	母子寡婦福祉資金貸付金	41,000,000	48,138,734	32,339,927	15,798,807	0	15,798,807
	針テラス事業	93,700,000	93,608,514	93,608,514	0	0	0
	後期高齢者医療	4,862,446,000	4,686,779,705	4,670,857,505	15,922,200	0	15,922,200
	特別会計合計	79,980,538,000	76,111,003,904	76,900,632,690	△ 789,628,786	1,046,000	△ 790,674,786
合計		210,249,564,100	199,353,549,501	198,952,237,082	401,312,419	112,251,500	289,060,919

一般会計につきましては、歳入においては、地方交付税が減額となったものの、市税が昨年度に比して増収となり、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金が大幅に増加しました。一方歳出において、人件費が減少したものの、公債費や物件費が増加したため行政サービスの確保に配意しつつ、財政健全化対策として事業の精査、効率的な執行等経費の節減に努めた結果、1,079,736千円の黒字決算となったものであります。

また、特別会計につきましては、11特別会計のうち９特別会計は収支均衡または黒字決算となり、２特別会計において赤字決算となっております。赤字決算となりました住宅新築資金等貸付金特別会計は、貸付回収金が予算に比して収入欠陥となったものです。下水道事業費特別会計については、下水道事業の地方公営企業法適用に伴い平成26年３月末で打ち切り決算となったため、赤字決算となったものです。

以下、予算の執行実績について概述いたします。

平成２６年９月８日提出

奈良市長　仲　川　元　庸

一般会計歳入状況

（単位：円，％）

款	予算額 (ア)	決算額 (イ)	差引 (イ)−(ア)	収入率(%)	構成比(%)
1．市税	51,166,427,000	51,066,751,318	△ 99,675,682	99.8	41.4
2．地方譲与税	840,000,000	763,034,008	△ 76,965,992	90.8	0.6
3．利子割交付金	270,000,000	212,398,000	△ 57,602,000	78.7	0.2
4．配当割交付金	280,000,000	441,302,000	161,302,000	157.6	0.4
5．株式等譲渡所得割交付金	370,000,000	722,019,000	352,019,000	195.1	0.6
6．地方消費税交付金	3,100,000,000	2,933,962,000	△ 166,038,000	94.6	2.4
7．ゴルフ場利用税交付金	300,000,000	284,531,289	△ 15,468,711	94.8	0.2
8．自動車取得税交付金	300,000,000	228,169,000	△ 71,831,000	76.1	0.2
9．国有提供施設等所在市町村助成交付金	4,015,000	3,434,000	△ 581,000	85.5	0.0
10．地方特例交付金	190,839,000	190,839,000	0	100.0	0.1
11．地方交付税	15,810,293,000	15,999,368,000	189,075,000	101.2	13.0
普通交付税	14,910,293,000	15,114,816,000	204,523,000	101.4	12.3
特別交付税	900,000,000	884,552,000	△ 15,448,000	98.3	0.7
12．交通安全対策特別交付金	70,000,000	49,708,000	△ 20,292,000	71.0	0.0
13．分担金及び負担金	1,380,055,000	1,310,486,174	△ 69,568,826	95.0	1.1
14．使用料及び手数料	2,295,118,000	2,087,728,875	△ 207,389,125	91.0	1.7
15．国庫支出金	23,068,500,000	21,459,887,575	△ 1,608,612,425	93.0	17.4
16．県支出金	6,173,796,000	5,885,573,167	△ 288,222,833	95.3	4.8
17．財産収入	1,417,580,000	609,499,177	△ 808,080,823	43.0	0.5
18．寄附金	107,000,000	4,252,731	△ 102,747,269	4.0	0.0
19．繰入金	443,476,000	107,501,452	△ 335,974,548	24.2	0.1
20．繰越金	737,355,100	737,354,956	△ 144	100.0	0.6
21．諸収入	2,163,372,000	2,217,845,875	54,473,875	102.5	1.8
22．市債	19,781,200,000	15,926,900,000	△ 3,854,300,000	80.5	12.9
歳入合計	130,269,026,100	123,242,545,597	△ 7,602,480,503	94.6	100.0

一般会計歳出款別状況

（単位：円，％）

款	予算額	決算額	決算構成比
議会費	699,442,000	682,066,447	0.6
総務費	15,604,960,600	14,521,110,989	11.9
民生費	51,511,404,000	49,816,484,092	40.8
衛生費	10,809,116,000	10,531,104,106	8.6
労働費	129,240,000	124,791,529	0.1
農林水産業費	669,813,000	489,335,312	0.4
商工費	1,470,888,000	1,437,146,480	1.2
観光費	1,258,945,000	1,095,872,539	0.9
土木費	11,853,152,500	10,445,730,811	8.6
消防費	4,868,674,000	4,746,592,296	3.9
教育費	13,491,897,000	10,553,628,424	8.6
災害復旧費	132,740,000	57,801,600	0.0
公債費	17,475,981,000	17,377,346,812	14.3
諸支出金	259,942,000	172,592,955	0.1
予備費	32,831,000	0	0.0
歳出合計	130,269,026,100	122,051,604,392	100.0

一般会計歳出性質別状況

（単位：円，％）

区分		予算額	決算額	決算構成比
	人件費	25,497,311,000	25,066,085,221	20.5
	扶助費	28,991,361,000	28,387,655,717	23.3
	公債費	17,475,811,000	17,377,182,779	14.2
義務的経費計		71,964,483,000	70,830,923,717	58.0
	普通建設事業	14,620,521,000	9,424,216,280	7.8
	災害復旧事業	132,740,000	57,801,600	0.0
投資的経費計		14,753,261,000	9,482,017,880	7.8
	物件費	20,081,097,100	19,200,279,915	15.7
	補助費等	9,091,566,000	8,597,555,430	7.1
	維持補修費	1,830,586,000	1,800,984,400	1.5
	投資及び出資金	0	0	0.0
	貸付金	1,231,114,000	1,214,000,000	1.0
	積立金	375,460,000	180,401,906	0.1
	繰出金	10,941,459,000	10,745,441,144	8.8
その他経費計		43,551,282,100	41,738,662,795	34.2
歳出合計		130,269,026,100	122,051,604,392	100.0

一般財源の内訳

（単位：千円）

歳入一般財源					歳出充当一般財源				
款		予算額(ア)	決算額(イ)	差引(イ)－(ア)	区分		予算額(ウ)	決算額(エ)	差引(ウ)－(エ)
1.	市税	51,166,427	51,066,751	△ 99,676	義務的経費	人件費	21,323,085	21,432,931	△ 109,846
2.	地方譲与税	840,000	763,034	△ 76,966		扶助費	8,528,714	7,778,382	750,332
3.	利子割交付金	270,000	212,398	△ 57,602		公債費	17,391,971	17,154,758	237,213
4.	配当割交付金	280,000	441,302	161,302		計	47,243,770	46,366,071	877,699
5.	株式等譲渡所得割交付金	370,000	722,019	352,019	投資的経費	普通建設事業	746,942	559,965	186,977
6.	地方消費税交付金	3,100,000	2,933,962	△ 166,038		災害復旧事業	5,901	8,885	△ 2,984
7.	ゴルフ場利用税交付金	300,000	284,531	△ 15,469		計	752,843	568,850	183,993
8.	自動車取得税交付金	300,000	228,169	△ 71,831	その他経費	物件費	15,443,797	15,080,891	362,906
9.	国有提供施設等所在市町村助成交付金	4,015	3,434	△ 581		補助費等	8,478,129	8,226,017	252,112
10.	地方特例交付金	190,839	190,839	0		維持補修費	838,724	847,793	△ 9,069
11.	地方交付税	15,810,293	15,999,368	189,075		投資及び出資金	0	0	0
12.	交通安全対策特別交付金	70,000	49,708	△ 20,292		貸付金	0	0	0
13.	財産収入	1,294,955	491,315	△ 803,640		積立金	213,576	127,194	86,382
14.	寄附金	6,300	3,507	△ 2,793		繰出金	9,428,760	9,227,951	200,809
15.	繰入金	318,528	47,237	△ 271,291		計	34,402,986	33,509,846	893,140
16.	繰越金	632,155	632,155	0	歳出充当一般財源合計		82,399,599	80,444,767	1,954,832
17.	諸収入	77,787	197,680	119,893	翌年度に繰り越すべき財源				111,206
18.	市債（臨時財政対策債等）	7,368,300	7,368,300	0	差引不用額				1,843,626
歳入一般財源合計		82,399,599	81,635,709	△ 763,890	実質収支額				1,079,736

施策の成果（予算執行の実績）

（註）（　）書きは平成24年度より繰越したものを示す。　（単位：円）
【　】内は平成25年度に予算を執行した課を示す。

一 般 会 計

款　1．議会費　　項　1．議会費

目　1．議会費

当初予算額	753,496,000
補正予算額	△ 56,277,000
流　用　等	2,223,000
現計予算額	699,442,000

決　算　額		682,066,447		
財源内訳	諸	350		
			一	682,066,097

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．議員及び職員の人件費等　【人事・議総務】	643,454,000	640,827,927
2．議会事務経費　【議総務】 議会だより発行（年４回　合計606,600部）、定例会年４回（会議日数18日49時間）、臨時会（会議日数３日1.5時間）、常任委員会及び特別委員会（会議開催回数86回93.5時間）に伴う会議録検索システム、インターネットライブ録画配信業務、オンデマンド配信業務（同時中継）、会議録作成業務、会議録印刷製本業務	17,209,000	13,670,373
3．議会活動経費　【議総務】 政務活動費、全国市議会議長会等負担金及び出席旅費	38,779,000	27,568,147

款　2．総務費　　項　1．総務管理費

目　1．一般管理費

当初予算額	8,074,463,000
補正予算額	727,337,000
流　用　等	1,686,000
現計予算額	8,803,486,000

決　算　額		8,570,298,886		
財源内訳	県	9,108,000	債	2,336,100,000
	使	92,300	諸	42,202,945
			一	6,182,795,641

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．市長、副市長及び職員の人件費　【人事】	8,306,304,000	8,128,952,771
2．秘書渉外経費　【秘書】 国際文化観光都市として、国内、国外関係者に対し、心温まる接遇を行い、行政活動の円滑な推進に努めた。	16,875,000	14,721,296
3．顧問弁護士等経費　【ガバ推】 法律問題に速やかに対応するため、顧問弁護士を任命し、問題の適切な処理を図った。	2,520,000	2,520,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
4．人事管理経費　【人事】 人事、給与等関係に必要な事務的経費を執行し、公正かつ能率的な人事行政を推進した。	26,364,000	25,887,794
5．職員採用等試験経費　【人事】 職員の採用、昇任試験を実施し、人材の確保、職員の適正かつ公正な任用を図った。	7,518,000	6,033,717
6．人事評価経費　【人事】 職員の能力や実績を客観的に把握し、一人ひとりの能力を向上させるため、人事評価制度を試行導入した。	3,750,000	3,700,000
7．臨時職員等経費　【人事・生活環・観光戦】 臨時的な業務等に対して臨時職員を任用することにより、効率的な行政の維持、運営を図った。	242,076,000	218,652,885
8．職員貸与被服経費　【人事・こど推・環企画・土管理】 職員被服貸与規則に基づき、職員に被服を貸与した。	36,169,000	34,866,336
9．法令遵守推進経費　【人事・ガバ推】 職員が服務規律及び法令を遵守する体制を整えた。	6,548,000	1,008,000
10．衛生施設管理経費　【環工場】 環境清美工場の警備業務を委託することにより適正かつ効率的な行政運営を図った。	3,113,000	3,112,200
11．研修事務経費　【人事】 研修関係の図書、資材の購入、関係団体の会費等を執行することにより、職員研修全体の円滑な実施を図った。	468,000	461,247
12．基本研修経費　【人事】 研修を実施することにより、一般的な知識、技能等を習得させた。	5,445,000	4,052,376
13．専門研修経費　【人事】 研修を実施することにより、専門的な知識、技能等を習得させた。	1,900,000	526,000
14．派遣研修経費　【人事】 本市以外の研修機関、団体等に職員を派遣し、高度な知識、技能等を習得させた。	5,500,000	5,451,678
15．自主研修経費　【人事】 職員が積極的に自己研鑽できるように自己啓発の機会の提供や支援を行った。	300,000	122,875
16．職員養成塾経費　【人事】 地方分権・地域主権を実行できる能力や知識など高い資質を持った職員を育成するために、職員養成塾を開いた。	1,500,000	826,620

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
17. 職員福利厚生経費　【人事】 職員に人間ドック等の受診費用の一部を助成し、職員の健康増進及び元気回復を図った。	15,000,000	12,084,427
18. 職員安全衛生管理経費　【人事】 研修、啓発等を実施し、職員の職場における安全衛生の確保及び健康の保持増進を図った。	9,032,000	7,927,451
19. 職員健康診断経費　【人事】 定期健康診断、特定業務健康診断等各種健康診断を実施し、職員の健康確保を図った。	13,579,000	11,257,607
20. 職員予防接種経費　【人事】 予防接種を行うことにより、職員のＢ型肝炎等感染症の予防を図った。	1,051,000	819,127
21. 表彰経費　【広広聴】 市政の発展、文化の向上、産業の振興など各般にわたって功績及び善行のあった人を表彰し、その功績を讃えた。 有功表彰　15人 功労表彰　68人 善行表彰　7人	1,687,000	1,408,357
22. 顕彰経費　【広広聴】 親善その他の目的で市の賓客として来訪した者、または市の発展のため特に優れた功績があったと認めた者に対し、名誉市民の称号を贈るが、平成25年度については該当者がなかった。	219,000	0
23. 物品調達管理経費　【保総務】 市民の生命と安全安心の確保のため、市施設にＡＥＤ（自動体外式除細動器）を設置した。 学校教育施設、スポーツ施設、高齢者福祉施設、文化・観光施設	5,193,000	5,192,796
24. 入札事務経費　【契約】 ⑴入札件数　物品　184件　工事　408件 委託　129件　計　721件 ⑵落札者の情報や業者情報をホームページ上で確認することができる、入札参加者公表システムを構築した。	17,756,000	15,686,502
25. 国内都市交流経費　【観光戦・月地域】 ⑴奈良市・宇佐市友好都市高校生交流事業を実施した。 ⑵多賀城市復興支援酒「遠の朝廷（とおのみかど）」造りの調整に当たった。 ⑶月ヶ瀬地域と交流のある松原市と親交を深め、地域の活性化に寄与した。	741,000	641,634
26. 外部監査経費　【行政経】 包括外部監査の実施に伴い、選定テーマの監査を実施し、自己チェック体制の整備・監査機能の強化に努めた。	13,000,000	13,000,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
27. 行政管理経費　【行政経】 「奈良市事業・業務の総点検」での提案を受けて、子ども育成課の児童手当給付事務等の民間委託や時間外勤務縮減による人件費の削減を実施した。また、組織改正や指定管理者制度導入施設に対する第三者評価の実施など行財政改革に関する取組を行った。 その他、（一財）奈良市総合財団において、経営の健全化や効率的な運営に努めながら市民ニーズに対応した事業を行った。 ⑴外郭団体に関する経費　48,948,000 ⑵指定管理者制度導入施設の管理運営等に係る第三者評価委員会　587,826 ⑶西ふれあい広場事業用地にかかる損害賠償請求事件に伴う経費　945,000 ⑷その他　行政改革推進に関する経費　595,450	58,337,000	51,076,276
28. ガバナンス推進経費　【ガバ推】 外部委員で構成されるガバナンス監視委員会からの指導・助言を受けて、奈良市のガバナンス構築に向けた取組を行った。	1,541,000	308,914

目　2．文書費

当初予算額	19,529,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	19,529,000

決算額				17,890,503
財源内訳	諸	185,580		
			一	17,704,923

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．文書管理経費　【文書法】 行政文書等の収受及び発送の適正処理を実施するとともに、共用ファクシミリを設置し、文書収受事務の効率化を図った。	1,641,000	1,133,963
2．マイクロ・ファイリング経費　【文書法】 保存文書の適正管理を目的に、書庫内のガスくん蒸、マイクロフィルムの複製業務、永久保存文書のマイクロ化などを実施し、市の保存文書の適正化を図った。	7,155,000	7,005,559
3．浄書事務経費　【文書法】 デジタル印刷機等の設置により、庁内の印刷事務の効率化と各課の印刷経費の縮減に努めた。	1,544,000	1,390,452
4．法制事務経費　【文書法】 奈良市例規集のデータベースの内容の更新及び書籍版の例規集の発行を行い、また各種法令集についても追録の早期加除整備を図るとともに、奈良市公報定刊号を12回、号外を27回発行し、同時に市ホームページに公報を掲載するなど円滑な法制事務執行を図った。	8,404,000	8,074,283
5．情報公開経費　【文書法】 市民等からの開示請求について、実施機関が情報公開条例・個人情報保護条例に基づき適正に行っているかを審査し、また、助言及び指導を通じ市の開示事務の適正化に努めた。	785,000	286,246

目　3．広報費

当初予算額	106,778,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	106,778,000

決　算　額		104,576,424		
財源内訳	県	2,940,000	諸	9,577,500
			一	92,058,924

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．広報事務経費　【広広聴】 報道機関への資料提供等連絡調整を図ることにより市政の広報に努めた。広報板の修繕・新設に努め事務の円滑な執行を図った。	7,384,000	7,277,909
2．市民だより等発行経費　【広広聴】 奈良しみんだより、奈良市ガイドブックを発行することにより市政や市の魅力の発信に努めた。 また、劣化が懸念される広報用写真の保存と活用を図るため、ネガ・ポジフィルムのデジタル化を行った。	38,978,000	37,290,949
3．視聴覚広報経費　【広広聴】 コミュニティＦＭ放送による広報に努めた。	2,823,000	2,822,400
4．刊行物広報経費　【広広聴】 広告掲載内容・手段等の見直しにより執行しなかった。	300,000	0
5．インターネット広報経費　【広広聴】 奈良市公式ホームページが利用者にとって使いやすいものとなるよう、情報を精査し運営を行った。また、動画による広報に努めた。	3,112,000	3,051,060
6．庁舎案内経費　【広広聴】 市民サービスの向上のため、庁舎総合受付の案内業務を委託した。	3,795,000	3,762,678
7．コールセンター経費　【広広聴】 市民からの市役所への問い合わせを一元化し、市民満足度の向上や情報の地域間・年齢間格差の解消、職員の業務の効率化を図ることを目的として、市役所コールセンターの運営を行った。	44,464,000	44,449,428
8．市民相談経費　【広広聴】 市民サービスの一環として法律相談等を実施した。	5,922,000	5,922,000

目　4．財政管理費

当初予算額	11,726,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	11,726,000

決　算　額				11,101,861
財源内訳				
			一	11,101,861

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．財政事務経費　【財政】 定例会議案書等、市議会への提出書類及び市の財政や予算・決算の内容について市民に分かりやすく説明するための「わかりやすい予算書」及び「わかりやすい決算書」を作成した。	11,726,000	11,101,861

目　5．会計管理費

当初予算額	19,025,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	19,025,000

決　算　額				16,630,044
財源内訳	財	7,082,143	諸	53,900
			一	9,494,001

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1．会計事務経費　【会計】		10,978,000	9,272,919
⑴審査、支払、収納、決算事務に要した経費	9,078,109		
⑵運送保険加入に要した経費	150,000		
⑶奈良県都市会計事務等研修会に要した経費	44,810		
2．物品調達管理経費　【会計】		8,047,000	7,357,125
⑴物品の調達に要した経費	3,183,650		
⑵物品の出納・保管に要した経費	3,211,025		
⑶物品の処分に要した経費	962,450		

目　6．財産管理費

当初予算額	484,056,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	484,056,000

決　算　額				457,748,168
財源内訳	県	25,410,000	使	52,244,396
	財	25,412,596	諸	19,423,481
			一	335,257,695

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1．庁舎等管理経費　【行政経・管財】		315,693,000	292,477,593
⑴庁舎等管理に要した経費	267,067,593		
⑵公共施設の現況把握調査に要した経費	25,410,000		
2．土地建物賃借経費　【管財・人権政】 （土地）南紀寺学習室排水管敷地		204,000	15,000
3．共用自動車等管理経費　【管財】 庁用自動車の整備及び運営管理を行った。 集中管理車両　114台		45,056,000	43,262,020
4．保健所・教育総合センター管理経費　【保教管】		97,103,000	96,020,844
5．庁舎等維持補修経費　【管財・営繕】 施設維持修繕等		26,000,000	25,972,711
⑴庁舎及びその他施設	12,315,940		
⑵児童福祉施設	1,572,526		
⑶文化振興施設	2,668,350		
⑷商工労政施設	758,100		
⑸消防施設	144,900		
⑹高齢者福祉施設	1,073,226		
⑺衛生施設	888,300		
⑻障害者福祉施設	2,358,599		
⑼清掃施設	1,683,465		
⑽観光施設	2,509,305		

目　7．財産区有財産管理費

当初予算額	58,735,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	58,735,000

決算額				22,980,677
財源内訳	繰入	19,160,657		
			一	3,820,020

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．財産区有財産管理経費　【管財】 防護柵修繕　外	2,423,000	2,346,289
2．地元還元事業経費　【管財】 二条大路南二丁目水利組合老人憩いの家修繕　外19件	48,020,000	19,160,657
3．水利権等補償経費　【管財・街路】 敷島町一丁目共有地	8,292,000	1,473,731

目　8．自治振興及び出張所並びに連絡所費

当初予算額	302,171,000
補正予算額	0
流　用　等	△ 200,000
現計予算額	301,971,000

決　算　額		294,654,060		
財源内訳	国	194,000	県	21,122,074
	使	17,461,900	諸	9,735,664
			一	246,140,422

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．自治振興事務経費　【地域活】	2,545,000	2,500,276
2．自治会等活動推進経費　【危機管・地域活】 安全安心に暮らせる近隣コミュニティづくりを推進するため、行政事務遂行に協力願っている単位自治会、地区自治連合会、各自主防災防犯会等と地域相互の連絡調整を図りつつ、行政と住民との協力、協調に実を挙げ、公共に奉仕する精神のもとに、官民一体の行政が遂行された。 また地域集会所の新築又は増改築に係る経費の一部を助成することにより、地域における自治会活動等の振興を図った。 補助実績 新築　2館　　改修　3館	108,736,000	105,971,222
3．市民だより配布経費　【地域活】 自治会未組織、未加入の市民にも市政各般の周知、伝達、また行政遂行上の各種協力をお願いできるように奈良しみんだよりの配布方依頼に努めた。	1,260,000	1,139,154
4．県民だより奈良配布経費　【地域活】 奈良しみんだよりとともに県の委託を受けて、県民だより奈良の配布に努めた。	18,785,000	18,328,468
5．市民団体助成経費　【地域活】 人道・博愛の奉仕精神のもと赤十字活動を使命とする日赤奈良市地区赤十字奉仕団の運営補助と連絡調整に努めた。	300,000	300,000
6．自衛官募集事務経費　【地域活】 自衛官募集の向上を図るために、有効な募集活動に努めた。	195,000	194,000
7．まちづくり振興事業経費　【月地域】 月ヶ瀬地域振興協議会が開催する各種イベントに補助金を支出し、地域振興に寄与した。また月ヶ瀬ふるさと振興会に、月ヶ瀬地域の産業の育成・振興を図り、地域経済の活力ある発展を目的として補助を行った。	3,932,000	3,931,987
8．西部出張所管理経費　【西総務】	67,559,000	67,185,591
9．東部出張所管理経費　【東出張】	1,227,000	1,124,266
10．北部出張所管理経費　【北出張】	28,618,000	28,599,062
11．連絡所管理経費　【地域活】	4,366,000	3,936,495

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
12. 月ヶ瀬行政センター管理経費　【月総住・月地域】	14,494,000	13,564,043
13. 都祁行政センター管理経費　【都総住・都地域】	34,770,000	33,464,800
14. 地域ふれあい会館運営管理経費　【地域活】 すべての市民が地域のふれあいの中で、日常生活を送ることができるよう、地域の交流活動及び福祉活動の拠点としての場を提供した。 利用者数 済　美　9,848人　柳　生　1,125人 とみの里　40,215人　右　京　8,223人 帯　解　2,893人　朱　雀　12,220人 東　市　15,061人　左　京　8,888人 青　和　20,384人　佐保川　10,603人 辰　市　8,868人　月　瀬　612人 西大寺北　18,896人　佐保台　7,343人	15,184,000	14,414,696

目　9．市民生活対策費

当初予算額	9,244,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	9,244,000

決算額				8,880,763
財源内訳				
			一	8,880,763

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．地域防犯活動推進経費　【防犯交】 奈良市安全安心まちづくり基本計画に基づき、防犯・交通・マナーの３つの取組によりそれぞれの啓発活動をした。また青色回転灯を公用車に設置し、地域防犯パトロールの充実を図り安全・安心のまちづくりを推進した。	9,244,000	8,880,763

目　10．公平委員会費

当初予算額	941,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	941,000

決算額				889,490
財源内訳				
			一	889,490

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．委員の報酬　【公平委】	441,000	399,000
2．公平委員会経費　【公平委】 公平委員会を４回開催し、公平委員会規則の改正、職員団体の登録等を処理するとともに、全国公平委員会連合会、近畿支部及び奈良県公平委員会連合会の理事会、総会及び研究会等に参加することにより情報収集等に努めた。	500,000	490,490

目　11. 恩給及び退職年金

当初予算額	2,336,000
補正予算額	△ 892,000
流　用　等	0
現計予算額	1,444,000

決　算　額				1,442,820
財源内訳				
			一	1,442,820

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．恩給及び退職年金　【人事】	1,444,000	1,442,820

目　12. 情報管理費

当初予算額	586,178,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	586,178,000

決　算　額				544,180,019
財源内訳	国	747,000	県	49,000
			一	543,384,019

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．情報管理事務経費　【情報政】 ⑴平成25年４月、武雄市、千葉市、奈良市及び福岡市の４市で、ビッグデータ・オープンデータの活用を検討・推進するために、ビッグデータ・オープンデータ活用推進協議会を設置した。 ⑵行政に対する申請・届出等をパソコン・携帯電話から手続きできる「電子申請汎用受付システム」を奈良県及び県内の市町村と共同運営し、市民サービスの向上を図った。	5,461,000	5,300,314
2．情報化推進事業経費　【情報政・市民税・滞納整・介護福・営繕】 ⑴本市の機関が所掌する一連の行政事務のうち住民記録、税など32適用業務のコンピュータ処理を行い、事務処理の正確・迅速化を図った。 ⑵庁内及び庁外をネットワークで結んだオンラインシステムで事務の効率化・迅速化・市民サービスの向上を図った。 ⑶ＩＴ社会に対応する庁内基盤となる庁舎等情報通信網（情報系ネットワーク）の安全かつ安定した運用を行った。 ⑷コスト削減と市民サービスの向上を目指し、情報システム最適化計画に基づいて、データ移行等の調査を行った。	580,717,000	538,879,705

目　13. 国際交流費

当初予算額	20,786,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	20,786,000

決　算　額				17,999,335
財源内訳	諸	1,435,000		
			一	16,564,335

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．国際友好姉妹都市交流経費　【観光戦】 ⑴友好姉妹都市からの親善訪問団等を受け入れ、これらの都市との相互理解と友好親善の増進に努めた。 ⑵キャンベラ姉妹都市提携20周年・建市100周年を記念して、キャンベラを訪問し日本酒のプロモーション等を行った。	8,450,000	6,443,336
2．国際交流経費　【観光戦】 ⑴国内外の各都市から来寧者を迎え、交流に努めた。 ⑵中国からの国際交流員を任用し、中国との交流の促進に努めた。	9,117,000	8,516,999
3．グリーンホール運営管理経費　【観光戦】 奈良市グリーンホールの指定管理者にグリーンファミリーを指定し、本市特別名誉市民であるアントニ・ジョアキム・グリン氏の功績に関する資料を展示するとともに、市民に交流の場を提供した。 利用人数　延　11,728人	3,219,000	3,039,000

目　14. 住居表示費

当初予算額	2,100,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	2,100,000

決　算　額				1,638,132
財源内訳				
			一	1,638,132

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．住居表示整備経費　【地域活】 近鉄西大寺駅南土地区画整理事業施行区域及びその周辺の整備について、大池川より北側の横領町（一部）他を西大寺国見町二丁目への編入による住居表示を実施した。	2,100,000	1,638,132

目　15. スポーツ振興費

当初予算額	76,855,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	76,855,000

決　算　額		74,953,127		
財源内訳	使	3,295,990		
			一	71,657,137

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．スポーツ推進審議会経費　【スポ振】 本市のスポーツ推進に関する諸政策についての調査・審議を行った。	239,000	143,100
2．スポーツ推進委員経費　【スポ振】 研修等に参加し、資質の向上に努めるとともに地域スポーツ教室の実施等、市民スポーツの普及・振興に努めた。	1,613,000	1,442,717
3．スポーツ振興事務経費　【スポ振】	382,000	380,903
4．スポーツ大会開催経費　【スポ振】 市民体育大会、市民スポーツのつどい等、各種大会の開催及び奈良マラソンの共催をし、生涯スポーツの普及振興に努めた。	34,530,000	34,354,636
5．スポーツ講習会開催経費　【スポ振】 ファミリーキャンプ・野外活動普及講習会を開催し、キャンプ技術の向上とともに青少年の心身の健全な育成に努めた。	81,000	81,000
6．選手派遣経費　【スポ振】 県民体育大会への選手派遣を行い、市民の競技力向上に努めた。	495,000	446,572
7．青少年スポーツ活動育成経費　【スポ振】 スポーツ少年団の育成に努めた。	1,350,000	1,350,000
8．スポーツ団体の行事の実施奨励と助成経費　【スポ振】 各種体育・スポーツ団体の指導と育成並びに団体が行うスポーツ行事の実施奨励に努め、団体の発展とスポーツ技術水準の向上に寄与した。	6,430,000	6,220,000
9．生涯スポーツ推進経費　【スポ振】 生涯スポーツ推進事業として地域スポーツ教室等各種事業を実施し、スポーツの啓発に努めるとともに、市民スポーツの普及に努めた。	283,000	283,000
10．学校体育施設開放事業経費　【スポ振】 市内小・中学校の体育施設の開放を行い、スポーツ施設の提供を図り市民スポーツの普及に努めた。	6,196,000	6,195,419
11．友好・姉妹都市スポーツ交流経費　【スポ振】 各種スポーツ交流を通じ、相互の友好親善関係の更なる進展とスポーツの振興に寄与した。	2,020,000	820,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
12. 青少年野外活動センター管理経費　【スポ振】 青少年野外活動センターにおいて、幼・少・青年の共同宿泊訓練及びキャンプ活動の場として、その利用に供した。 日帰り　2,709人　宿泊　5,526人	23,236,000	23,235,780

目　16. スポーツ施設管理費

当初予算額	558,266,000
補正予算額	0
流用等	200,000
現計予算額	558,466,000

決算額				548,743,775
財源内訳	使	111,967,865	諸	9,268,900
			一	427,507,010

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. スポーツ施設管理事務経費　【スポ振】	20,230,000	19,996,637
2. 鴻ノ池陸上競技場等管理経費　【スポ振】 （施設利用状況）延　1,086,379人	404,500,000	398,971,949
3. 中央武道場等管理経費　【スポ振】 （施設利用状況）延　127,385人	48,000,000	45,613,401
4. 南部体育館管理経費　【スポ振】 （施設利用状況）延　6,113人	590,000	523,326
5. ならやま屋内温水プール管理経費　【スポ振】 （施設利用状況）延　31,348人	43,400,000	43,389,623
6. コミュニティスポーツ施設管理経費　【スポ振】 （施設利用状況）延　96,136人	12,516,000	12,510,658
7. 月ヶ瀬スポーツ施設管理経費　【月地域】 （施設利用状況）延　12,151人	2,055,000	1,852,931
8. 都祁スポーツ施設管理経費　【スポ振・都地域】 （施設利用状況）延　16,186人	13,423,000	13,152,257
9. スポーツ施設備品整備経費　【スポ振】	8,997,000	7,979,875
10. 施設維持補修経費　【スポ振】	4,755,000	4,753,118

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額

（各施設利用状況）

施設名	利用人員	施設名	利用人員
	（人）		
陸上競技場	196,082	柏木コート	18,074
補助競技場	104,954	黒谷コート	24,190
投てき練習場	16,171	平城第一コート	3,835
多目的広場	6,125	平城第二コート	7,888
鴻ノ池球場	36,807	西部生涯スポーツセンターコート	12,552
緑ヶ丘球場	13,444	南部生涯スポーツセンターコート	3,465
中央体育館	180,852	南部生涯スポーツセンター多目的コート	2,382
中央第二体育館	59,608	西部生涯スポーツセンターゲートボール場	350
南部生涯スポーツセンター体育館	31,372	西部生涯スポーツセンタークラブハウス	278
西部生涯スポーツセンター体育館	99,746	青山プール	8,029
南部体育館	6,113	西部生涯スポーツセンター屋内温水プール	82,120
柏木球技場	30,658	ならやま屋内温水プール	31,348
黒谷球技場	13,109	中央武道場	63,753
平城第一球技場	5,594	中央第二武道場	43,347
平城第二球技場	11,580	弓道場	19,764
中ノ川球技場	8,574	鴻ノ池相撲場	521
奈良阪球技場	10,232	都祁体育館	5,558
登美ヶ丘球技場	14,708	月ヶ瀬体育館	7,864
西部生涯スポーツセンター球技場	16,313	月ヶ瀬健民運動場	4,287
南部生涯スポーツセンター球技場	18,299	都祁生涯スポーツセンターコート	1,854
鴻ノ池コート	41,701	都祁生涯スポーツセンター多目的コート	360
青山コート	4,097	都祁生涯スポーツセンタークラブハウス	46
佐保台コート	3,190	都祁生涯スポーツセンター球技場	8,368

（コミュニティスポーツ施設の利用状況）

施設名	利用人員	施設名	利用人員
七条コミュニティスポーツ会館	11,215	邑地コミュニティスポーツ広場	1,726
南紀寺コミュニティスポーツ会館	7,879	狭川コミュニティスポーツ広場	2,798
東市コミュニティスポーツ会館	7,431	田原コミュニティスポーツ広場	7,936
ならやまコミュニティスポーツ会館	35,947	八条コミュニティスポーツ広場	915
高の原コミュニティスポーツ会館	20,110	石打コミュニティスポーツプール	179

（スポーツ教室等利用状況）

剣道教室他　計44教室	61,376人
土用・寒稽古会	1,798人
スポーツ開放日	1,204人

目　17. 男女共同参画施策推進費

当初予算額	14,624,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	14,624,000

決　算　額				13,605,144
財源内訳	使	92,150	諸	482,420
			一	13,030,574

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．男女共同参画施策事務経費　【男女参】	1,086,690	931,388
2．女性問題啓発経費　【男女参】 性別役割分担意識をはじめとする固定的な性差観の解消と男女平等意識の定着に向けて、女性学講座、男性学講座、女性団体と共催であすなら市民講座の開催、男女共同参画情報誌の発行等による意識啓発を行い、男女共同参画社会づくりの機運を高め、世論の醸成を図った。	1,817,000	1,471,612
3．男女共同参画施策調査研究経費　【男女参】 日本女性会議等各種会議や研修に参加し、他都市との情報交換・共有を図った。	695,610	649,550
4．男女共同参画推進審議会経費　【男女参】 奈良市男女共同参画推進審議会を開催し、奈良市男女共同参画計画実施計画及びＤＶ防止及び被害者支援基本計画実施計画についての進捗等の評価検討を行った。	243,000	106,000
5．女性問題相談経費　【男女参】 女性問題を理解した女性相談員による女性問題相談や女性弁護士による女性法律相談を実施し、相談者の問題解決を図った。	4,959,700	4,958,620
6．女性団体助成経費　【男女参】 奈良市地域婦人団体連絡協議会、奈良市女性ボランティア協会、奈良市国際婦人交流協会に補助金を交付し、活動を支援した。	1,730,000	1,730,000
7．男女共同参画センター管理運営経費　【男女参】 奈良市男女共同参画センター「あすなら」を男女の自立と交流・実践の活動拠点施設として、それぞれの能力を発揮できる豊かで活力ある男女共同参画社会形成の促進を図った。	4,092,000	3,757,974

目　18. 庁舎等施設整備事業費

当初予算額	761,200,000
補正予算額	53,757,000
流　用　等	0
現計予算額	(111,992,000) 926,949,000

決　算　額				(62,275,898) 643,681,898
財源内訳	国	(7,431,879) 14,536,179	債	(51,300,000) 619,200,000
	繰越	(1,117,000) 1,117,000		
			一	(2,427,019) 8,828,719

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1．庁舎等施設整備事業　【管財・保教管・地域活・営繕】				
（繰越分）			(7,692,000)	(5,962,950)
庁舎等施設整備	委託料	5,962,950		
（現年度分）			496,800,000	452,762,233
⑴庁舎等施設整備	工事費	1,094,100		
	委託料	2,677,500		
	公有財産購入費	432,411,583		
	備品購入費等	15,780,000		
⑵柳生地域ふれあい会館排水設置工事	工事費	799,050		
2．庁舎省エネルギー対策事業　【エネ政・営繕】			15,400,000	472,500
3．防災行政無線通信設備整備事業　【危機管・営繕】 災害発生時における的確な情報収集及び情報伝達を可能とするため、同報系及び移動系防災無線の整備を行った。				
（繰越分）			(104,300,000)	(56,312,948)
⑴同報系防災行政無線整備	工事費	45,778,000		
	委託料	500,000		
⑵移動系防災行政無線整備	委託料	5,365,500		
	事務費	42,140		
	備品購入費	4,627,308		
（現年度分）			296,757,000	123,529,847
⑴同報系防災行政無線整備	工事費	106,600,000		
	委託料	1,840,000		
	事務費	870,997		
⑵移動系防災行政無線整備	事務費	10,250		
	備品購入費	14,208,600		
4．都跡地域ふれあい会館整備事業　【地域活・営繕】			6,000,000	4,641,420
				（翌年度繰越額） 189,207,000

目　19. スポーツ施設整備事業費

当初予算額	18,601,000
補正予算額	103,000,000
流用等	0
現計予算額	(2,800,000) 124,401,000

決算額				(2,122,050) 19,525,532
財源内訳	国	(707,000) 707,000	債	(1,400,000) 11,400,000
	繰越	(67,000) 67,000		
			一	(△51,950) 7,351,532

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1．スポーツ施設整備事業　【営繕】			7,035,000	6,993,000
青山プール屋根改修工事	工事費	1,102,500		
中央武道場樋改修工事	工事費	2,429,700		
西部生涯真空式温水ヒーター整備工事	工事費	1,281,000		
ならやま屋内温水プールトイレ改修工事	工事費	1,098,300		
中央体育館給水整備改修工事	工事費	1,081,500		
2．スポーツ施設耐震改修事業　【スポ振・営繕】				
（繰越分）			(2,800,000)	(2,122,050)
中央第二体育館耐震設計業務	委託料	2,122,050		
（現年度分）			103,000,000	0
中央体育館・中央第二体育館耐震改修（翌年度へ繰越）				
3．西部生涯スポーツセンター屋内施設改修事業　【営繕】			7,965,000	6,810,300
西部生涯スポーツセンター屋上防水改修工事				
4．コミュニティスポーツ施設整備費償還金　【スポ振】			3,601,000	3,600,182
				（翌年度繰越額）103,000,000

目　20．地域づくり推進基金費

当初予算額	103,509,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	103,509,000

決算額				792,393
財源内訳	財	792,393		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．地域づくり推進基金経費　【地域活】	103,509,000	792,393

目　21．心のふるさと応援基金費

当初予算額	6,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	6,000,000

決算額				2,101,310
財源内訳				
			一	2,101,310

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．心のふるさと応援基金経費　【納税】	6,000,000	2,101,310

目　22. 公共用地取得事業会計繰出金

当初予算額	68,961,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	68,961,000

決　算　額				68,887,737
財源内訳				
			一	68,887,737

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．公共用地取得事業特別会計繰出経費　【財政】	68,961,000	68,887,737

款　2．総務費　　項　2．企画費

目　1．企画総務費

当初予算額	95,861,000
補正予算額	0
流　用　等	645,000
現計予算額	96,506,000

決　算　額				78,818,105
財源内訳	国	341,782	県	15,300,000
	諸	445,310		
			一	62,731,013

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．企画調整事務経費　【総合政・観光戦・東出張】 ⑴地方行財政調査資料等の購読により全国都市の統計資料、その他の情報を収集・分析し、行政運営に資した。 ⑵奈良マニフェストの進捗状況を広く市民に周知するため、ホームページを制作した。 ⑶新規施策の構築や重点施策の推進について、優れた識見又は専門的な知識を有する者を「奈良市政策アドバイザー」として委嘱し、政策課題に係る指導及び助言を得た。 ⑷「若者たちが帰ってきたくなる街」をテーマに、高校生・大学生等のチームが政策のプレゼンテーションを行い、最優秀提案を決定する「政策キャラバン」コンテストを実施し、若者の市政への関心を深め、市政参画意識の醸成を図った。 ⑸東部地域振興施策の検討のため、東部地域住民を対象としたアンケート調査を実施した。 ⑹リニア中央新幹線の新駅を「奈良市」に設置することを目的として、関係機関や市民に対して誘致啓発活動を展開した。	25,100,000	13,426,219
2．市民参画事務経費　【協働推】	280,000	273,460

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3．公益活動推進経費　【協働推】 ⑴奈良市市民参画および協働によるまちづくり審議会を開催し、「奈良市市民参画及び協働によるまちづくり推進計画」の進捗管理と条例見直しに係る審議を実施した。 ⑵協働に対する意識の向上を図るために、市職員と市民や市民公益活動団体がともに受講する「協働のための職員研修」を実施した。 平成25年度受講者数 ＜講義・グループワーク形式＞ 市民公益活動団体13人、係長級を中心とした職員46人 ＜講義形式＞ 市民35人、管理職職員414人 ⑶市民公益活動の活性化を図るために、地方自治体が条例で指定したNPO法人へ市民が寄附した場合に個人住民税が控除されるという「ＮＰＯ法人条例指定制度」に申し出のあったNPO法人の審査を行うため、「奈良市ＮＰＯ法人条例指定制度審査委員会」を設置し、条例に基づき６法人の指定を行った。また、ＮＰＯフォーラム「寄附ＷＯＮグランプリ」を開催し、条例指定を受けた６法人の活動発表を行った。 ⑷奈良市ボランティアインフォメーションセンター運営評価委員会を開催し、運営管理についての議論と評価を行った。	2,429,000	1,791,464
4．ボランティアセンター運営管理経費　【協働推】 ボランティアやNPO活動に対する市民の関心、参加意識を高めるとともに、多様化している様々な活動を支援する拠点であるボランティアセンターの運営管理は、指定管理者制度により公募にて選定し、平成22年度からは奈良市社会福祉協議会が運営している。 利用人数　21,069人 相談件数　542件	15,344,000	15,212,141
5．非核平和都市経費　【人権政】 世界の恒久平和の実現と市民意識の向上を図るため、原爆投下日時に市庁舎塔屋の「平和の鐘」を撞き鳴らすほか、市内の21か所の寺にて校区の小学校児童215名が撞鐘に参加した。また、「平和映画劇場」の開催や、被爆記録と写真パネルの展示など、各種非核平和啓発事業を行った。	314,000	310,214
6．アダプトプログラム推進経費　【協働推】 緑あふれる美しいまちづくりを推進するとともに、市民の美化意識の向上及び地域コミュニティの再生を促進することを目的に、地域のボランティアによる身近な公共空間である道路、河川等の公共施設の美化活動を支援するアダプトプログラム推進事業（愛称：さわやかクリーン奈良）を実施した。アダプトプログラムとは里親制度と訳され、地域の公共スペースを養子に見立て、市民は里親となって美化活動を行い見守る制度で、平成26年3月31日現在60団体1,561人の参加を得ている。	1,771,000	1,622,988
7．中核市事務経費【総合政】 中核市で構成される中核市市長会の役員として運営に関わり、総会、市長会議等に参加して情報収集や調査研究に取り組むとともに、全国特例市市長会等との連携、調整を図り、国への提言活動を行った。	1,584,000	1,091,200

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
8．市政推進事項調査研究経費　【総合政】 円滑な市政の推進を図ることを目的に、企画調整のために必要な調査研究を行うとともに、新規施策の実施や懸案事項の解決を図るため、先進都市における取組状況の視察・調査研究を実施した。	800,000	712,780
9．総合計画関係経費　【総合政】 外部委員による施策評価を実施せず、各課による自己評価により施策評価を実施した。	210,000	0
10．地域活性化推進経費　【月地域】 月ヶ瀬地域の活性化のため、各種団体が主催するイベントに補助金を支出し、地域振興に寄与した。	160,000	160,000
11．ボランティアインフォメーションセンター運営管理経費　【協働推】 ボランティア活動をはじめようとする人々からの相談に応じて、必要な情報の提供や助言、コーディネートを行うとともに、各種講座を実施し、地域での教育支援活動におけるリーダーやコーディネーターなどの人材育成を行う「奈良市ボランティアインフォメーションセンター」を、はぐくみセンター１階に開設し、運営を行っている。 利用人数　39,143人 相談件数　530件	14,245,000	13,170,161
12．地籍管理事業経費　【月総住】 月ヶ瀬地域の地籍管理システムの保全に努めた。	94,000	89,250
13．地籍調査経費　【都業務】 都祁地区の地籍調査の実施により地籍の明確化を図った。	23,719,000	20,508,478
14．もてなしのまちづくり事務経費　【協働推】 奈良市もてなしのまちづくり条例に基づき、もてなしのまちづくり推進行動計画及び今後のもてなしのまちづくりに関する取組について検討するために、「もてなしのまちづくり推進委員会」を開催した。	60,000	58,040
15．交通政策経費　【観光戦・交通政】 近鉄大和西大寺駅を南北に移動される高齢者や身体障がい者の方々を対象に、駅構内施設を活用した通行支援事業を実施した。	10,396,000	10,391,710

目　2．交通安全対策費

当初予算額	161,992,000
補正予算額	△ 6,000,000
流用等	△ 645,000
現計予算額	155,347,000

決算額				151,752,584
財源内訳	国	1,771,000	使	72,703,990
	諸	101,031		
			一	77,176,563

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．交通安全対策事務経費　【交通政】	131,000	123,553
2．交通安全運動経費　【防犯交】 春秋の２回交通安全県民運動及び交通安全教室・講習会（延128回・11,333人）、交通安全指導員による違法駐車防止啓発活動を実施した。	4,953,000	4,802,841
3．交通環境整備経費　【交通政】 ⑴地域住民の重要な交通手段である路線バスを存続するため、バスの運行に係る費用を補助した。（高樋線） ⑵月ヶ瀬村・都祁村の合併に伴い、JR奈良駅から邑地中村まで運行されていた路線バスを旧月ヶ瀬の石打まで平日・土曜日に2.5往復、日曜日に3.5往復延伸運行した。また旧都祁においては、JR奈良駅から下水間まで運行されていた路線バスを奈良市都祁交流センターまで日に３往復延伸運行した。 ⑶中心市街地での交通渋滞の緩和策として、行楽期の土・日祝日にパークアンドバスライド及びサイクルライドを実施した。（春16日　秋16日） ⑷奈良市人にやさしい鉄道駅整備事業補助金 近鉄尼ヶ辻駅EV設置補助　24,000,000	68,244,000	65,223,672
4．放置自転車対策経費　【防犯交】 自転車等放置禁止区域内の放置自転車等の移動・保管・返還及び駐輪指導等を実施した。 移動台数　延　2,780台	12,000,000	11,616,386
5．自転車駐輪場運営管理経費　【防犯交】 自転車駐車場の運営管理を行った。 延駐輪台数 中筋自転車駐車場　226,674台 高の原第一自転車駐車場　45,364台 高の原第二自転車駐車場　241,853台 高の原第三自転車駐車場　163,244台 高の原第四自転車駐車場　60,738台	70,019,000	69,986,132 （翌年度繰越額） 1,696,000

目　3．環境対策費

当初予算額	82,621,000
補正予算額	△ 20,144,000
流用等	0
現計予算額	(7,800,000) 70,277,000

決算額				(7,800,000) 53,970,855
財源内訳	国	(4,261,125) 4,261,125	県	1,500,000
	繰越	(3,516,000) 3,516,000	使	582,600
	諸	6,017,769		
			一	(22,875) 38,093,361

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．環境保全対策経費　【環境政】 大気・水質・ダイオキシン類・騒音等の実態調査の実施及び大気・水質等の特定事業場の立ち入り調査を実施した。	5,861,000	4,866,933

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2．環境政策経費　【環境政】 人材育成を主目的とした環境教育推進会議を開催し、また、市民環境講座、環境出前講座、自然環境体験学習及び、次世代の省エネルギー、エコライフスタイルを推進するため、市立小学校３年生全クラスを対象に、「ECOキッズ！ならの子ども」事業を実施した。	2,490,000	2,043,103
3．地球温暖化対策経費　【環境政・エネ政・営繕】 小水力発電導入支援補助、低公害車タクシー導入補助に加え、商店街へのＬＥＤ照明導入補助及び雨水タンク設置補助により地球温暖化対策への取組を支援した。		
（繰越分） 電気自動車充電設備設置	(7,800,000)	(7,800,000)
（現年度分） タクシー事業者に対する低公害車導入補助 雨水タンク設置補助 商店街LED照明導入補助	31,258,000	17,312,265
4．環境審議会経費　【環境政】 環境審議会を開催した。	555,000	263,832
5．環境美化対策経費　【環境政】 ポイ捨て防止に関する条例に基づき、国際文化観光都市及び世界遺産を有する都市としてふさわしいまちの美観の維持・増進に努めた。 また「おもてなしの心の醸成」の一環として、路上喫煙禁止地域を設け、路上喫煙の防止を図るとともに安全で快適な生活環境を確保した。	14,213,000	14,135,400
6．産業廃棄物等対策経費　【産廃対】 産業廃棄物処理業許可・届の事務を行うとともに、事業者への廃棄物処理に関する法令等の周知により、産業廃棄物の適正処理の推進を図った。	667,000	447,194
7．自動車リサイクル等対策経費　【産廃対】 自動車リサイクル法に係る業者登録・許可事務を行うとともに、使用済自動車の適正処理の推進を図った。	335,000	263,391
8．産業廃棄物適正処理指導啓発等対策経費　【産廃対】 産業廃棄物の排出事業者・処理業者を指導・啓発・育成することにより、適正処理の推進を図るとともに、パトロールの実施等により、不法投棄・野焼きなど不適正処理の早期発見、未然防止に努めた。	7,098,000	6,838,737

目　4．防災対策費

当初予算額	14,548,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	(3,800,000) 18,348,000

決算額				(1,543,500) 14,808,029
財源内訳	国	(514,500) 514,500	県	344,000
	繰越	(2,534,000) 2,534,000		
			一	(△1,505,000) 11,415,529

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．防災会議経費　【危機管】 奈良市地域防災計画の変更が軽微なものであったため、防災会議を開催しなかった。	201,000	0
2．地域防災計画経費　【危機管】 災害を防止し、また発生した時に迅速かつ的確に対応するため、災害対策基本法に基づき奈良市地域防災計画を修正した。	476,000	404,000
3．防災対策経費　【危機管・保環境】 奈良市地域防災計画に基づき防災ハンドブックの作成・配布及び防災資機材・食糧等の備蓄の整備充実に努めた。	(3,800,000) 12,701,000	(1,543,500) 12,239,101
4．防災訓練経費　【危機管】 徒歩による帰宅困難者訓練を実施し、災害時における大阪市内から奈良市内への帰宅ルートを検証した。	616,000	485,628
5．国民保護対策経費　【危機管】 奈良市国民保護計画の見直しの必要がなかったため、国民保護協議会を開催しなかった。	372,000	0
6．被災者支援対策経費　【危機管】 東日本大震災による被災地への支援のため、人的支援を行った。	182,000	135,800

目　5．文化振興費

当初予算額	920,571,000
補正予算額	2,100,000
流用等	△ 3,500,000
現計予算額	919,171,000

決算額				894,698,537
財源内訳	使	122,627,065	財	1,845,500
	諸	27,038		
			一	770,198,934

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．文化振興事務経費　【文化振】 文化振興事務に要した経費	2,771,000	1,987,521
2．文化振興事業経費　【文化振】 「入江泰吉記念写真賞」及び「ならPHOTO　CONTEST」を開催する入江泰吉記念写真賞実行委員会に負担金を交付した。	2,000,000	2,000,000
3．写真美術館管理経費　【文化振】 入江泰吉記念奈良市写真美術館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、市民が優れた美術を鑑賞し、創造活動を行える機会を充実させるとともに施設の効率的な運営管理を行い、芸術文化の振興を図った。 観覧者数　24,191人	79,598,000	76,197,052

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
4．名勝大乗院庭園文化館管理経費　【文化振】 名勝大乗院庭園文化館の指定管理者に（株）奈良ホテルを指定し、由緒ある歴史的環境の中で、市民・観光客に安らぎの場を提供するとともに施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用人員　延　50,050人	12,478,000	12,210,584
5．文化振興補助経費　【文化振・都地域】 文化団体への補助を行い市民文化の向上を図った。	49,090,000	41,366,884
6．彫刻のあるまちづくり経費　【文化振】 彫刻10基の維持管理を行った。	800,000	649,317
7．音声館運営管理経費　【文化振】 音声館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、わらべうたをキーワードに世代を超えて市民が参加し、交流する文化活動の拠点としての役割を充実させるとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用人員　延　62,446人	46,705,000	42,580,711
8．市庁舎ふれあいコンサート経費　【文化振】	18,000	8,400
9．なら100年会館運営管理経費　【文化振】 なら100年会館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、市民が優れた芸術を鑑賞したり、自ら文化活動に取り組むことができる場や機会の拡充を図るとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用人員　延　230,436人	398,446,000	393,676,864
10．ならまちセンター管理経費　【文化振】 ならまちセンターの指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、ならまちの中心的な施設として、市民の福祉の増進とふれあい豊かな地域社会づくりに寄与し地域の文化を振興するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用人員　延　149,895人	100,348,000	100,243,518
11．旧最勝院文化施設管理経費　【文化振】 旧最勝院の維持管理を行った。	1,195,000	1,193,533
12．西部会館市民ホール管理経費　【文化振】 西部会館市民ホールの指定管理者に（株）大阪共立を指定し、市民の自主的な文化活動の促進等、地域の文化を振興するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用人員　延　34,696人	56,951,000	56,121,277
13．北部会館市民文化ホール管理経費　【文化振】 北部会館市民文化ホールの指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、市民の自主的な文化活動の促進等、地域の文化を振興するとともに、施設の効率的な運営を行い、市民文化の振興を図った。 利用人員　延　132,196人	32,260,000	31,196,519

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
14. 奈良市杉岡華邨書道美術館管理経費　【文化振】 奈良市杉岡華邨書道美術館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、質の高い芸術に接する機会を提供するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、書道文化の振興を図った。 観覧者数　8,505人	33,300,000	33,192,455
15. 奈良市美術館運営管理経費　【文化振】 奈良市美術館の指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、奈良市美術家展、企画展など開催のほか、市民ギャラリーとして展示室の貸し出しを行うなど、施設の効率的な運営管理を行い、美術文化の振興を図った。 利用人員　延　74,368人	58,671,000	58,088,063
16. 都祁交流センター運営管理経費　【都地域】 都祁交流センターの指定管理者に（一財）奈良市総合財団を指定し、市民が優れた芸術を鑑賞できる機会の提供や地域間交流の促進など、都祁地域の文化を振興するとともに、施設の効率的な運営管理を行い、市民文化の振興を図った。 利用人員　延　17,131人	32,982,000	32,446,764
17. 入江泰吉旧居管理経費　【文化振】 入江泰吉旧居の開館にむけた準備を行った。	550,000	540,200
18. 文化振興施設維持補修経費　【文化振】 文化施設の維持補修を行った。	11,008,000	10,998,875

目　6．文化振興施設整備事業費

当初予算額	74,200,000
補正予算額	0
流用等	3,500,000
現計予算額	(9,000,000) 86,700,000

決算額				(8,977,500) 18,149,250
財源内訳	債	(8,900,000) 16,100,000		
			一	(77,500) 2,049,250

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．文化振興施設整備事業　【営繕】		
（繰越分） 杉岡華邨書道美術館整備	(9,000,000)	(8,977,500)
（現年度分） 写真美術館・ならまちセンター整備	9,200,000	9,171,750
2．入江泰吉旧居整備事業　【文化振・営繕】 入江泰吉旧居保存整備事業（翌年度へ繰越）	68,500,000	0 （翌年度繰越額） 68,500,000

目　7．市民文化振興基金費

当初予算額	31,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	31,000

決　算　額		1,537		
財源内訳	財	1,537		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．市民文化振興基金経費　【文化振】	31,000	1,537

款　2．総務費　　項　3．徴税費

目　1．税務総務費

当初予算額	716,830,000
補正予算額	△ 50,571,000
流　用　等	0
現計予算額	666,259,000

決　算　額		642,458,630		
財源内訳	県	507,920,700	使	1,407,300
	諸	184,922,776		
			一	△ 51,792,146

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	651,735,000	629,105,898
2．税務事務経費　【市民税・資産税・納税・滞納整】 ⑴市民に対して税に関する啓発を図るため、税務広報冊子の配布を行うとともに、各種税務協議会との連携を密にして税務情報等の収集調整を行い、税務職員の資質向上を図り、市民に信頼される税務行政の推進に努めた。 ⑵各種税務協議会に参加し、円滑な税務事務の運営を図った。	13,490,000	12,775,363
3．固定資産評価審査委員会経費　【市民税】 納税者からの固定資産評価に対する審査申出について、公平な立場から審査を行うため委員会の運営を図った。	613,000	200,034
4．心のふるさと応援寄附促進経費　【納税】 奈良市心のふるさと応援寄附制度は、奈良を愛し応援してくださる皆様からいただいた寄附金を文化財の保存、活用事業、観光振興事業をはじめとした、奈良の魅力を高め発展させるための事業に活用する制度であり、この制度を多くの方々に知っていただけるよう、関係機関や大学、駅等を訪問し、ポスターやパンフレットを持参して協力を求めた。	421,000	377,335

目　2．賦課徴収費

当初予算額	417,538,000
補正予算額	82,000,000
流　用　等	745,000
現計予算額	(600) 500,283,600

決　算　額				(0) 452,873,834
財源内訳	県	55,880,277	繰越	(600) 600
	使	18,449,100	諸	1,638,721
			一	(△600) 376,905,136

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．賦課事務経費　【人事・市民税・資産税】 課税客体の完全な把握と適正かつ公平な課税事務の推進に努め、また電子計算処理システムによる課税事務の合理化で、行政事務の処理量の増大に対処した。	(600) 178,883,000	(0) 168,536,537
2．自主納税促進経費　【納税】 市税の収納率向上を図るため、奈良しみんだより等による自主納税意識の啓発を行うとともに、口座振替納付の普及、拡大に努めた。また、納税者の利便性と収納環境の整備のため、金融機関や自治体窓口に限られていた収納窓口をコンビニエンスストアや郵便局においても設置し、収納を行い市民サービスの向上を図った。	262,871,000	238,976,900
3．滞納整理経費　【人事・納税・滞納整・債権整】 ⑴市税の滞納防止及び税の完全徴収を目指し、奈良県税事務所OBを徴税指導員及び奈良県警察署OBを徴税不当要求対応指導員として滞納整理課に迎えた。また、文書催告や納税指導を行っても納税に応じない滞納者に対しては、給与、預貯金、不動産等の差押及び公売（インターネット公売を含む）を実施した。 ⑵新規滞納の抑制を図るため、納税呼びかけセンター等による電話催告を実施する一方で、早期納税相談による納期内納付の納税折衝を行い収納率向上に努めた。 ⑶奈良市が有する未収債権の縮減を図るため、外部委託が可能な私債権（各種貸付金）について、弁護士法人に委託して回収整理業務を行った。また、強制徴収公債権等の高額滞納案件の移管を受け、納入折衝等を行うことにより、収納率の向上に努めた。	58,529,000	45,360,397 （翌年度繰越額） 1,000

款　2．総務費　　項　4．戸籍住民基本台帳費

目　1．戸籍住民基本台帳費

当初予算額	450,856,000
補正予算額	△ 55,579,000
流　用　等	0
現計予算額	395,277,000

決　算　額		383,657,714		
財源内訳	国	777,000	使	144,154,950
			一	238,725,764

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	262,964,000	256,342,660
2．戸籍住民基本台帳事務経費 【市民・地域活・西住民・東出張・北出張・月総住・都総住】 戸籍事務及び住民基本台帳事務について、戸籍電算システムや市民課窓口業務の民間委託を活用し、市民サービスの向上に努めた。また、戸籍副本データの送付について法務省と連携することで災害時等の戸籍データの保全を図った。	130,806,000	126,027,586
3．印鑑登録事務経費 【市民・地域活・西住民・東出張・北出張・月総住・都総住】	1,395,000	1,190,149
4．中長期在留者住居地届出等事務経費　【市民・月総住】	112,000	97,319

款　2．総務費　　項　5．選挙費

目　1．選挙管理委員会費

当初予算額	59,347,000
補正予算額	4,248,000
流　用　等	0
現計予算額	63,595,000

決　算　額		62,551,123		
財源内訳	県	82,926	諸	4,300,430
			一	58,167,767

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．委員報酬及び職員の人件費　【人事・選挙管】	60,796,000	60,066,096
2．選挙管理委員会経費　【選挙管】 委員会の運営、選挙人名簿の調製及び期日前投票・不在者投票システムの管理等を行った。	2,662,000	2,401,401
3．選挙啓発経費　【選挙管】 明るい選挙の啓発のため、ポスター展を開催するなど選挙の常時啓発を行った。	7,000	700
4．在外選挙人名簿登録事務経費　【選挙管】	130,000	82,926

目　2．参議院議員選挙費

当初予算額	112,000,000
補正予算額	△ 51,000,000
流　用　等	0
現計予算額	61,000,000

決　算　額		60,442,579		
財源内訳	県	60,442,579		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．参議院議員選挙経費　【選挙管】 H25.7.21執行	61,000,000	60,442,579

目　3．市長及び市議会議員選挙費

当初予算額	220,000,000
補正予算額	△ 65,000,000
流　用　等	0
現計予算額	155,000,000

決　算　額		154,654,081		
財源内訳				
			一	154,654,081

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．市長及び市議会議員選挙経費　【選挙管】 H25.7.21執行	155,000,000	154,654,081

款　2．総務費　　項　6．統計調査費

目　1．統計調査総務費

当初予算額	19,619,000
補正予算額	426,000
流　用　等	0
現計予算額	20,045,000

決　算　額		19,973,076		
財源内訳	県	535,943		
			一	19,437,133

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	19,683,000	19,630,295
2．統計調査事務経費　【文書法】 統計なら平成25年度版を発行した。	362,000	342,781

目　2．統計費

当初予算額	14,640,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	14,640,000

決　算　額		13,056,388		
財源内訳	県	13,056,388		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．経済センサス経費　【文書法】 経済センサスに係る事務を実施した。 平成25年度経済センサス調査区管理及び平成26年経済センサス―基礎調査準備に係る事務を実施した。	50,000	31,058
2．工業統計調査経費　【文書法】 平成25年工業統計調査に係る事務を実施した。	935,000	676,130
3．住宅・土地統計調査経費　【文書法】 平成25年住宅・土地統計調査に係る事務を実施した。	13,500,000	12,224,747
4．世界農林業センサス経費　【文書法】 2015年農林業センサス準備に係る事務を実施した。	10,000	6,695
5．商業統計調査経費　【文書法】 平成26年商業統計調査準備に係る事務を実施した。	10,000	7,358
6．統計調査員確保対策経費　【文書法】 統計調査員を確保するため、調査員通信を発行する等の事業を実施した。	135,000	110,400

款　2．総務費　　項　7．監査委員費

目　1．監査委員費

当初予算額	79,920,000
補正予算額	△ 3,203,000
流　用　等	0
現計予算額	76,717,000

決　算　額		76,042,569		
財源内訳				
			一	76,042,569

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．委員の報酬及び職員の人件費　【人事・監査】	75,238,000	74,611,564
2．監査委員経費　【監査】 監査事務執行に要した経費	1,479,000	1,431,005

款　3．民生費　　項　1．社会福祉費

目　1．社会福祉総務費

当初予算額	1,401,311,000
補正予算額	146,072,000
流　用　等	498,000
現計予算額	1,547,881,000

決　算　額		1,497,991,425		
財源内訳	国	62,348,999	県	11,351,214
	使	6,635,850	諸	22,613,566
			一	1,395,041,796

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	1,042,498,000	1,038,162,078
2．社会福祉事務経費　【福政策・障福祉・子育成・福祉医・保護一・長寿福】 ⑴各種福祉事業の実施、啓発に係る事務経費 ⑵国県支出金精算に伴う返還金	128,826,000	128,748,270
3．社会福祉協議会経費　【福政策】 各種福祉事業を行っている奈良市社会福祉協議会に対し、運営活動補助を行った。	218,324,000	210,386,676
4．社会福祉法人利子補給経費　【福政策】 社会福祉法人に対しその社会福祉施設建設のための借入金に係る利子を助成し負担を軽減した。	10,720,000	10,719,699
5．福祉団体助成経費　【福政策・都地域】 地域福祉行政推進の一役を担っている各関係福祉団体の育成のため、その事業実施及び運営に係る経費を助成した。	1,566,000	1,566,000
6．生活保護事務経費　【人事・保護一】 生活保護施行事務に要する経費	33,577,000	30,904,460
7．国民生活基礎調査経費　【保護一】 国民生活基礎調査に要した経費	1,074,400	745,296
8．臨時福祉給付金等給付事業経費　【人事・福政策】 消費税率の引き上げに伴い低所得者への負担の影響を鑑み、暫定的・臨時的な措置として行う臨時福祉給付金給付事業に要する経費	617,000	521,434
9．指導監査事務経費　【福政策】 社会福祉法人の円滑な運営を図るため、社会福祉法人及び施設について、関係法令に基づき監査を行った。	494,000	486,189
10．厚生統計調査経費　【福政策】 国の厚生事業統計の一環として、市内の社会福祉法人の業務実績や社会福祉施設などの調査を行った。	100,000	6,000
11．行旅死亡人取扱経費　【保護一】 行旅死亡人の納骨及び安置供養に要した経費	1,365,000	773,082

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
12. 社会福祉審議会経費　【福政策】 社会福祉に関する事項について、調査・審議を行った。	1,270,000	297,380
13. 中国残留邦人等地域生活支援経費　【福政策・保護一】 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立支援に関する法律の施行に要した経費	2,920,600	2,257,029
14. 老人等生活保護助成経費　【長寿福】 生活扶助を受けている高齢者で、拠出制年金（老齢基礎年金・障害基礎年金・遺族基礎年金）の給付を受け、その給付金が収入認定されている人に一部助成し、生きがいと希望を持ってもらうよう努めた。 支給対象者　延　88名	327,000	267,000
15. 民生金庫貸付金　【保護一】 奈良市民生児童委員協議会連合会が運営する民生金庫に対し、運営資金の貸付を行った。	2,000,000	2,000,000
16. 行旅人援護経費　【保護一】 旅費等に困窮する行旅者に対し、一時援護金を給付した。	100,000	33,500
17. 住宅手当緊急特別措置事業経費　【人事・保護一】 就労能力・就労意欲のある離職者で、住宅を喪失又は喪失するおそれのある者に対して住宅及び就労機会の確保に向けた支援を行った。	26,900,000	5,638,589
18. 都祁福祉センター管理運営経費　【福政策】 都祁福祉センター運営管理に要した経費	31,621,000	31,615,642
19. 月ヶ瀬福祉センター管理運営経費　【福政策】 月ヶ瀬福祉センター施設整備管理運営に要した経費	33,500,000	32,818,101
20. 介護保険社会福祉法人利用料減額助成経費　【介護福】 減免実施法人　５法人 助成対象法人　１法人	81,000	45,000
21. 福祉医療費資金貸付金経費　【子育成・福祉医】 福祉医療受給資格該当者の医療費貸付金制度について、利用がなかった。	10,000,000	0

目　２．民生委員費

当初予算額	64,655,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	64,655,000

決算額				64,129,273
財源内訳				
			一	64,129,273

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．民生委員事務経費　【福政策】 民生委員・児童委員の専門知識の習得のための会議・研修を行った。また、民生委員の委嘱・解嘱の事務を行った。	1,008,000	979,100
2．民生委員活動経費　【福政策】 各民生委員、地区会長、地区民児協に対する活動費用の支給並びに市民児連の事業実施に対する助成を行った。 771人、46地区	61,919,000	61,918,500
3．民生委員推薦会経費　【福政策】 民生委員・児童委員候補者の推薦決定のための推薦会開催に要した経費	128,000	21,000
4．民生委員改選経費　【福政策】 民生委員・児童委員の改選に要した経費	1,600,000	1,210,673

目　3．障害者福祉費

当初予算額	7,761,476,000
補正予算額	102,000,000
流用等	△ 1,564,000
現計予算額	7,861,912,000

決算額				7,644,408,637
財源内訳	国	3,331,497,260	県	1,785,987,331
	使	453,770	繰入	493,563
	諸	34,987,165		
			一	2,490,989,548

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．心身障害者福祉事務経費　【障福祉】 心身障がい者の福祉を推進していくための各種事業実施に係る事務経費	18,229,000	16,905,804
2．障害者福祉サービス事業者等指定指導監査事務経費　【障福祉】 指定障害福祉サービス事業者等の指定及び指導・監督等の業務を行うための経費	250,000	83,000
3．心身障害者広報等発行経費　【障福祉】 視覚障がい者に必要な行政情報等を提供するために、奈良しみんだよりなど広報の点字版及び録音版を制作し、希望者に配布することにより、視覚障がい者の社会参加の促進を図った。	1,335,000	1,281,098
4．心身障害者医療費助成経費　【福祉医】 身体障害者手帳１・２級及び療育手帳所持者に対し、保険診療の自己負担額を助成し、心身障がい者の医療費の無料化を図った。 助成件数　延　88,016件	537,636,000	519,136,554
5．障害者虐待防止対策支援事業経費　【障福祉】 障がい者に対する虐待の防止等を行うため、地域における連携体制の整備や支援体制の強化を行うために要する経費	3,600,000	2,880,540

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
6．特別障害者手当経費　【障福祉】 20歳以上の在宅重度重複障がい者で、日常生活において常時特別の介護を必要とする者に対し、特別障害者手当を支給した。 支給人数　延　5,025人	131,728,000	131,649,420
7．障害児福祉手当経費　【障福祉】 20歳未満の日常生活において常時介護を必要とする障がい者に対し、障害児福祉手当を支給した。 支給人数　延　2,655人	37,825,000	37,824,500
8．福祉手当経費　【障福祉】 障害基礎年金に移行できない重度障がい者に対し、福祉手当を支給した。 支給人数　延　232人	3,700,000	3,305,960
9．福祉タクシー助成経費　【障福祉】 重度心身障がい者・児の生活行動範囲の拡大と社会参加の促進を図るため、タクシーの利用料金を一部助成した。	15,800,000	15,707,200
10．障害者福祉施設整備指導監督事務経費　【障福祉】 社会福祉施設の整備事業に対する指導監督に係る経費	49,000	8,770
11．友愛手帳優遇措置事業経費　【障福祉】 身体・知的・精神障害者手帳を受けた障がい者に対し、奈良交通バス市内路線の優待乗車を図るための経費	105,800,000	105,796,800
12．重度心身障害者理髪サービス事業経費　【障福祉】 在宅の重度心身障がい者を理美容師が訪問して、理美容サービスを提供することに対し助成した。 利用回数　96回	303,000	240,000
13．緊急通報システム管理経費　【障福祉】 重度身体障がい者の居宅に設置された緊急通報機器により、緊急時の安全確保と定期的な安否確認などを行い、24時間365日在宅生活を支援した。	78,000	12,900
14．福祉団体助成経費　【障福祉】 障がい者の自立活動を促進し、福祉の増進を目的に障害者団体の運営を補助する経費	1,297,000	1,296,945
15．授産品品質向上促進事業　【障福祉】 市内の障害福祉サービス事業所の授産品等の生産能力・機材・人員等に関して、経営・商品・品質の各分野の専門的立場の方による分析を行い、各事業所の新商品開発並びに品質及び販売能力の向上に繋げ、また事業所間の連携を図った。	9,000,000	8,800,000
16．身体障害者自動車運転免許取得助成経費　【障福祉】 身体障がい者の社会参加を図るため、自動車運転免許の取得について助成した。 助成件数　4件	500,000	400,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
17. 身体障害者自動車改造助成経費　【障福祉】 身体障がい者が自動車の改造に要した経費の一部を助成した。 助成件数　6件	800,000	591,000
18. 在宅重度身体障害者配食サービス事業経費　【障福祉】 調理することが困難な在宅重度身体障がい者に対して配食サービスを実施した。 延　1,405食	782,000	491,750
19. 軽度・中等度難聴児補聴器購入助成経費　【障福祉】 身体障害者手帳の交付対象外である軽度・中等度の難聴児の言語、コミュニケーション能力の習得及び学習機会の確保を図り健全な発達を支援するため補聴器の購入費用の一部を助成した。	1,694,000	79,000
20. 精神障害者支援体制促進事業経費　【障福祉】 精神障がい者への支援体制を促進するため、ヘルパー等に対する研修会の開催に要した経費	100,000	83,195
21. 自立支援給付事務経費　【障福祉】 障害者総合支援法に基づく、各種事業の給付事務に要する経費	8,973,000	7,774,690
22. 障害者介護給付費等支給審査会経費　【障福祉】 障害者総合支援法に基づく、市町村審査会を運営するための経費 認定審査会開催　51回	11,575,000	9,777,871
23. 介護給付費等支給経費　【障福祉】 障害者総合支援法に基づく、障害福祉サービスで介護の支援を受ける場合（居宅介護等）に要する経費	4,343,867,000	4,283,316,897
24. 訓練等給付費支給経費　【障福祉】 障害者総合支援法に基づく、障害福祉サービスで訓練等の支援を受ける場合（自立訓練等）に要する経費	562,791,000	562,790,628
25. 地域相談支援経費　【障福祉】 平成24年度に創設された地域相談支援事業による地域移行支援と地域定着支援に基づき、福祉施設入所者や精神病院長期入院者の地域生活への移行や、地域における単身者、また家族等からの支援を受けにくい障がい者の地域定着を支援するための経費 本年度は利用者がいなかったため、支出がなかった。	2,000,000	0
26. 計画相談支援経費　【障福祉】 平成24年４月法改正よりサービス利用計画作成給付費が廃止され、計画相談支援給付費が創設された。障害福祉サービス又は地域相談支援を利用するすべての障がい者を対象に、サービス支給決定時のサービス等利用計画の作成及び支給決定後のサービス等利用計画の見直しについて、計画相談支援給付費を支給する。	27,074,000	16,462,101
27. 高額障害福祉サービス等支給経費　【障福祉】 障害者総合支援法に基づく、同一世帯に障害福祉サービスを利用する者が複数いる場合等に、世帯の負担を軽減する観点から、償還払い方式により、世帯における利用者負担を月額負担上限額まで軽減するための経費	2,542,000	2,541,072

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
28. 自立支援医療費支給経費　【障福祉】 障害者総合支援法に基づく、18歳以上で身体に障がいがあって、手術などにより障がいの程度を軽くしたり、除去したり、障がいの進行を防ぐことが可能な治療をする方に、保険診療の自己負担分（入院の食事代を除く）を助成する経費（更生医療）。 精神障がいを持ち、継続的に入院によらない精神医療を受ける人の医療費を助成する経費（精神通院医療）。	581,624,000	571,518,608
29. 療養介護医療費支給経費　【障福祉】 障害者総合支援法に基づく、医療を必要とし、常時介護を必要とする方が医療施設で受ける医療費を助成する経費	42,035,000	37,560,956
30. 補装具給付経費　【障福祉】 障がい者等の身体機能を補完し、又は代替し、かつ長期間にわたり継続して使用されるもの等（義肢、装具、車いす等）の交付又は修理を行う経費 交付・修理件数　延　1,011件	90,000,000	83,960,421
31. 障害者自立支援特別対策事業経費　【障福祉】 障害者自立支援法の円滑な実施を目指し、法施行に伴う激変緩和及び新たな事業に直ちに移行できない事業者の経過的な支援のため、国から交付された財源で県に基金を創設し県補助金に基づき行う事業経費 平成24年度末をもって事業が廃止された。	18,000,000	0
32. 相談支援事業経費　【障福祉】 障がいのある人、その保護者、介護者などからの相談に応じ、必要な情報提供等や権利擁護のために必要な援助を行い、また自立支援協議会を設置し、地域の相談支援体制やネットワークの構築を行うための経費	70,900,000	66,604,187
33. コミュニケーション支援事業経費　【障福祉】 障害者総合支援法に基づく、聴覚障がい者及びその者とのコミュニケーションを必要とする者のコミュニケーションを支援するため、手話通訳者等を派遣する事業を実施することにより、聴覚障がい者の自立と社会参加を促進し、その者の福祉の増進を図ることを目的とする経費 手話通訳件数　692件	8,372,000	7,532,745
34. 日常生活用具等給付経費　【障福祉】 障害者総合支援法に基づく、在宅の障がい者・児に対し、自立生活支援用具等を給付することにより、日常生活の便宜を図り、その福祉の増進に資することを目的とする経費 給付件数　延　7,273件	96,000,000	86,559,455
35. 移動支援経費　【障福祉】 屋外での移動が困難な障がいのある人について、外出のための支援を行う経費	230,926,000	230,925,844
36. 地域活動支援センター事業経費　【障福祉】 創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を供与することで、障がい者等の地域生活支援の促進を図った。	26,084,000	22,804,964

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
37. 福祉ホーム運営等事業経費　【障福祉】 身体上の障がいのため家庭において日常生活を営むことに支障がある身体障がい者に、低額な料金で日常生活に必要な居室・設備を利用させ、便宜を供与する目的で運営されている福祉ホームに対する運営補助経費	1,142,000	1,142,000
38. 訪問入浴サービス事業経費　【障福祉】 障害者総合支援法に基づく、入浴の機会に乏しい在宅の重度障がい者・児に対し、当該障がい者等の健康の増進と衛生の保持を図るために実施する経費 利用回数　延　937回	13,328,000	11,801,875
39. 更生訓練費給付経費　【障福祉】 障害者総合支援法に基づく、自立訓練事業又は就労移行支援事業を利用している者及び身体障害者更生援護施設に入所している者に更生訓練費を支給し、社会復帰の増進を図る経費 給付件数　延　124件	700,000	467,490
40. 日中一時支援事業経費　【障福祉】 障がい者に対し、活動の場の提供、社会適応訓練、入浴サービス及び給食サービスを提供することにより、日中における活動の場の確保と障がい者を日常的に介護している家族の就労支援及び一時的な休息のために実施する経費 給付件数　延　8,925件	21,284,000	21,283,719
41. 成年後見制度利用支援事業経費　【障福祉】 判断能力が不十分な障がい者の保護のため、成年後見制度の申立に要した経費	5,400,000	919,610
42. 障害者理解促進研修・啓発事業経費　【障福祉】 平成25年度から地域生活支援事業の必須事業に追加された「障害者に対する理解を深めるための研修・啓発」として実施した。「障害者週間」（12月３日～12月９日）にパネル展示等を行い、また障がい者理解のための講演会も行った。	300,000	159,552
43. 障害者等自発的地域活動支援事業経費　【障福祉】 平成25年度より新たに地域生活支援事業の必須事業となった障がい者やその家族、地域住民等が自発的に行う活動に対する支援を行った。	100,000	100,000
44. 障害児支援給付事務経費　【障福祉・子相談】 障がい児の相談体系として障害児相談支援が個別給付として平成24年４月から追加されたことに伴って必要となる事務経費	2,638,000	1,852,263
45. 障害児相談支援事業経費　【障福祉】 児童福祉法及び障害者自立支援法の改正に伴い、児童福祉法に一本化された障害児支援のうち、障害児相談支援（障害児支援利用援助及び継続障害児支援利用援助）に要した費用の支給にかかる経費	17,960,000	3,104,740
46. 障害児通所支援経費　【障福祉】 児童福祉法に基づく障害児通所支援等を受ける場合に要する経費	576,000,000	540,041,418

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
47. 高額障害児通所給付費支給経費　【障福祉】 障害児通所支援に要した費用の合計額から、支給された障害児通所給付費及び特例障害児通所給付費の合計額を控除して得た額が著しく高額であるときに、高額障害児通所給付費として支払う経費	1,040,000	1,039,265
48. 総合福祉センター運営管理経費　【障福祉】 社会福祉事業の総合的な推進及び社会福祉活動の育成を図り、市民の福祉の増進に資する総合福祉センターの運営管理を委託した。	228,751,000	225,791,830

目　4．老人福祉費

当初予算額	1,465,271,000
補正予算額	0
流用等	1,564,000
現計予算額	1,466,835,000

決算額				1,427,541,611
財源内訳	国	13,629,000	県	123,239,000
	分	59,705,541	使	2,096,280
	諸	8,031,251		
			一	1,220,840,539

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．老人福祉事務経費　【長寿福】 事務用のコピー代や用紙購入、指定事業所管理システムのリースを行った。	1,450,000	1,372,795
2．在宅老人日常生活用具給付貸与経費　【長寿福】 給付件数　4件	101,000	37,380
3．軽費老人ホーム運営費補助事業経費　【長寿福】 市内の軽費老人ホームを設置する者に、運営に要する経費について補助金を交付し、福祉の増進を図った。 13施設	328,030,000	310,684,000
4．老人保護施設措置経費　【長寿福】 養護老人ホーム15施設に、延127人を入所措置した。	253,210,000	245,435,316
5．老人保健医療給付費経費　【福祉医】 平成20年3月末で廃止された老人医療制度について、同月以前の診療分の過誤調整や再審査等による医療給付費の請求がなかった。	204,000	0
6．老人医療費助成費　【福祉医】 老人医療費助成については平成22年7月末で廃止されたが、同月以前の診療分について該当者の請求がなかった。	403,000	0
7．重度心身障害者老人等医療費助成制度　【福祉医】 後期高齢者医療制度による医療を受けている人で、身体障害者手帳１・２級及び療育手帳所持者に対し、保険診療の自己負担額を助成し、高齢の心身障がい者の医療費の無料化を図った。 助成件数　延　90,537件	301,714,000	301,658,909

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
8．老人福祉施設整備指導監督事務経費　【福政策・長寿福】 新規施設整備の補助協議の際、適正な運営が出来るよう指導などを行った。 新規施設整備補助協議実施　8法人	250,000	248,731
9．万年青年クラブ活動経費　【長寿福】 市内万年青年クラブの活動に対し補助し、高齢者福祉の向上に努めた。 クラブ数　308団体 市連合会　1団体 地区連合会　33団体	25,451,000	24,111,856
10．長寿お祝い事業経費　【長寿福】 高齢者が生きがいを感じ、希望を持って健康で明るい生活を送っていただくため、満100歳の誕生日にお祝い品を贈り、長寿をお祝いした。	2,923,000	2,840,060
11．老春手帳優遇措置事業経費　【長寿福】 70歳以上の高齢者に「老春手帳」を交付し、市内奈良交通バスの優待乗車、入浴料扶助、社寺拝観料などの優遇措置を行い、高齢者福祉の増進に努めた。	383,815,000	375,877,223
12．訪問理美容サービス事業経費　【長寿福】 利用回数　1,235回	4,051,000	3,113,390
13．高齢者福祉システム管理経費　【長寿福】 高齢者福祉サービスの利用者情報や受給内容をオフコンで一元管理した。	894,000	703,080
14．外国人高齢者特別給付金支給経費　【長寿福】 支給者数　9名	2,163,000	1,803,000
15．医療機関送迎サービス事務経費　【長寿福】 月ヶ瀬地域の在宅でおおむね65歳以上で、老衰、心身の障がいや傷病等のために、一般の公共交通機関の利用が困難な人に医療機関への送迎を実施した。 対象者　26人	798,000	727,094
16．認知症施策総合推進事業経費　【長寿福】 伏見地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を配置し、認知症の高齢者、家族の相談支援を行うとともに、認知症ケア体制及び医療との連携体制を強化した。	6,420,000	6,420,000
17．南福祉センター路線バス運行経費　【長寿福】 南福祉センターへのアクセスとして南福祉センター線の路線バスを運行業務委託した。	16,742,000	16,741,484
18．老人福祉センター運営管理経費　【長寿福】 老人福祉センター「東福祉センター」「西福祉センター」「北福祉センター」「南福祉センター」を運営し、生きがい対策に努めた。	130,002,000	127,669,166
19．老人憩の家運営管理経費　【長寿福】 老人憩の家20ヵ所を運営し、老人に憩いの場を提供することにより生きがい対策に努めた。	7,940,000	7,824,127
20．老人軽作業場運営管理経費　【長寿福】 郷土民芸品等の製作など、生きがい対策に努めた。	274,000	274,000

目　5．後期高齢者医療費

当初予算額	2,781,997,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	2,781,997,000

決　算　額				2,781,996,400
財源内訳				
			一	2,781,996,400

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．後期高齢者医療費負担経費　【福祉医】 後期高齢者医療制度の医療費に対して支払われる公費負担分（定率1/12）に要した経費	2,781,997,000	2,781,996,400

目　6．遺族等援護対策費

当初予算額	4,993,000
補正予算額	0
流　用　等	119,000
現計予算額	5,112,000

決　算　額				5,084,589
財源内訳				
			一	5,084,589

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．遺族援護事務経費　【福政策】 慰霊塔公園において、奈良市戦没者追悼式を挙行し、戦没者の方々の冥福を祈り、永遠の平和を祈念した。また、奈良市遺族会等、団体の運営及び活動に対し補助を行った。	4,678,000	4,653,386
2．慰霊塔公園管理経費　【福政策】 慰霊塔公園の維持管理を行った。	434,000	431,203

目　7．人権施策費

当初予算額	53,814,000
補正予算額	0
流　用　等	1,000,000
現計予算額	54,814,000

決　算　額				48,666,390
財源内訳				
			一	48,666,390

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．人権施策事務経費　【人権政】 人権の確立に向け、総合的・計画的・効果的な事業の推進を図った。	16,345,000	16,072,895

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2．人権施策協議会経費　【人権政】 人権施策についての重要事項で調査審議を要する案件が生じた場合に協議会を開催するが、平成25年度については該当案件がなかった。	390,000	0
3．人権施策推進経費　【人権政】	1,161,000	1,155,300
4．(仮称)子ども若者支援センター経費　【営繕】 （仮称）子ども若者支援センター開設にあたり、検討委員会で事業内容を決定後に改修工事を実施することになった。	4,000,000	0
5．環境改善施設管理経費　【人権政】 共同浴場他環境改善施設の維持管理	23,618,000	23,130,265
6．環境改善施設維持補修経費　【人権政】 共同浴場他環境改善施設の維持補修	9,300,000	8,307,930

目　8．環境改善施設整備事業費

当初予算額	10,000,000
補正予算額	0
流用等	△ 1,000,000
現計予算額	9,000,000

決算額				0
財源内訳				
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．共同浴場改補修事業　【営繕】 浴槽用循環濾過器更新及び施設整備工事（翌年度へ繰越）	9,000,000	0 （翌年度繰越額） 9,000,000

目　9．人権文化センター費

当初予算額	147,415,000
補正予算額	△ 124,000
流用等	0
現計予算額	147,291,000

決算額				143,409,979
財源内訳	国	29,484,000		
			一	113,925,979

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	126,251,000	124,815,740
2．人権文化センター管理経費　【人権政】 ４館	15,208,000	13,729,674

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3．人権文化センター事業経費　【人権政】 生涯学習の推進、地域住民の福祉の向上、住民交流の促進及び市民に対する人権啓発の推進など、人権の確立に向けた取組を実施した。	5,832,000	4,864,565

目　10. 人権啓発センター費

当初予算額	7,738,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	7,738,000

決算額				7,057,948
財源内訳	県	1,003,000	諸	23,754
			一	6,031,194

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．人権啓発センター管理経費　【人権政】	5,160,000	5,048,805
2．人権啓発センター事業経費　【人権政】 人権意識の高揚を図るため、広く市民の参加を求め、あらゆる人権問題の解決に向けた啓発活動を実施した。	2,578,000	2,009,143

目　11. 高齢者福祉施設整備事業費

当初予算額	51,712,000
補正予算額	△ 38,092,000
流用等	0
現計予算額	(471,400,000) 485,020,000

決算額				(470,681,600) 484,274,600
財源内訳	国	(622,000) 622,000	県	9,120,000
	債	(468,700,000) 471,700,000	繰越	(1,978,000) 1,978,000
	繰入	832,600		
			一	(△618,400) 22,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．高齢者福祉施設整備事業　【営繕】		
(繰越分)	(2,600,000)	(1,881,600)
東福祉センター耐震診断及び耐震補強設計		
(現年度分)	4,500,000	4,473,000
東福祉センター幼児用トイレ設置等工事		
2．老人福祉施設等整備費補助事業　【長寿福】		
(繰越分)	(468,800,000)	(468,800,000)
高齢者福祉の向上を図るため、老人福祉施設の施設整備を行う法人に対し、補助金を交付した。 468,800,000		
(現年度分)	9,120,000	9,120,000
⑴既存の認知症高齢者グループホーム等の防災管理体制を強化するため、防火改修の推進を図り、補助金を交付した。 3,720,000		
⑵小規模多機能型居宅介護の施設整備者、開設者に対し、補助金を交付した。 5,400,000		

目　12. 社会福祉施設整備事業費

当初予算額	9,700,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	9,700,000

決　算　額				7,750,486
財源内訳				
			一	7,750,486

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．社会福祉施設整備事業　【管財・子相談・営繕】 母子福祉センターを解体し、土地の売却を行った。	9,700,000	7,750,486

目　13. 障害者福祉施設整備事業費

当初予算額	26,379,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	26,379,000

決　算　額				25,633,000
財源内訳	国	16,224,000	債	6,600,000
	繰入	1,294,650		
			一	1,514,350

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．障害者福祉施設整備事業　【障福祉】 総合福祉センター工事	1,800,000	1,294,650
2．障害者福祉施設整備費補助事業　【障福祉】 社会福祉事業の健全な発展を図ることを目的に、社会福祉法人等が行う社会福祉施設等の整備について、補助金を交付するための経費 補助件数　2件	24,579,000	24,338,350

目　14. 福祉基金費

当初予算額	699,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	699,000

決　算　額				438,535
財源内訳	財	438,535		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．福祉基金経費　【福政策】 福祉基金に積立を行った。	699,000	438,535

目　15. 国民健康保険会計繰出金

当初予算額	2,122,100,000
補正予算額	△ 14,000,000
流　用　等	0
現計予算額	2,108,100,000

決　算　額		2,108,100,000		
財源内訳	国	129,556,501	県	959,753,100
			一	1,018,790,399

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．国民健康保険特別会計繰出経費　【財政】	2,108,100,000	2,108,100,000

目　16. 介護保険会計繰出金

当初予算額	3,699,619,000
補正予算額	△ 40,000,000
流　用　等	0
現計予算額	3,659,619,000

決　算　額		3,503,742,115		
財源内訳				
			一	3,503,742,115

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．介護保険特別会計繰出経費　【財政】	3,659,619,000	3,503,742,115

目　17. 後期高齢者医療会計繰出金

当初予算額	753,188,000
補正予算額	△ 7,554,000
流　用　等	0
現計予算額	745,634,000

決　算　額		741,885,566		
財源内訳	県	422,123,430		
			一	319,762,136

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．後期高齢者医療特別会計繰出経費　【財政】	745,634,000	741,885,566

款　3．民生費　　項　2．児童福祉費

目　1．児童福祉総務費

当初予算額	1,137,301,000
補正予算額	30,617,000
流　用　等	△ 3,296,000
現計予算額	1,164,622,000

決　算　額		1,060,506,973		
財源内訳	国	1,037,341	県	242,560,000
	諸	13,183,998		
			一	803,725,634

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	75,941,000	73,533,796
2．児童福祉事務経費　【子政策･子育成･子相談･こど推･保育幼･地域教･教職員】 ⑴課・児童館・地域との連絡調整を図った。 ⑵保育園等に勤務する非常勤嘱託職員及び臨時職員の社会保険加入に伴う事業主負担を執行した。また、人権研修参加等人権保育の推進に努めた。 ⑶国県支出金精算に伴う返還金 ⑷各施設建設の必要性や待機児童解消に向けて有効な施設の検討を行った。 ⑸子ども条例策定事業 ⑹認定こども園通園バス ⑺子育て世代支援ＰＲ事業 ⑻自立援助ホーム運営補助事業	209,724,000	184,265,335
3．児童福祉施設整備指導監督事務経費　【こど推】 施設整備の指導監督説明会等の実施がなかったため。	31,000	0
4．家庭児童相談員運営経費　【子相談】 延3,388件の相談を受け、適切な指導助言により、児童福祉の向上に努めた。	4,372,000	2,167,460
5．子ども医療費助成経費　【子育成】 延371,705件の保険診療の自己負担額の一部を助成し、乳幼児及び小中学生の健康増進に努めた。	669,265,000	619,874,766
6．児童手当事務経費　【子育成】	9,743,600	7,979,471
7．児童扶養手当事務経費　【子育成】 児童扶養手当の受付、認定、支払い事務及び特別児童扶養手当の受付事務を行った。	1,212,000	994,332
8．福祉団体助成経費　【子育成・こど推】 地域の子育てサークルや民間の児童館の運営活動に対して助成を行い、児童の健全育成や子育て支援に努めた。また、ふれあいカーニバルの開催に対して助成を行った。	4,378,000	4,208,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
9．地域子育て支援センター活動経費　【子育成】 子育て親子が集える場を提供し、相談・援助、情報提供及び講習会を行った。また、子育て全般に関する専門的な支援を行う拠点として既存の子育てネットワーク、子育て支援活動を行う団体等と連携しながら地域支援活動を展開することで、親の子育ての不安や負担を軽減し、子どもの健やかな育ちを促進した。	55,823,000	52,492,000
10. 子育て短期支援事業経費　【子育成】 保護者が一時的に児童の養育が困難となった場合に、児童福祉施設で養育保護することにより子育ての支援を行った。	1,721,000	1,721,000
11. 子育てスポット事業経費　【子育成】 地域の身近な公共施設の空きスペースを利用し、月に１、２回程度、子育て親子が集える場を提供した。子育てスポットでは相談・援助、情報提供及び講習会を行い、親の子育ての不安や負担を軽減し、子どもの健やかな育ちを促進した。	6,325,000	5,264,500
12. 少子化対策推進事業経費　【子政策・こど推・保育幼】 子どもの医療の心配ごと講座の開催 奈良市子ども・子育て会議の設置及び開催 公立幼稚園預かり保育事業（実施園3園→6園に拡充） 私立幼稚園預かり保育事業（夏休み等長期休業期間中）	22,334,000	13,458,812
13. 幼児2人同乗基準適合自転車購入補助金交付事業経費　【子育成】 子育て家庭に対する経済的負担の軽減を図るため、安全基準に適合した幼児2人同乗用自転車の購入費用の一部を補助した。 補助決定件数　150件	3,008,400	3,002,600
14. 児童福祉調査経費　【保育幼】	33,000	32,998
15. 乳児家庭全戸訪問事業経費　【子相談】 生後４か月未満の乳児のいる全ての家庭（ただし、健康増進課が行う新生児訪問・未熟児訪問、妊婦・産婦訪問対象者を除く）を助産師・保健師・看護師等の訪問員（委託）が訪問（原則一回）し、体重測定等を行い乳児の成長を確認するとともに保護者の悩みを傾聴し、子育てに関する情報提供を行った。また、必要に応じて支援機関につなぐことで、子育ての孤立化を防ぎ子育ての不安の軽減を図った。 訪問件数　1,737件	7,400,000	5,871,699
16. 子育てスポットすくすく広場事業経費　【子育成】 高齢者との異世代間交流が行える場でもある東・西・北・南の各福祉センターにおいて、子育て親子が気軽に集える場を提供し、相談・援助、情報提供及び講習会を行うことにより、親の子育ての不安や負担を軽減し、子どもの健やかな育ちを促進した。	36,321,000	35,235,642
17. ファミリーサポートセンター事業経費　【子育成】 育児の援助を受けたい人と援助を行いたい人を会員登録し、会員相互による有償の援助活動の連絡調整を行い、子育ての支援を行った。	7,389,000	7,388,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
18. 子育て支援アドバイザー事業経費　【子育成】 奈良市子育て支援アドバイザーとして地域の子育て経験豊かな市民を登録し、アドバイザーを乳幼児とその保護者が集う場所などに派遣し、保護者の子育ての相談、助言、情報提供等を行った。また、アドバイザーに対し、フォローアップ講座を行い、資質の向上を図った。	618,000	575,000
19. 次世代育成事業経費　【子政策・子育成】 ⑴「奈良市次世代育成支援行動計画（後期計画）」の実施状況を把握し、地域協議会で事業内容の評価と改善について検討を行った。 ⑵地域の子育て支援団体を対象とした「子育て支援交流会」及び「子育てスポット交流会」や市役所キッズコーナーでの子育て親子を対象とした「遊びのコツミニ講習会」を実施し、子育て支援者同士や子育て親子との交流及び情報交換を行った。また、地域子育て支援拠点スタッフ向けの研修会を実施し、地域子育て支援拠点の質の向上とスタッフのスキルアップを図った。	3,636,000	3,112,985
20. つどいの広場事業経費　【子育成】 子育て中の親子が集える場を提供し、相談・援助、情報提供や講習会を行い、親の子育ての不安や負担を軽減し、子どもの健やかな育ちを促進した。	39,415,000	34,203,000
21. 被虐待児童対策地域協議会運営経費　【子相談】 児童虐待の予防、早期発見、再発防止のため、地域の関係する各機関が連携して、虐待から子どもたちを守るため取り組んだ。	5,272,000	4,893,832
22. 養育支援訪問事業経費　【子相談】 乳児家庭全戸訪問事業等により把握した保護者の養育を支援することが特に必要であると判断した家庭等または出産後の養育について出産前において支援を行うことが特に必要と認められる妊婦を、保健師等の訪問支援員（委託）が訪問し、養育に関する相談・助言・指導等を行った。 訪問回数　98回	660,000	231,745

目　2．児童措置費

当初予算額	8,991,332,000
補正予算額	△ 47,463,000
流　用　等	33,000,000
現計予算額	8,976,869,000

決　算　額				8,896,964,886
財源内訳	国	4,683,180,062	県	880,270,831
	分	789,699,050	諸	84,800
			一	2,543,730,143

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．児童保護事務経費　【保育幼】 児童福祉法の規定に基づき、事務費を合理的に執行し、保育所入所の促進に努めた。	16,220,000	15,434,172
2．民間保育所措置経費　【保育幼】 市内私立保育所及び市外保育所に対し入所児童の保育にかかる経費を執行した。 入所実績　私立保育所（市外委託を含む） 58カ所　延　40,988人 市外公立保育所 12カ所　延　177人	3,035,679,000	3,029,104,940
3．母子生活支援施設措置経費　【子相談】 児童の福祉に欠ける母子を施設に入所保護した。 措置世帯数　9世帯 措置人数　28人	26,867,000	23,999,478
4．助産施設措置経費　【子相談】 保健上必要があるにもかかわらず、経済的な理由により入院助産を受けることが出来ない妊婦の入所を実施した。 2カ所　28人	16,000,000	14,865,727
5．民間保育所運営補助経費　【保育幼】 私立保育所の保育内容の充実を図るため障がい児保育、延長保育、一時預かり、休日保育、病児・病後児保育、保育士等処遇改善臨時特例事業に対し補助を行い、児童の健全育成に努めた。	556,603,000	500,875,815
6．児童手当給付経費　【子育成】 次世代の社会を担う子ども一人一人の育ちを社会全体で応援する観点から、中学校修了までの児童を対象に支給した。	5,312,910,000	5,310,485,000
7．子ども手当支給経費　【子育成】 次世代の社会を担う子ども一人一人の育ちを社会全体で応援する観点から、中学校修了までの児童を対象に支給した。	90,000	90,000
8．家庭的保育事業経費　【人事・保育幼】 市立幼稚園の余裕教室を利用し、事業者に委託して家庭的保育事業を実施した。	12,500,000	2,109,754

目　3．保育所費

当初予算額	3,375,968,000
補正予算額	△ 31,609,000
流　用　等	0
現計予算額	3,344,359,000

決　算　額		3,299,406,219		
財源内訳	国	24,400,000	県	3,249,850
	分	430,854,847	繰入	3,619,500
	諸	8,786,295		
			一	2,828,495,727

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	2,423,494,000	2,405,701,667
2．保育所運営管理経費　【こど推】 公立保育所19カ所を運営、管理し延28,942人の入所を実施し、保育に欠ける児童の入所並びに健全育成に努めた。また保育士等の研修を実施し、保育の質の向上に努めた。	307,197,000	294,783,695
3．産休等代替職員設置経費　【こど推】 公立保育所に勤務する職員が出産や傷病等のため休暇を必要とする場合、その職務を遂行するための代替職員及びパートタイム保育士を臨時的に任用することで保育所の円滑な職務執行に努めた。	613,668,000	598,920,857

目　4．子ども発達センター費

当初予算額	23,260,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	23,260,000

決　算　額		22,456,545		
財源内訳	諸	421,856		
			一	22,034,689

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．子ども発達センター運営管理経費　【子相談】 心理的な発達の障害並びに行動及び情緒の障害のある就学前の幼児又は発達支援の必要があると認められる就学前の幼児とその保護者に対して、療育相談等を行い、関係機関と協働しながら一貫して支援する体制を整え、当該幼児の心理的な発達を支援した。 相談の場では、特別支援教育士、心理判定員、保健師、保育士が療育相談（電話、来所、園巡回等）を行い、必要に応じ、作業療法士、言語聴覚士による専門相談を行った。 相談件数　　延　821件 療育の場では、指定管理者による障害児通所支援（児童発達支援）を行った。 支援件数　　延　2,679件	23,260,000	22,456,545

目　5．母子福祉費

当初予算額	1,813,912,000
補正予算額	△ 11,954,000
流　用　等	△ 33,000,000
現計予算額	1,768,958,000

決　算　額		1,740,376,075		
財源内訳	国	541,562,413	県	70,184,000
	分	420	諸	6,232,000
			一	1,122,397,242

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．母子福祉事務経費　【子相談】 母子家庭等の福祉を増進するために、母子自立支援員等の経費を負担した。	7,020,000	6,869,122
2．ひとり親家庭等医療費助成経費　【子育成】 延74,140件の保険診療の自己負担額の一部を助成し、ひとり親家庭等の保健の向上と経済的負担の軽減に努めた。	193,212,000	178,345,750
3．児童扶養手当支給経費　【子育成】 国の児童扶養手当を支給することにより、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の健全な育成を図った。	1,512,000,000	1,499,611,330
4．母子家庭等支援事業経費　【子相談】 母子家庭の母、父子家庭の父を対象に自立支援教育訓練給付金事業、高等技能訓練促進費等事業を実施した。また、日常生活支援事業、ひとり親家庭生活支援事業を委託により実施し、ひとり親家庭の自立促進と福祉の増進を図った。	51,923,000	50,754,879
5．母子家庭等就業・自立支援センター事業経費　【子相談】 奈良県と共同で、母子家庭等就業・自立支援センター事業を実施した。	4,803,000	4,794,994

目　6．児童館費

当初予算額	176,435,000
補正予算額	△ 896,000
流　用　等	250,000
現計予算額	175,789,000

決　算　額		171,182,263		
財源内訳	諸	9,735,186		
			一	161,447,077

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	116,728,000	116,527,726
2．児童館管理経費　【子育成】 古市児童館 横井児童館 東之阪児童館 大宮児童館	54,894,000	51,216,695

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3．児童館事業経費　【子育成】 古市児童館 横井児童館 東之阪児童館 大宮児童館 遊びを通して多様な体験・経験を共有する中で「生きる力」を育むための事業の推進を図るとともに児童が抱える様々な課題(不登校・いじめ・虐待等)についても、保護者・地域をはじめ各関係機関と連携しながら解決を図り、それらの基本となる「健全な遊び」と「子育て支援」を実施した。	4,167,000	3,437,842

目　7．学童保育費

当初予算額	514,225,000
補正予算額	0
流用等	3,046,000
現計予算額	517,271,000

決算額				482,309,998
財源内訳	国	121,979,000	使	91,571,500
	繰入	2,243,493	諸	35,000
			一	266,481,005

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．学童保育経費　【地域教】 バンビーホームの運営と設備の充実を図り児童の健全育成対策として成果をあげるとともに、研修等を行い指導員の資質向上に努めた。また、月ヶ瀬・柳生・田原・興東で新たにバンビーホームを開設した。	517,271,000	482,309,998

目　8．児童福祉施設整備事業費

当初予算額	267,269,000
補正予算額	414,800,000
流用等	0
現計予算額	(274,520,000) 956,589,000

決算額				(269,830,250) 333,639,914
財源内訳	国	(2,449,000) 2,449,000	県	(225,050,000) 225,050,000
	債	(38,800,000) 92,900,000	繰越	(3,615,000) 3,615,000
	繰入	1,201,452		
			一	(△83,750) 8,424,462

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1．児童福祉施設整備事業　【営繕】 保育所整備　6件 （仮称）帯解こども園整備	委託料 工事費 事務費	4,185,700 9,102,450 114,000	422,000,000	13,402,150
2．保育所耐震診断事業　【営繕】 （繰越分） 耐震診断	委託料	3,937,500	(4,000,000)	(3,937,500)

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3．保育所園舎改修事業　【こど推・営繕】		
（繰越分）	(17,300,000)	(12,710,750)
園舎耐震補強工事等　委託料 1,744,050 工事費 10,766,700 事務費 200,000		
（現年度分）	16,800,000	0
耐震補強工事（翌年度へ繰越）		
4．バンビーホーム整備事業　【営繕・地域教】	7,800,000	7,154,952
バンビーホーム整備　11件　工事費 5,953,500 備品購入費等 1,201,452		
5．児童福祉施設整備補助事業　【保育幼】		
（繰越分）	(253,220,000)	(253,182,000)
私立保育所富雄東・学研奈良ピュア保育園に対して施設整備助成を行うことにより、待機児童の解消と児童の健全育成を図った。		
（現年度分）	127,447,000	0
みずほ保育園建替補助（翌年度へ繰越）		
6．保育所建設費償還金　【こど推】	4,222,000	4,221,200
都市再生機構償還金（神功保育園）		
7．大安寺バンビーホーム建設事業　【営繕・地域教】	103,800,000	39,031,362
委託料 2,237,550 工事費 36,000,000 事務費 793,812		
		（翌年度繰越額） 615,821,000

目　9．母子寡婦福祉資金貸付金会計繰出金

当初予算額	507,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	507,000

決算額				0
財源内訳				
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．母子寡婦福祉資金貸付金特別会計繰出経費　【財政】 事務費等を節減することにより、歳出の抑制に努めたため。	507,000	0

款　3．民生費　　項　3．生活保護費

目　1．生活保護総務費

当初予算額	655,359,000
補正予算額	316,216,000
流　用　等	0
現計予算額	971,575,000

決　算　額				930,215,129
財源内訳	国	118,667,001	県	12,331,000
			一	799,217,128

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】		450,849,000	445,090,504
2．生活保護適正化運営対策事業経費　【保護一】 被保護世帯の処遇改善と自立更生のための訪問調査を行うとともに、保護費支給事務を円滑に実施することにより、保護世帯の指導に努めた。		26,988,000	25,271,068
3．生活保護安定運営対策等事業経費　【人事・保護一】 生活保護制度の安定運営を確保するため、職員の各種研修会への参加と、生活保護業務の実施基盤の整備充実及び適正化の推進を図った。		446,109,000	416,359,992
4．給付金経費　【保護一】 中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律に基づく支援給付金	生活支援	12,900,000	10,411,833
	住宅支援	3,300,000	2,441,723
	介護支援	800,000	564,957
	医療支援	17,100,000	17,099,983
	葬祭支援	900,000	643,540
5．生活保護就労支援事業経費　【人事・保護一】 就労支援相談員を確保し、就労意欲の喚起、履歴書の書き方や面接の受け方の指導、公共職業安定所への同行訪問など継続的な就労支援を行い、就労による経済的自立の支援を図った。		12,629,000	12,331,529

目　2．扶助費

当初予算額	12,570,000,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	12,570,000,000

決　算　額				12,329,690,784
財源内訳	国	9,270,631,000	諸	144,693,067
			一	2,914,366,717

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．生活扶助経費　【保護一】 延　86,984人	4,405,110,000	4,282,465,849
2．教育扶助経費　【保護一】 延　8,974人	90,000,000	86,184,208

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3．住宅扶助経費　【保護一】 延　84,284人	2,160,000,000	2,078,037,506
4．介護扶助経費　【保護一】 延　9,233人	177,000,000	168,548,679
5．医療扶助経費　【保護一】 延　65,922人	5,537,000,000	5,524,371,681
6．出産扶助経費　【保護一】 延　3人	1,000,000	707,120
7．生業扶助経費　【保護一】 延　3,701人	68,000,000	58,570,277
8．葬祭扶助経費　【保護一】 延　141人	22,000,000	20,921,535
9．保護施設事務経費　【保護一】 年間収容・利用延人員805人	109,890,000	109,883,929

款　3．民生費　　項　4．国民年金事務費

目　1．国民年金事務取扱費

当初予算額	66,632,000
補正予算額	△ 7,413,000
流用等	0
現計予算額	59,219,000

決算額				57,624,752
財源内訳	国	75,758,849		
			一	△ 18,134,097

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	37,150,000	36,177,578
2．基礎年金事務経費　【国年金】 無年金者の防止や年金制度を定着させるため、年金相談業務や資格関係届・学生納付特例・免除申請・給付業務等に対応するために窓口サービスの強化、充実を図った。 （平成25年度末） 1号被保険者　49,269人 任意加入被保険者　1,085人 受給権者数 老齢福祉年金　8人 老齢年金　2,698人　障害年金　122人 母子年金　0人　寡婦年金　35人 老齢基礎年金　84,424人	22,069,000	21,447,174

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
障害基礎年金　4,051人 遺族基礎年金　86人		

款　4．衛生費　　項　1．保健衛生費

目　1．保健衛生総務費

当初予算額	19,008,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	19,008,000

決算額				14,611,439
財源内訳				
			一	14,611,439

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．保健衛生事務経費　【病院事】	15,209,000	10,817,199
2．医療検査センター運営管理経費　【保総務】	3,799,000	3,794,240

目　2．予防費

当初予算額	788,691,000
補正予算額	△ 51,000,000
流用等	0
現計予算額	737,691,000

決算額				686,117,486
財源内訳	県	8,337,570	諸	924,810
			一	676,855,106

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．予防接種経費　【保予防】 ⑴感染症予防のため、各種予防接種を実施し、接種率の維持向上に努めた。 予防接種者数 不活化ポリオ　延 4,583人 ４種混合　延 8,363人 三種混合　延 2,570人 二種混合　1,608人 麻しん又は風しん　5,176人 日本脳炎　延 11,154人 ＢＣＧ　2,192人 インフルエンザ　43,214人 ヒブ　延 11,229人 小児用肺炎球菌　延 10,876人 ヒトパピローマウィルス　延 842人	737,691,000	686,117,486

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
⑵風しんの流行拡大を防ぎ、先天性風しん症候群の発生を防ぐため、風しんの予防接種に対し、公費助成を行った。 予防接種者数 麻しん風しん（ＭＲ）ワクチン　2,695人 風しん（単抗原）ワクチン　80人		

目　３．環境衛生費

当初予算額	18,805,000
補正予算額	△ 2,254,000
流用等	0
現計予算額	16,551,000

決算額				15,565,590
財源内訳				
			一	15,565,590

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
１．職員の人件費　【人事】	16,000,000	15,433,516
２．防疫経費　【生活衛】 感染症予防のため、防疫薬剤を散布するとともに防疫に対する意識向上に努めた。	551,000	132,074

目　４．墓地火葬場費

当初予算額	69,814,000
補正予算額	2,267,000
流用等	0
現計予算額	72,081,000

決算額				71,470,504
財源内訳	使	44,722,878		
			一	26,747,626

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
１．職員の人件費　【人事】	14,815,000	14,789,673
２．墓地火葬場管理経費　【生活環】 市営墓地内の清掃、ゴミ処理等を行い、市民に利用しやすい環境づくりに努めた。また、火葬施設の定期点検及び修繕を行い、火葬業務が円滑に行われるように努めた。	57,266,000	56,680,831

目　5．診療所費

当初予算額	455,399,000
補正予算額	△ 15,309,000
流　用　等	0
現計予算額	440,090,000

決　算　額				432,282,795
財源内訳	使	129,489,280		
			一	302,793,515

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	66,699,000	66,656,556
2．奈良診療所運営管理経費　【病院事】 利用人員　延　1,011人	10,423,000	9,743,565
3．田原診療所運営管理経費　【病院事】 利用人員（内科）　延　1,721人 （歯科）　延　278人	14,480,000	14,480,000
4．柳生診療所運営管理経費　【病院事】 利用人員　延　5,386人	16,245,000	16,245,000
5．みどりの家歯科診療所運営経費　【障福祉】 歯科検診により治療を要する障がい児に対し、月３回みどりの家歯科診療所において歯科治療を実施し、虫歯その他口腔内諸疾患の予防に関する指導を行った。 利用人員　延　260人	10,774,750	10,355,711
6．みどりの家鍼灸院運営経費　【障福祉】 はり・きゅう治療により、障がいを持つ人たちの症状の軽減と除去を図った。 利用人員　延　3,823人	1,837,250	1,800,144
7．月ヶ瀬診療所運営管理経費　【病院事】 利用人員　延　6,712人	10,600,000	10,600,000
8．都祁診療所運営管理経費　【病院事】 利用人員　延　12,326人	29,200,000	29,200,000
9．休日夜間応急診療所運営管理経費　【病院事】 利用人員　（休日）延4,864人 （夜間）延4,970人 （土曜日）延923人	268,448,000	262,322,564
10．休日歯科応急診療所運営管理経費　【病院事】 利用人員　延　469人	11,383,000	10,879,255

目　6．保健衛生施設整備事業費

当初予算額	199,200,000
補正予算額	2,500,000
流　用　等	0
現計予算額	(27,600,000) 229,300,000

決　算　額				(19,500,000) 193,608,923
財源内訳	県	86,283,000	債	(19,500,000) 88,800,000
	繰越	(8,100,000) 8,100,000		
			一	(△8,100,000) 10,425,923

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	5,100,000	5,013,601
2．保健衛生施設整備事業【生活環・病院事・営繕】		
（繰越分） 休日夜間応急診療所建設事業 工事費　19,500,000	(27,600,000)	(19,500,000)
（現年度分） 休日夜間応急診療所建設事業 工事費　145,161,000 備品購入費　7,905,080 委託料等　6,038,323 霊苑整備工事　工事費　4,780,650 無縁仏撤去業務等　委託料等　5,073,769 東山霊苑火葬場備品購入費　備品購入費　136,500	196,600,000	169,095,322
		（翌年度繰越額） 10,420,000

目　7．病院費

当初予算額	505,040,000
補正予算額	500,000
流　用　等	0
現計予算額	505,540,000

決　算　額				490,977,777
財源内訳				
			一	490,977,777

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．病院事業会計繰出経費　【財政】 企業債元利償還金や職員給与費等のほか、看護師養成学校の運営に係る経費のため繰出を行った。	505,540,000	490,977,777

款　4．衛生費　　項　2．保健所費

目　1．保健所総務費

当初予算額	848,197,000
補正予算額	24,082,000
流　用　等	0
現計予算額	872,279,000

決　算　額				858,005,809
財源内訳	国	8,835,200	使	7,301,500
	諸	582,950		
			一	841,286,159

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	802,719,000	794,337,937
2．保健所事務経費　【保総務・生活衛・保予防・健康増】	24,003,000	23,605,198
3．保健衛生団体助成経費　【生活衛・保予防】 各関係団体への助成を行い、公衆衛生並びに保健衛生行政の向上と充実を図った。 補助件数　生活衛生1件　保健予防2件	700,000	700,000
4．衛生統計調査経費　【保総務】 国の委託事業である人口動態等の統計調査を実施した。	3,253,000	2,086,882
5．医事薬事指導経費　【保総務】 薬局、医薬品店舗販売業、毒物劇物販売業及び医療施設への監視指導を行った。また、市内医療機関に対して医療法第6条の11第1項3号に規定する医療安全研修会を行った。 薬事監視施設数　83施設 毒物劇物監視施設数　11施設 病院、診療所等監視施設数　29施設 医療安全研修会参加者数　60人	755,000	618,601
6．衛生検査経費　【保環境】 食中毒や感染症発生時の微生物検査、食品等の理化学検査を実施した。 微生物検査　656検体 理化学検査　905検体	15,082,260	14,555,773

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
7．環境検査経費　【保環境】 大気汚染、水質汚濁、悪臭防止法等に基づく調査を実施した。 （大気・悪臭関係） 常時監視　市内5局 簡易測定　21地点 有害大気汚染物質調査　2地点 事業場のばい煙・悪臭等調査　4事業所 （水質関係） 市内主要河川等　28地点 地下水　11地点 ゴルフ場　13カ所 特定施設　延　53事業場 廃棄物処理施設排水・河川水等　118検体	18,760,000	18,347,688
8．水質検査経費　【保環境】 水道法・建築物における衛生的環境の確保に関する法律、公衆浴場法などに基づき飲料水・プール水・浴場水の水質検査を実施した。 飲料水　130検体 プール水　81検体 浴場水　35検体	1,218,740	1,218,599
9．献血普及啓発経費　【保総務】 献血者・骨髄バンク登録者を増やすことを目的にし、市民への普及啓発を図った。 市主体献血・骨髄バンクキャンペーン回数２回	36,000	35,328
10．国民健康栄養調査経費　【保総務】 健康増進法に基づき国民の健康の総合的な推進を図るための基礎資料として国民の身体の状況、栄養摂取量及び生活習慣の状況を明らかにする調査を行った。	2,787,000	298,259
11．栄養指導対策推進経費　【保総務】 特定かつ多数の者に継続的に食事を提供する施設である特定給食施設に対し、給食衛生管理体制の意識向上を目的とした施設状況調査と巡回指導及び研修会を実施することにより、市民の健康増進を図った。 調査施設数　156施設 研修会実施回数　2回	164,000	121,238
12．食育推進計画啓発経費　【保総務】 奈良市食育推進計画に基づき、食育の啓発を行った。	2,388,000	1,727,542
13．健康づくり啓発経費　【保総務】 個人の健康づくり行動を支援する社会環境づくり、市民一人一人が健康づくりを実践できるような情報提供、普及啓発活動を行う。 すこやかフェスタ開催　825人 知って得する健康講座開催　244人 健康情報だより「けんこうアップ」発刊　年6回	252,000	192,508

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
14. たばこ対策促進事業経費　【保総務】 喫煙などの生活習慣が関与する生活習慣病の発症や重症化を予防するため、喫煙者の減少、無煙環境づくりを推進するため啓発活動を行った。	161,000	160,256

目　2．保健予防費

当初予算額	24,800,000
補正予算額	11,800,000
流用等	0
現計予算額	36,600,000

決算額				29,122,362
財源内訳	国	10,672,231	県	1,460,890
			一	16,989,241

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．感染症予防対策経費　【保予防】 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、健康診断、就業制限及び入院勧告又は措置、消毒、啓発事業等を実施することにより感染症の予防及びまん延防止を図った。 患者発生 二類感染症　84人 三類感染症（O157等）　8人	2,804,000	2,512,036
2．エイズ対策経費　【保予防】 HIV感染不安者に対し、安心して相談・検査ができる体制を整備するとともにHIV／AIDSへの正しい知識の普及を目的に研修会を実施し、エイズ予防対策の推進を図った。 HIV抗体検査・相談　312件 研修会　5回　電話相談　9件	363,000	359,195
3．結核医療費公費負担経費　【保予防】 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づく入院患者の医療（37条）及び一般の結核患者の医療（37条の2）に要する費用を負担した。 37条の2　承認件数159件 37条　承認件数112件	22,967,000	17,226,229
4．結核予防対策経費　【保予防】 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、家庭訪問指導、就業制限、入院勧告、接触者検診の実施、私立学校等に対する健康診断の補助及び結核予防啓発事業等により、結核の予防及びまん延防止を図った。 年末結核登録者　212人（内、潜在性結核感染症　55人） 新登録患者　84人（内、潜在性結核感染症　18人）	6,381,000	5,859,844

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
5．難病対策経費　【保予防】 ⑴難病対策事業 在宅の難病患者に対する保健福祉の向上を図ることを目的に、訪問指導・相談を実施し、また各関係者の技術・知識向上を目的として相談員育成事業、医療相談会を実施した。 訪問指導件数　6件　研修会　6回 訪問相談件数　166件　医療相談会　13回 推進チーム会議　24回 その他、特定疾患治療研究事業の医療受給者証の申請受付及び同医療受給者証所持者の療養の現状を把握し、患者・家族を支える体制の構築を図った。 特定疾患医療受給者証所持者数　2,828人 ⑵原爆被爆者対策事業 市内在住の原爆被爆者に対し、県実施の健康診断の通知連絡、各種手当及び医療費償還請求等の受付業務を通じて、被爆者福祉行政の増進を図った。 市内被爆者　256人	1,207,000	1,176,247
6．精神保健対策経費　【保予防】 精神障がい者が地域で暮らすための正しい知識の普及啓発を行い、社会参加と自立への促進を図った。 統合失調症当事者教室　年7回 精神保健福祉家族教室　年4回 精神保健福祉相談・訪問指導　延　985件 研修会等　3回	603,000	597,216
7．難病患者等居宅生活支援経費　【保予防】 障害者総合支援法の改正に伴い平成25年度より、難病患者等居宅生活事業が、介護給付費等支援事業及び地域生活支援事業に統合された。	516,000	0
8．地域保健等推進経費　【保予防】 地域保健法に基づき、地域保健対策の円滑な実施及び総合的な推進を図るため、地域保健関係職員を対象とした厚生労働省主催の研修会等に参加した。 研修会　17人	257,000	253,900
9．自殺対策緊急強化事業対策経費　【保予防】 自殺対策に関わる多様な分野に携わる人材の養成や、周囲の人々が自殺予防のために行動できるような知識普及を目的として、関係職員等を対象とした研修会や市民講演会を実施した。また、市民への啓発を目的としたカードやチラシを作成し配布した。 相談窓口の充実を図るため、こころの健康相談等を実施した。 研修会等　7回 こころの健康相談　電話33回　面接10回 うつ病専門相談　3回	1,502,000	1,137,695

目　3．母子保健費

当初予算額	527,666,000
補正予算額	7,600,000
流　用　等	0
現計予算額	535,266,000

決　算　額		504,504,953		
財源内訳	国	113,300,630	県	9,978,623
	分	3,963,321		
			一	377,262,379

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．乳幼児及び妊産婦健康診査経費　【健康増】 妊産婦及び乳幼児に対し、健康診査及び健康相談を実施し、母体及び乳幼児の健康の保持増進に努めた。 交付者数 妊婦健康診査　2,732人 受診者数 4か月児健康診査　2,559人 10か月児健康診査　2,447人 1歳7か月児健康診査　2,500人 3歳6か月児健康診査　2,488人	265,348,000	264,203,675
2．母子健康教育及び相談経費　【健康増】 妊婦及び乳幼児を対象に訪問、母親教室、育児教室等を実施した。 訪問数 妊婦訪問　92人 新生児産婦訪問　1,213人 乳幼児訪問　1,910人 受講者数 母親教室　延　931人 育児教室　延　673人 5か月児離乳食教室　延　820組 10か月児むし歯予防育児教室　延　789組 相談者数 4歳6か月児発達相談会　43人 妊産婦・乳幼児健康相談　延　4,210人	12,648,000	10,639,895
3．フッ化物塗布経費　【健康増】 幼児のう歯予防のため、2歳8か月～3歳0か月児を対象にフッ化物塗布を実施した。 受診者数　679人	821,000	801,680
4．未熟児・低体重児支援経費　【保予防・健康増】 ⑴未熟児・低体重児の訪問指導を行った。 訪問延人数　135人 ⑵未熟児養育医療費助成 助成人数　157人	36,271,000	36,256,032

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
5．身体障害児及び結核児童支援経費　【保予防・健康増】 ⑴長期にわたり療養を必要とする児及びその保護者に対し、在宅生活における看護サービスの調整や家庭訪問により適切な指導を行い、日常生活における健康の保持増進及び育児不安の軽減を図れるよう支援した。 支援対象者数　45人　　支援延回数　254回 ⑵多胎や障がい等のリスクの高い児を持つ家族に対し、仲間作り、交流の場作りを目的としたサークルの支援を行った。 開催回数　36回 ⑶身体障害児育成医療費助成 助成人数　109人	11,111,000	9,994,223
6．小児慢性特定疾患治療研究経費　【保予防】 小児慢性特定疾患医療費助成 助成人数　493人	135,365,000	122,425,718
7．不妊治療費助成経費　【健康増】 ⑴特定不妊治療費助成 助成実組数　227組　　件数　延　389件 ⑵一般不妊治療費助成 助成実組数　307組　　件数　延　307件	73,702,000	60,183,730

目　4．生活衛生費

当初予算額	56,675,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	56,675,000

決算額				52,216,305
財源内訳	使	26,026,100	諸	167,500
			一	26,022,705

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．食品衛生等指導経費　【生活衛】 ⑴食品関係営業施設の許可及び監視指導 食品衛生法に基づき、飲食店等の営業許可及び監視指導を行った。食品の安全性を確保するため、年間計画に基づき食品等の収去検査を行うとともに、夏期及び年末には重点監視指導を行った。 ⑵食中毒防止対策 乳幼児や高齢者などの食中毒のハイリスクグループが利用している保育所、社会福祉施設、病院等の給食施設について指導を行った。また、年間を通じて市民及び食品関係営業施設等の関係者に対して衛生講習会を実施した。 ⑶家庭用品安全対策 有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律に基づき、家庭用品による健康被害を防止するため、試買検査を実施した。 ⑷食鳥処理事業 食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律に基づき、立入検査を行い、構造設備の改善及び食鳥肉の衛生的な取り扱いについて指導を行った。	1,312,000	1,163,128

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2．生活衛生営業等指導経費　【生活衛】 ⑴旅館業、興行場、公衆浴場の許可及び監視指導を行った。 ⑵理容所、美容所、クリーニング所の開設検査及び監視指導を行った。 ⑶専用水道、簡易専用水道、遊泳用プールの設置届出検査及び監視指導を行った。 ⑷温泉利用施設の利用許可及び監視指導を行った。 ⑸特定建築物の届出検査及び監視指導を行った。 ⑹墓地等の経営許可及び監視指導を行った。 ⑺化製場等の許可及び監視指導を行った。 ⑻衛生害虫及びシックハウスの相談を行った。	447,000	363,654
3．狂犬病予防対策経費　【生活衛】 狂犬病予防法に基づき、犬の登録と狂犬病予防注射を行った。また、狂犬病予防法及び奈良県動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、野犬・放浪犬の収容（捕獲）を行い、動物による人への危害防止を行った。	3,684,000	3,531,398
4．動物管理指導対策経費　【生活衛】 ⑴動物の愛護及び管理に関する法律に基づき、飼えなくなった犬・猫の引き取りや負傷動物の救護を行った。 ⑵動物の愛護及び管理に関する法律及び奈良県動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、動物取扱業の登録、特定動物の飼養の許可及び収容した犬・猫の譲渡を行った。 ⑶市広報等を通じて動物の適正飼育の普及啓発を行った。 ⑷犬・猫の処分業務を奈良県に委託することに伴い、奈良県動物愛護センター周辺環境整備負担金を拠出した。	51,232,000	47,158,125

目　5．成人保健費

当初予算額	319,960,000
補正予算額	15,600,000
流用等	0
現計予算額	335,560,000

決算額				324,429,962
財源内訳	国	24,063,000	県	11,239,000
	諸	4,587,100		
			一	284,540,862

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．健康教育経費　【健康増】 40歳以上の市民を対象に、生活習慣病の予防、健康の保持増進等に関する正しい知識の普及・実践を図るため、各種の健康講座及びウォーキング事業を実施した。 参加者数 20日ならウォーク　1,313人	4,664,000	2,451,666
2．健康相談経費　【健康増】 家庭における健康管理に資するため、40歳以上の市民を対象に個別の相談に応じ、心身の健康に関し必要な指導及び助言を行った。 相談者数　延　962人	279,000	89,595

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3．健康診査経費　【健康増】 疾病の早期発見、早期治療を目的として健康診査及び各種がん検診を実施するとともに、健康手帳の交付を行った。 受診者数 健康診査　272人 胃がん検診　2,832人 肺がん検診　2,906人 子宮がん検診　13,382人 乳がん・マンモグラフィ検診　9,591人 大腸がん検診　33,436人 骨粗しょう症検診　1,987人 歯周疾患検診　1,040人 肝炎ウィルス検診　30人	329,417,000	321,117,929
4．訪問指導経費　【健康増】 家庭において療養上の保健指導が必要と認められる40歳以上の市民を対象に、保健師等が訪問し、本人及びその家族に必要な保健指導を行った。	540,000	414,843
5．健康づくり啓発経費　【健康増】 奈良市21健康づくり推進のため推進評価委員会や各領域ごとにネットワーク会議等を開催し、各関係機関と連絡を図りながら啓発に努めた。	660,000	355,929

目　6．保健センター運営費

当初予算額	5,832,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	5,832,000

決算額				5,581,447
財源内訳	諸	1,846,913		
			一	3,734,534

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．都祁保健センター管理経費　【健康増】 都祁保健センターを拠点として、保健師等が妊産婦・新生児・乳幼児への健康相談や訪問指導、40歳以上の市民への特定保護指導等を行った。また、各種がんの集団検診を行った。	5,832,000	5,581,447

款　4．衛生費　　項　3．清掃費

目　1．清掃総務費

当初予算額	1,392,913,000
補正予算額	42,683,000
流　用　等	△ 1,354,000
現計予算額	(4,883,000) 1,439,125,000

決　算　額		(4,882,500) 1,382,078,557		
財源内訳	県	9,974,337	繰越	(4,883,000) 4,883,000
	使	1,717,000	諸	68,500,408
			一	(△500) 1,297,003,812

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
ごみ減量の啓発を図るとともに、資源のリサイクル促進のため、ペットボトル、空き缶、ガラスびん、飲料用紙パックの分別収集を行った。 収集実績 定期収集分　2,556.80 t 小中学校空き缶回収　0.28 t 公民館等拠点回収　80.91 t 環境清美センター回収　271.18 t			
1．職員の人件費　【人事】		932,528,000	923,562,989
2．清掃事務経費　【人事・ガバ推・環企画・収集】		135,480,000	115,283,432
3．再生資源化事務経費　【リ推進】		11,229,000	10,673,032
⑴建物賃借料に要した経費	2,513,700		
⑵生ごみ処理機器購入助成に要した経費	972,700		
助成件数　108件			
⑶その他事務経費	7,186,632		
4．再生資源化処理経費　【人事・環企画・リ推進】		271,175,000	257,028,918
⑴再生資源処分委託に要した経費	181,607,856		
⑵再生資源収集委託に要した経費	17,835,214		
⑶再生資源回収選別作業等委託に要した経費	38,658,000		
⑷その他処理経費等	18,927,848		
5．再生資源収集車両等管理経費　【リ推進】		18,921,000	18,912,903
⑴燃料費	8,033,220		
⑵その他事務経費	10,879,683		
6．清掃業務審議会等経費　【環企画】		524,000	205,780
7．クリーンセンター建設計画策定経費　【ク準備】 ごみの中間処理施設の整備について、学識経験者及び住民代表者等による委員会で検討し、建設計画の策定を推進した。			
（繰越分） 奈良市クリーンセンター施設基本構想検討業務委託		(4,883,000)	(4,882,500)
（現年度分） クリーンセンター建設計画の策定業務委託		15,952,000	4,198,162

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
8．循環型社会形成推進広報経費　【環企画】 ⑴市民に対する広報として、ごみ辞典、ごみカレンダー等の作成に要した経費　2,420,040 ⑵環境フェスティバル・ならクリーンフェスタに要した経費　131,852 ⑶ごみ減量キャラバン・ごみ減量講演会に要した経費　161,000 ⑷その他事務経費　270,765	3,998,000	2,983,657
9．環境清美施設管理経費　【環企画】	44,435,000	44,347,184

目　2．塵芥処理費

当初予算額	1,930,695,000
補正予算額	△ 99,391,000
流用等	1,500,000
現計予算額	1,832,804,000

決算額				1,827,316,100
財源内訳	使	350,000	諸	1,800,355
			一	1,825,165,745

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
一般家庭から排出される燃やせるごみ、燃やせないごみ、プラスチック製容器包装、大型ごみ、有害ごみを分別収集した。 処理区域（全市） 世帯数　157,276世帯 人口　364,326人 ごみ収集量 燃やせるごみ　46,463.42 t 燃やせないごみ　2,943.97 t プラスチック製容器包装　3,946.55 t 大型ごみ　2,165.58 t 有害ごみ　15.31 t		
1．職員の人件費　【人事】	1,486,496,000	1,483,848,026
2．塵芥処理事務経費　【収集・まち美】	22,506,000	21,407,783
3．ごみ収集車両管理経費　【収集・まち美】 パッカー67台、ダンプ15台、トラック11台、連絡車等4台　計97台	80,943,000	79,210,411
4．東部地域ごみ等収集経費　【収集・まち美】 市内中高層住宅及び東部地域、月ヶ瀬・都祁地域のごみ収集運搬を㈱奈良市清美公社に委託している。平成25年度から新たに委託区域を拡大し、更なる収集運搬業務の合理化とサービスの向上を図った。 対象戸数　34,805世帯	242,859,000	242,849,880

目　3．最終処分地管理費

当初予算額	294,824,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	294,824,000

決　算　額				283,387,546
財源内訳				
			一	283,387,546

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．最終処分地事務経費　【土改清】	48,299,000	48,211,435
2．事業地利用策定委員会経費　【土改清】 事業地の跡地利用は農地での返還が基本であったが、時代の変化に伴い、地元の意向が変化しているため、その意向を調査中であり、意向に沿った委員の任命及び委員会を開催していない。	108,000	0
3．南部埋立処分地施設管理経費　【土改清】 環境清美工場から搬出された焼却灰、破砕不燃物を埋立処分し、埋立地からの浸出水処理等により周辺の環境保全及び整備に努めた。	183,517,000	174,206,439
4．奈良阪埋立処分地施設管理経費　【土改清】 市内の不法投棄ごみ及び環境清美工場からの搬入物を埋立処分し、埋立地からの浸出水処理等により周辺の環境保全及び整備に努めた。	38,212,000	37,222,758
5．最終処分地施設維持補修経費　【土改清】 最終処分場からの浸出水を安全な水として河川に放流するため、浸出水処理施設等の維持補修を適時行った。	16,634,000	16,428,856
6．防災・環境保全対策委員会経費　【土改清】 第２工区の浸出水塩化物イオン濃度調査解析業務の委託を行い、流入原水の調査を実施した。また、委員会を開催し、東谷地区整備工事の検討を行った。	1,622,000	1,025,660
7．検査測定経費　【土改清】 最終処分場の浸出水処理施設の下流域において、地域環境保全・安全確保のため水稲調査等を実施するとともに事業地内における地下水汚染の監視等を実施した。	6,432,000	6,292,398

目　4．環境清美工場維持管理費

当初予算額	1,255,675,000
補正予算額	0
流　用　等	10,514,000
現計予算額	(4,038,000) 1,270,227,000

決　算　額				(4,037,250) 1,265,345,373
財源内訳	県	13,335,900	繰越	(4,038,000) 4,038,000
	使	410,279,280	諸	25,499,249
			一	(△750) 812,192,944

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．工場事務経費　【人事・環工場】	39,132,000	36,740,491
2．焼却炉管理経費　【環工場】 環境清美工場へ搬入される可燃性廃棄物を年間90,829.48ｔ焼却処理した。 焼却炉機械設備の運転管理業を委託した。	500,343,000	498,943,672
3．破砕機管理経費　【環工場】 破砕機により粗大ごみ及び不燃性廃棄物を年間9,857.29ｔ破砕処理した。	49,461,000	49,425,613
4．有害ごみ等処分経費　【環工場】 破砕スクラップ1,175.20ｔ、アルミスクラップ61.54ｔ、大型鉄38.62ｔ、廃自転車36.15ｔ、水銀含有廃棄物22.36ｔを委託処理した。	81,682,000	81,448,714
5．工場維持補修経費　【環工場・営繕】 焼却処理施設及び破砕処理施設の点検整備及び維持補修を実施した。 （繰越分） 施設防犯改修工事 （現年度分） 1・3号炉点検整備補修、4号炉点検整備及び粗大ごみ処理施設点検整備補修	 (4,038,000) 579,744,000	 (4,037,250) 579,725,358
6．検査測定経費　【環工場】 環境清美工場の各種測定分析及びダイオキシン類測定検査を実施した。	15,827,000	15,024,275

目　5．し尿処理費

当初予算額	529,392,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	529,392,000

決算額				527,616,864
財源内訳	使	30,962,537		
			一	496,654,327

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．し尿収集運搬経費　【環企画】 ㈱奈良市清美公社と山辺環境衛生組合において、し尿収集運搬等を行った。 (1)し尿収集運搬業務及び手数料徴収事務委託料　175,620,000 ㈱奈良市清美公社　し尿年間汲取件数及び汲取量 人頭制及び一般従量制　20,036件　3,686.68kℓ 事業所従量制　2,753件　1,036.66kℓ (2)山辺環境衛生組合負担金　41,650,920 山辺環境衛生組合　し尿年間汲取件数及び汲取量 1,477件　890.01kℓ 山辺環境衛生組合　浄化槽汚泥年間汲取件数及び汲取量 1,391件　3,980.80kℓ	217,271,000	217,270,920

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
2．衛生浄化センター管理経費　【環企画】 し尿処理量　4,723.34kℓ 浄化槽汚泥処理量　16,009.89kℓ		241,260,000	239,591,739
3．衛生浄化センター維持補修経費　【環企画】 ⑴汚泥再生処理施設点検補修 ⑵脱水ケーキ焼却炉設備点検補修 ⑶その他維持補修経費等	 31,500,000 11,130,000 28,124,205	70,861,000	70,754,205

目　6．清美費

当初予算額	24,143,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	24,143,000

決算額				23,054,631
財源内訳				
			一	23,054,631

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
「清潔で快適なまちづくり」実現のため、町内清掃等美化運動に努めるとともに廃棄物の処理を行った。 実績 ⑴道路清掃出土砂ごみ　33.84ｔ ⑵町内自主清掃によるごみ及び雑草の搬出 2,123件　1,885.48ｔ ⑶不法投棄処理搬出ごみ　97.85ｔ ⑷空き地の草刈調査指導件数　97件			
1．清美事務経費　【まち美】		498,000	391,336
2．美化推進経費　【まち美】 ⑴美化推進及び空き地の適正管理に要した経費 ⑵不法投棄防止に要した経費	 556,620 601,505	1,446,000	1,158,125
3．公衆便所管理経費　【まち美】 公衆便所５カ所の維持管理に努めた。		10,933,000	10,297,389
4．清美車両管理経費　【まち美】		11,266,000	11,207,781

目　7．清掃施設整備事業費

当初予算額	188,212,000
補正予算額	△ 3,600,000
流用等	0
現計予算額	184,612,000

決算額				176,662,205
財源内訳	債	174,000,000		
			一	2,662,205

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	5,400,000	5,297,955
2．清掃施設整備事業　【環工場・営繕】 焼却炉棟損傷による強度不足の補修工事 粗大ごみ処理施設性能維持のための更新工事　134,925,000 事務厚生棟冷却水ポンプ更新工事等　2,425,500	142,800,000	137,350,500
3．大阪湾広域廃棄物埋立処分場建設事業　【環企画】 建設委託料	412,000	398,000
4．ごみ収集車両整備事業　【収集・まち美】 分別収集を円滑にするため、収集車両の充実を図った。 （更新） ⑴2ｔパッカー（回転式・ディーゼル車）　4台 ⑵2ｔパッカー（プレスプレート式・ディーゼル車）　1台	28,000,000	26,040,000
5．清美車両整備事業　【まち美】 2tパッカー（プレスプレート式・ディーゼル車）　1台	6,000,000	5,670,000
6．南部埋立処分地整備事業　【土改清】 埋立地としての機能の維持及び下流域の環境保全及び防災等のため、埋立地の分離排水整備（雨水排水路整備）を実施した。	2,000,000	1,905,750

款　4．衛生費　　項　4．上水道費

目　1．上水道整備費

当初予算額	1,320,766,000
補正予算額	0
流用等	△ 120,000
現計予算額	1,320,646,000

決算額				1,316,277,478
財源内訳				
			一	1,316,277,478

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．水道事業会計繰出経費　【財政】 奈良市の安定的水需要確保のため、布目ダム・比奈知ダム建設にかかる企業債元利償還金及び市民皆水道体制に伴う東部地域等整備事業にかかる企業債元利償還金等について、覚書や繰出金通達に基づき繰出を行った。		
⑴布目ダム建設事業割賦負担金元利補給経費	620,909,000	619,899,149
⑵比奈知ダム建設事業割賦負担金元利補給経費	247,142,000	247,141,002
⑶東部地域整備事業企業債元利補給経費	116,405,000	116,182,533
⑷水道事業会計繰出経費	28,771,000	25,636,167
⑸都祁水道事業会計繰出経費	307,419,000	307,418,627

目　2．簡易水道整備費

当初予算額	50,750,000
補正予算額	0
流　用　等	120,000
現計予算額	50,870,000

決　算　額				50,870,000
財源内訳	県	4,157,000		
			一	46,713,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．月ヶ瀬簡易水道事業会計繰出経費　【財政】	50,870,000	50,870,000

款　5．労働費　　項　1．労働諸費

目　1．労働諸費

当初予算額	126,258,000
補正予算額	△ 2,418,000
流　用　等	0
現計予算額	123,840,000

決　算　額				121,011,529
財源内訳	県	4,357,500	使	8,798,860
	諸	2,039,680		
			一	105,815,489

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	20,778,000	20,247,773
2．勤労者福祉事務経費　【商工労】 労働関係団体の事業活動に対し助成し、労政事務処理に努めた。勤労者や事業主に労働施策や関係労働法・制度等の情報を奈良市ホームページで発信した。また、市内企業を対象に、就業実態調査を行った。	6,896,000	6,203,156
3．シルバー人材センター経費　【商工労】 高齢者の生きがいの充実を図るシルバー人材センターの運営支援に努めた。	12,411,000	12,411,000
4．奈良市勤労者総合福祉センター運営管理経費　【商工労】 勤労者福祉の拠点施設である奈良市勤労者総合福祉センターの指定管理者として（一財）奈良市総合財団を指定し、勤労者福祉の充実を図った。	42,055,000	41,773,948
5．中小企業勤労者福利厚生事業経費　【商工労】 中小企業勤労者の総合的福祉事業等を実施するため（一財）奈良市総合財団に対し事業補助を行った。	41,700,000	40,375,652

目　2．労働福祉施設整備事業費

当初予算額	5,400,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	5,400,000

決　算　額				3,780,000
財源内訳				
			一	3,780,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．労働福祉施設整備事業　【商工労】 奈良市勤労者総合福祉センター内のエレベーター等の補修を行った。	5,400,000	3,780,000

款　6．農林水産業費　　項　1．農林費

目　1．農業委員会費

当初予算額	87,315,000
補正予算額	△ 1,088,000
流　用　等	0
現計予算額	86,227,000

決　算　額				85,127,576
財源内訳	県	6,969,000	使	85,200
	諸	930,400		
			一	77,142,976

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．委員の報酬及び職員の人件費　【人事・農業委】	78,540,000	78,035,116
2．農業委員会事務経費　【農業委】 農業委員会等に関する法律に基づき、定例総会、農地部会、農政部会を開催し、農業・農村の維持発展に努めた。また、農家台帳システムにおいて、多種多様な事務処理を簡素化し、事務の効率化を図った。	5,708,000	5,235,434
3．農業者年金業務受託経費　【農業委】 農業者の老後生活の安定と福祉の向上並びに経営主の若返りや経営の近代化を推進するため、農業者年金制度の普及に努めた。	803,000	799,400
4．農地制度実施円滑化事業事務経費　【農業委】 農地の斡旋と農地の利用状況調査によって、新しい農地制度を円滑に実践するため、農地の利用関係の調査等を行った。	1,026,000	926,000
5．米政策改革特別推進事業経費　【農業委】 水田を利用して生産される作物の生産性の向上及び多様な需要に応じた米の計画的生産を推進するとともに地域に即した農業経営の円滑な推進を図った。	150,000	131,626

目　2．農業総務費

当初予算額	69,988,000
補正予算額	7,924,000
流　用　等	0
現計予算額	77,912,000

決　算　額				76,820,869
財源内訳	県	4,132,000		
			一	72,688,869

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	70,474,000	69,654,521
2．農業事務経費　【農林・月地域】	7,438,000	7,166,348

目　3．農業振興費

当初予算額	131,248,000
補正予算額	4,000,000
流　用　等	0
現計予算額	(79,000,000) 214,248,000

決　算　額				(2,872,000) 109,260,092
財源内訳	県	(2,872,000) 40,042,386	使	7,700
	諸	35,221		
			一	69,174,785

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．農業後継者育成経費　【農林】 奈良市４Ｈクラブ育成補助を行った。	250,000	250,000
2．営農指導推進経費　【農林】 農業団体育成補助金６件の交付を行った。	3,472,000	3,470,676
3．市民ふれあい交流事業経費　【農林】 都市住民と農村住民とのふれあい交流と奈良市産の安心安全な野菜や加工品を定期的に販売するミニ直売所の設置や奈良市庁舎前彩マーケットを開催し、交流を図った。	2,123,000	1,204,767
4．交流体験事業経費　【農林】 都市部と農村地域の市民間のふれあいを深める場として、また「農」と「食」の理解と関心を高める場として、ふれあい交流ファームを開設し、奈良市ふれあい交流体験事業を実施した。	800,000	800,000
5．水田農業構造改革対策推進事務経費　【農林・都業務】 米生産数量の調整に係る事務を行った。また、経営所得安定対策実施に伴う事務を行った。 目標数量　6,451.96ｔ 加入申請件数　464件	10,337,000	4,407,323
6．水田農業構造改革対策推進助成経費　【農林】 米生産数量の調整に係る事務を行った。	1,000,000	1,000,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
7．特産団地育成経費　【農林】 苺等に係る事業や梅の郷づくり事業に補助を行った。	6,120,000	1,318,300
8．農産園芸振興事業推進経費　【農林】 なら伝統野菜等普及事業に係る事務を行った。	215,000	169,300
9．農林産物直売所経費　【農林】 東部振興施策を見据え、地域振興の核となるべき農林産物直売所について、平成26年度から、立地等も含め再検討することになったため。	1,000,000	0
10．茶振興事業推進経費　【農林】 茶振興推進事業として茶苗木の補助を行った。	2,264,000	2,199,200
11．大和平野土地改良経費　【農林】 大和平野土地改良事業の地元負担金に対する補助を行った。	600,000	600,000
12．鳥獣対策経費　【農林】 有害鳥獣に対する駆除事業、防除施設設置事業に補助を行った。 鹿害防止柵設置補助等を行った。 防止柵　L＝2,100m　門扉29基 サル被害防止対策モデル事業を行った。	27,779,000	19,271,290
13．畜産対策経費　【農林】 高病原性鳥インフルエンザの発生防止のため、養鶏農家が行う消毒等の経費に補助を行った。	450,000	440,715
14．農村地域整備開発促進経費　【農林】 （繰越分） 経営体育成交付金事業を行った。 （現年度分） 経営体育成交付金事業、経営基盤強化資金利子補給、中山間地域等直接支払交付金事業を行った。	 (79,000,000) 23,607,000	 (2,872,000) 22,123,479
15．戸別所得補償経営安定推進事業経費　【農林】 新規就農者確保事業に補助を行った。	19,551,000	14,439,404
16．ため池管理経費　【農林】 七条大池と肘塚南池の管理を行った。	425,000	418,950
17．土地利用調整推進事業経費　【農林】 圃場整備後の農地の有効利用を図った。	117,000	117,000
18．大和高原国営農用地開発事業　【農林】 大和高原国営農用地開発事業の完了に伴う負担金と、基幹水利施設と付属施設の管理事業を行った。 負担金　16,088,887 補助金　3,277,000 委託料　4,682,000	24,980,000	24,047,887

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
19. 農地・水保全管理支払経費　【農林】 農地・水の良好な保全と質的向上を図る地域協同の取組みを支援し、農業農村の基盤を支え、環境の向上を図るとともに、農業用施設の長寿命化を図った。	10,158,000	10,109,801

目　4．土地基盤整備事業費

当初予算額	128,168,000
補正予算額	31,900,000
流用等	0
現計予算額	(51,460,000) 211,528,000

決算額		(15,015,000) 161,329,757		
財源内訳	県	(14,202,300) 15,846,600	債	(400,000) 94,000,000
	繰越	(56,000) 56,000	分	(361,200) 574,200
			一	(△4,500) 50,852,957

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】			37,100,000	35,390,157
2．県営担い手育成基盤整備事業　【農林】 田原南地区　区画整理	事業負担金	4,698,000	4,698,000	4,698,000
3．県営小規模老朽ため池整備事業　【農林】 藤原町・桐が池地区　堤体工事	事業負担金	893,000	5,160,000	893,000
4．県営広域営農団地農道整備事業　【農林】 工事　築道工・トンネル工	事業負担金	85,845,000	85,885,000	85,845,000
5．県営畑地帯総合整備事業　【農林】 月ヶ瀬桃香野地区 末端かんがい施設工　（2.4ｈａ）	事業負担金	11,075,000	13,125,000	11,075,000
6．排水路整備事業　【農林】 米谷町　2ヶ所	工事費	846,300	1,000,000	846,300
7．農道整備事業　【農林】 地元調整不調のため			4,605,000	0
8．市単独土地改良整備補助事業　【農林】 ため池整備　5件　用排水路整備　10件 頭首工　4件　その他　1件	補助金	5,923,000	6,300,000	5,923,000
9．農業用河川工作物応急対策事業　【農林】	委託料	(4,515,000)	(40,000,000)	(4,515,000)
10. 震災対策農業水利施設整備事業　【農林】	委託料	(10,500,000)	(11,460,000)	(10,500,000)
	委託料	1,644,300	2,195,000	1,644,300

目　5．林業振興費

当初予算額	39,075,000
補正予算額	10,923,000
流　用　等	0
現計予算額	49,998,000

決　算　額				36,654,718
財源内訳	県	25,159,250	財	239,808
			一	11,255,660

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．林業振興事務経費　【農林】 林業団体負担金２件、補助金２件	5,373,000	5,356,873
2．森林保全・緑化推進経費　【農林】 奈良市の巨樹等の保存及び緑化の推進を図った。	399,000	190,625
3．森林整備地域活動支援経費　【農林】 森林経営計画の作成や作業路網の改良に対し支援した。	7,730,000	3,034,000
4．山村地域農林漁業対策経費　【農林】 月ヶ瀬・都祁農畜産物処理加工施設において、農産物加工品の安定製造や新商品の開発に係る事務を行った。	849,000	624,515
5．元気な森林づくり経費　【農林】 森林環境税を活用し、施業放置林の間伐やナラ枯れ被害防除事業を実施し、森林環境の保全を図った。	34,207,000	26,128,750
6．林業施設維持補修経費　【農林】 一体線　L＝37.5m　工事費　1,050,000 長台線　L＝21.5m　原材料費　269,955	1,440,000	1,319,955

目　6．林業施設整備事業費

当初予算額	15,100,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	15,100,000

決　算　額				14,859,000
財源内訳	県	1,428,000		
			一	13,431,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．森林組合活性化事業　【農林】 民有林造林　3.00ha　事業補助金　2,859,000	3,100,000	2,859,000
2．森林総合保育事業　【農林】 ミニ作業道　L＝375.0m　事業補助金　12,000,000 間伐特別対策　75.0ha	12,000,000	12,000,000

目　7．治山費

当初予算額	6,000,000
補正予算額	8,800,000
流　用　等	0
現計予算額	14,800,000

決　算　額		5,283,300		
財源内訳	県	2,082,000	分	1,582,320
			一	1,618,980

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．市町村治山事業　【農林】 大和田町・忍辱山町　委託料 646,800 工事費 4,160,100 事務費 3,900	6,000,000	4,810,800
2．林地崩壊防止事業　【農林】 北椿尾町　委託料 472,500	8,800,000	472,500
		（翌年度繰越額） 3,732,000

款　7．商工費　　項　1．商工費

目　1．商工総務費

当初予算額	54,697,000
補正予算額	△ 10,221,000
流　用　等	0
現計予算額	44,476,000

決　算　額		44,234,609		
財源内訳				
			一	44,234,609

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	44,226,000	44,027,716
2．商工事務経費　【商工労】	250,000	206,893

目　2．商工振興費

当初予算額	93,087,000
補正予算額	9,907,000
流　用　等	0
現計予算額	102,994,000

決　算　額		85,423,263		
財源内訳	県	12,543,717	財	12,543,414
			一	60,336,132

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．商工振興事務経費　【人事・商工労・月地域・都地域】 ⑴商業振興施設の維持管理等、市内商工業の振興に努めた。また、買い物弱者対策の一貫として、奈良市お買い物サービスマップを作成した。 ⑵地域おこし協力隊員４名のうち、１名の年間活動経費並びに３名の受け入れ準備及び各々２カ月間・７カ月間・８カ月間の活動経費	30,807,000	21,703,779
2．中小企業振興対策経費　【商工労】 奈良市内の商工業の活性化を推進するため補助金を交付した。また、中心市街地活性化基本計画に掲げる事業の推進に努めた。	48,866,000	41,048,461
3．街の商い繁盛プロジェクト事業経費　【商工労】 郊外の大型店への消費の流出を防ぎ、商店街をはじめとする「まちなか経済」の振興を図るため、誘客イベントとして物産展を開催した。	3,167,000	2,617,984
4．コミュニティビジネス支援事業経費　【商工労】 若者を中心に起業に興味を持ってもらうため、ビジネスプランコンテスト等の起業家発掘事業を実施した。また、起業家の育成を目的として無料経営相談会を実施した。	19,000,000	19,000,000
5．郡山市物産展経費　【商工労】 姉妹都市郡山市が開催した物産展において、本市の物産・観光紹介事業を実施した。	388,000	356,827
6．小浜市産業フェア経費　【商工労】 姉妹都市小浜市が開催した物産展において、本市の物産・観光紹介事業を実施した。	199,000	197,500
7．友好・姉妹都市物産展経費　【商工労】 姉妹都市小浜市・郡山市及び友好都市太宰府市・宇佐市・多賀城市、連携都市武雄市による名産品の展示即売、観光ＰＲを行い、各都市への理解を深めるとともに、相互の親交に努めた。	567,000	498,712

目　3．伝統産業振興費

当初予算額	41,159,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	41,159,000

決算額				39,586,141
財源内訳	使	426,600		
			一	39,159,541

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．伝統産業振興経費　【商工労】 本市特産の伝統工芸品を広く紹介・宣伝した。工芸協会等に対し、事業補助を行った。	240,000	234,788

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2．なら工藝館運営管理経費　【商工労】 奈良工芸の振興発展を図るための拠点施設である「なら工藝館」の指定管理者として（一財）奈良市総合財団を指定し、奈良の伝統的な工芸品である漆器、一刀彫、赤膚焼等の優れた工芸品を展示するとともに、工芸教室・工芸フェスティバルを開催した。	36,599,000	35,031,353
3．奈良工芸後継者育成経費　【商工労】 奈良伝統工芸の技術・技法の継承のために、後継者育成研修を行った。	4,320,000	4,320,000

目　4．金融対策費

当初予算額	1,341,363,000
補正予算額	△ 80,000,000
流用等	0
現計予算額	1,261,363,000

決算額				1,247,808,825
財源内訳	諸	1,214,922,734		
			一	32,886,091

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．中小企業資金融資経費　【商工労】 本市中小企業資金融資制度の充実により借入者の資金調達を容易にするとともに借入者に係る保証費の一部を補填し、中小企業及び起業家の育成に努めた。	1,261,363,000	1,247,808,825

目　5．消費生活対策費

当初予算額	17,896,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	17,896,000

決算額				17,183,661
財源内訳	県	10,299,758	使	822,000
	諸	170,000		
			一	5,891,903

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．消費生活相談経費　【人事・商工労】 市民の消費生活についての苦情相談を受付処理することにより、正しい市民の消費生活の指導と健全な市民の消費生活の保護を図った。	12,880,000	12,510,128
2．消費者啓発対策経費　【商工労】 消費生活に関する的確な情報を提供するとともに消費者啓発イベントや出前消費生活講座を開催し啓発に努めた。また、消費生活相談センター周知のため、ラッピングバスの運行やポスター・パンフレットを作成・配布した。 消費者活動育成のための生活学校（２団体）の指導と活動助成に努めた。	4,696,000	4,474,569
3．計量検査事務経費　【商工労】 計量法における計量取引の安全と秩序を維持するため、定期検査を主体とした適正計量の確保に努めた。	320,000	198,964

目　6．商工施設整備事業費

当初予算額	3,000,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	3,000,000

決　算　額				2,909,981
財源内訳				
			一	2,909,981

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．商工施設整備事業　【商工労・営繕】 商業振興施設（きらっ都・奈良）の機能性を高めるため、1階に授乳室を設置し、あわせてトイレの改修を行った。	3,000,000	2,909,981

款　8．観光費　　項　1．観光費

目　1．観光総務費

当初予算額	183,467,000
補正予算額	10,790,000
流　用　等	0
現計予算額	194,257,000

決　算　額				190,814,553
財源内訳				
			一	190,814,553

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	193,860,000	190,446,058
2．観光事務経費　【観光戦】	397,000	368,495

目　2．観光振興費

当初予算額	613,235,000
補正予算額	9,286,000
流　用　等	0
現計予算額	622,521,000

決　算　額				560,728,039
財源内訳	国	18,624,872	県	33,116,241
	使	14,148,970	財	567,832
	繰入	17,275,447	諸	1,086,608
			一	475,908,069

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．観光振興事務経費　【情報政・観光戦・観光振・月地域】 ⑴観光に来られる方からの請求による観光パンフレット等の発送や、インターネットを通じた内外への情報発信を行った。 ⑵地域特性や観光資源を活かすため奈良観光産業推進協議会、国際観光振興機構等に参画し、近畿各府県及び主要観光都市とともに観光客の誘致に努めた。 ⑶国連世界観光機関（ＵＮＷＴＯ）アジア太平洋センターの運営補助を行った。	61,005,000	29,711,655

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
⑷奈良町の観光資源である町家を保全するため、ならまち町家バンクの運営や、ならまち町家建物内部改修モデル事業補助金の交付を行った。 ⑸奈良市観光交流推進計画にそって、「資源を育てる」「魅力を分かち合う」「環境を整える」を柱に各事業の取組を行った。 ⑹雑木等の樹木伐採を行い、名勝「月瀬梅林」の良好な景観を保護・育成し、梅文化の発展に寄与した。		
2．観光客受入対策経費　【観光振】 郡山市うねめまつり、小浜市お水送り行事を通じて、姉妹都市との友好親善と交流を図った。	902,000	801,230
3．外国人観光客誘致促進経費　【観光戦】 ⑴外国人観光客の増加や訪問者、宿泊者の増加を図るため、国内最大級の旅行博覧会である日本旅行業協会主催の「JATA旅博2013」にブースを出展した。 ⑵外国人観光客誘致のため、市内で外国語ボランティアガイドを実施している団体の会員を中心に外国語ボランティアガイドスキルアップ研修を実施した。 ⑶アジア地域における外国人観光客の増加と奈良市の観光ＰＲを図るため、海外版旅サラダ「Travel Salad」を利用したアジア地域における観光情報発信事業業務及び台湾等向け訪日誘客サイトへの奈良市観光情報掲載業務を実施した。 ⑷宿泊施設における外国語対応をスムーズにするとともに、緊急時のサポート体制を整え、外国人観光客の観光における安心・安全および満足度の向上を図るため、「外国人観光客宿泊施設向け　24時間多言語コールセンター」事業を実施した。 ⑸銀聯（ぎんれん）カードの取り扱いを開始する市内の店舗・事務所に対して、導入経費の一部補助を行った。	13,199,000	11,262,936
4．観光客誘致対策経費　【観光戦・観光振】 ⑴高校生観光特派員の活動を行った。 ⑵「第５回日本絵手紙協会公認講師全国大会」、「奈良グルメフェア」及び「日本青年会議所第62回全国大会開催に伴う記念事業」について、開催補助を行った。 ⑶首都圏をはじめとする奈良県外からの観光客誘致を促進するため、東京駅周辺観光情報発信事業として、東京駅前の観光・ビジネス情報センター「東京シティアイ」を利用して、パンフレットの設置と、新たに製作した奈良の観光ＰＲ映像の放映を行った。また、「古都奈良の文化財」が世界文化遺産登録15周年を迎えたことを記念し、東京代官山にて、記念鼎談「Roots of Japan奈良　人が繋ぐ天平の彩」を実施し、奈良の奥深い魅力を発信した。 ⑷奈良市内の宿泊施設を対象に、宿泊者数や従業員数、施設の態様などの実態を把握するための調査を行った。（宿泊施設及び宿泊者実態調査） ⑸修学旅行を誘致するため、松山市・高松市・姫路市の学校、教育旅行エージェントを訪問して、奈良市の体験型修学旅行のＰＲを行った。 ⑹本市の認知度、露出度を高めるため、奈良に映画やテレビ番組等のロケーションの誘致を行った。 ⑺ならまちナイトカルチャーの開催等、観光客の誘致に努めた。	48,273,000	34,513,487
5．奈良市東京観光オフィス経費　【観光戦】 奈良観光をPRし、関東方面からの就学旅行等観光客誘致に努めた。	18,089,000	18,000,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
6．観光パンフレット等作成経費　【観光戦】 観光ガイドブック「会いたい奈良」、観光マップ、修学旅行ガイドブック、世界遺産リーフレット（英・韓・中）、ポスター等を作成した。	6,235,000	6,142,553
7．ライトアップ事業経費　【観光振】 奈良の夏をイメージアップし、昼間とはまた違った魅力ある景観を演出するため、薬師寺のライトアップ事業と奈良県及び関係団体とともに、歴史的建造物８カ所をライトアップする「ライトアッププロムナード・なら」を実施して観光客誘致を図った。 「ライトアッププロムナード・なら」 7月13日～9月29日 19時～22時（9月は18時～22時） 実施箇所 興福寺（五重塔）・春日大社（一之鳥居）・奈良国立博物館（本館）・仏教美術資料研究センター・浮見堂・東大寺（大仏殿・中門・南大門）・平城宮跡（朱雀門・第一次大極殿）・薬師寺 「薬師寺ライトアップ」 通年日没～22時	11,573,000	11,492,213
8．平城宮跡内イベント経費　【観光振】 「平城京天平祭」を開催し、国内外から多くの観光客をお迎えできる新しい奈良の祭りとして定着をめざした。	50,000,000	48,097,027
9．観光団体育成経費　【観光戦・観光振】 観光事業の発展や観光振興施策へ寄与する各種事業に補助を行った。 （主な補助金） • 公益社団法人　奈良市観光協会補助金 • 奈良の鹿保護育成事業負担金 • なら燈花会開催補助金 • 一般財団法人奈良県ビジターズビューロー負担金	167,902,000	167,607,058
10. 観光案内板等整備経費　【観光振】 国内外から奈良大和路を訪れる観光客に対して、観光案内板・標識等の整備充実を行い、同時に国際文化観光都市奈良のイメージアップを図った。	250,000	136,500
11. 奈良市旅館施設改善資金等利子補給経費　【観光振】 旅館施設の改善及び新型インフルエンザ、東日本大震災による影響の緊急対策に伴う借入金の利子の一部を補給し、宿泊施設の改善を促進することにより、観光客受け入れに努めた。	9,538,000	8,667,447
12. 観光案内所運営管理経費　【観光振】 観光案内所において、外国人観光客受け入れのために通訳派遣などを行い、国内外の観光客へ観光案内を行った。 案内件数 奈良市総合観光案内所　348,800人 JR奈良駅観光案内所　107,707人 近鉄奈良駅観光案内所　124,166人 奈良市観光センター　149,318人 奈良市西ノ京臨時観光案内所　13,811人	82,981,000	80,298,299

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
13. 柳生観光駐車場運営管理経費　【観光振】 柳生の里を訪れる観光客のため、柳生観光駐車場の維持管理を行った。 駐車台数　2,140台	2,902,000	2,901,107
14. 旧柳生藩家老屋敷運営管理経費　【観光振】 柳生の里を訪れる観光客のため、旧柳生藩家老屋敷の運営管理を行った。 入館者数　7,919人	4,634,000	4,633,557
15. 観光便所・待機所管理経費　【観光振・月地域・都地域】 観光便所及びアイドリング・ストップ実践乗務員休憩所の維持管理を行い、観光客の利便を図った。 休憩所利用者数 春日大社　10,477人 薬師寺　5,732人	11,497,000	10,803,648
16. 針テラス運営管理経費　【観光振】 奈良市の東の玄関口として観光客を受け入れるため、道の駅「針テラス」の維持管理を行い、観光客の利便を図った。また、観光情報など各種情報の提供や、都祁地域の紹介・地元の特産品の販売などを行う「情報館」の管理運営を行った。 (1)針テラス維持管理委託　38,881,050 (2)サービス提供委託　22,000,000 (3)情報館管理運営委託　7,500,000 (4)都祁地域振興・情報発信委託　7,862,231 (5)その他管理経費　253,836	77,999,000	76,497,117
17. 月ヶ瀬温泉運営管理経費　【月地域】 梅の郷月ヶ瀬温泉の運営管理を行い、観光振興に努めた。 入浴者数　36,105人　（リニューアル工事期間を除く）	20,126,000	18,488,582
18. 月ヶ瀬梅の資料館運営管理経費　【月地域】 月ヶ瀬梅林や月ヶ瀬地域を訪れる観光客等への梅の資料の公開や、観光案内・PR等を図り、月ヶ瀬梅の資料館の運営管理を行った。 入館者数　16,484人	9,540,000	6,623,000
19. ならまち振興館運営管理経費　【観光振】 ならまちの南の玄関口である「ならまち振興館」をならまちの観光等を図るための施設として管理運営を行い、観光客の利便を図った。 入館者数　4,985人	2,962,000	2,448,888
20. その他観光施設運営管理経費　【観光振】 ならまち格子の家・旧柳生藩陣屋跡・行基広場・転害門前観光駐車場・奈良町からくりおもちゃ館・きたまち鍋屋観光案内所・きたまち転害門観光案内所等の運営管理を行い、観光客の利便を図った。 ならまち格子の家入館者数　76,490人 転害門前観光駐車場駐車台数　5,257台 （その他定期駐車台数　延べ37台） 奈良町からくりおもちゃ館入館者数　46,447人 きたまち鍋屋観光案内所来所者数　10,781人 きたまち転害門観光案内所来所者数　8,242人	19,157,000	18,037,228

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
21. 観光振興基金経費　【観光振】 観光施設の整備事業の推進に供するため、入湯税や預金利子等の積立を行った。	3,757,000	3,564,507 （翌年度繰越額） 1,304,000

目　3．観光施設整備事業費

当初予算額	370,950,000
補正予算額	47,291,000
流用等	0
現計予算額	(23,926,000) 442,167,000

決算額				(23,725,900) 344,329,947
財源内訳	国	(5,683,000) 293,337,050	債	(17,900,000) 48,100,000
	繰越	(65,000) 65,000	繰入	2,904,280
			一	(77,900) △76,383

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1．観光施設整備事業費　【観光振・営繕】			
（繰越分）		(23,926,000)	(23,725,900)
柳生の里観光公衆トイレ改修事業	3,735,900		
世界遺産東大寺に隣接する町屋活用事業	19,990,000		
（現年度分）		42,949,000	28,393,700
観光センター改修事業	1,138,550		
針テラス情報館改修事業	4,235,700		
柳生観光駐車場トイレ改修事業	12,321,550		
藤原町観光トイレ設置事業	4,090,500		
奈良町観光案内看板製作	6,271,650		
西新屋町庚申堂観光案内板製作	335,750		
2．温泉施設整備事業　【営繕・月地域】 月ヶ瀬温泉施設整備（リニューアル工事）を行った。		280,000,000	279,692,247
3．奈良町生活環境施設整備事業　【観光振・営繕】 奈良町にぎわいの家改修設計及び整備		95,292,000	12,518,100 （翌年度繰越額） 91,773,000

款　9．土木費　　項　1．土木管理費

目　1．土木総務費

当初予算額	181,891,000
補正予算額	△ 42,551,000
流　用　等	0
現計予算額	(1,500,000) 140,840,000

決　算　額		(745,500) 127,655,449		
財源内訳	使	1,259,800	繰越	(1,500,000) 1,500,000
			―	(△754,500) 124,895,649

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	110,704,000	107,280,771
2．土木事務経費　【技術監・営繕・住宅・都業務】		
(繰越分)	(1,500,000)	(745,500)
市営住宅明渡事務経費		
(現年度分)	28,636,000	19,629,178
⑴市営住宅明渡事務経費		
⑵土木積算システム他事務経費		
		(翌年度繰越額) 800,000

目　2．開発指導費

当初予算額	1,548,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	1,548,000

決　算　額		1,157,079		
財源内訳	使	8,457,130		
			―	△ 7,300,051

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．開発指導事務経費　【開発指】	1,026,000	742,700
2．開発許可事務経費　【開発指】 都市計画法に定める許可申請の審査業務を行い、周辺市街地と調和する開発となるよう指導した。 開発許可申請　99件	263,000	214,966
3．建築許可事務経費　【開発指】 都市計画法に定める市街化調整区域内における建築申請の審査業務を行い、市街化区域と均衡ある街づくりの形成に努めた。 建築許可申請　21件	94,000	83,468
4．宅地造成許可事務経費　【開発指】 宅地造成等規制法に定める許可申請の審査業務を行い、災害防止のため必要な規制を行うことにより宅地の安全確保に努めた。 宅地造成許可申請　80件	165,000	115,945

目　3．建築指導費

当初予算額	53,325,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	53,325,000

決　算　額		40,276,000		
財源内訳	国	14,551,000	県	416,000
	使	27,813,800	諸	221,380
			一	△ 2,726,180

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．建築指導事務経費　【建築指】 ⑴ラブホテル及びぱちんこ屋等建築等規制条例の施行により古都としての景観を保全するとともに、市民の良好な生活環境の確保及び青少年の健全育成に努めた。 ⑵建築基準法施行規則等の改正により、指定道路に関する情報を迅速に把握できる体制を整え、利便性の向上及び事務の効率化を図るため、全国一律のルールで図面及び調書の作成・保存・閲覧が義務づけられたので、現地調査及び調書の作成業務を行った。	27,460,000	24,690,000
2．建築確認事務経費　【建築指】 ⑴市内において建築される建築物を建築基準法上安全かどうかを確認するとともに、既存建築物についても適切な維持管理に努めるよう指導した。 受付件数 建築基準法第６条 １～３号　431件　　４号　1,101件 計画通知　63件 ⑵平成19年度に義務化された、一定規模の建築物における第三者機関による構造計算適合判定を行った。 構造計算適合性判定委託　13件	13,092,000	8,840,000
3．建築動態統計調査経費　【建築指】	110,000	110,000
4．建設リサイクル事務経費　【建築指】 ⑴特定建設資材の分別解体及び再資源化を促進することにより、再生資源の十分な利用及び廃棄物の減量に努めた。 届出件数　727件 通知件数　87件	1,380,000	196,000
5．耐震改修促進事業経費　【建築指】 ⑴市内に存する木造住宅の地震に対する安全性の向上を図ることを目的として、今後の耐震改修工事の要否を確認するために耐震診断員の派遣を行った。 耐震診断員派遣件数　16件 ⑵一般又は精密耐震診断に基づき実施した耐震改修工事に要した費用の一部を助成した。 耐震改修工事補助件数　6件 ⑶耐震に関する相談や悪質リフォーム被害の未然防止のため、専門技術者による「安全安心住まいの相談室」を設置し、実施した。 相談件数　17件	11,241,000	6,440,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
6．融資住宅審査受託経費　【建築指】 災害時に市民が住宅融資を受けるにあたり、住宅金融支援機構から受託し建築物の審査を行うが、災害が発生しなかったため。	42,000	0

款　9．土木費　　項　2．道路橋梁費

目　1．道路橋梁総務費

当初予算額	663,944,000
補正予算額	30,604,000
流用等	0
現計予算額	(15,000,000) 709,548,000

決算額				(15,000,000) 657,858,832
財源内訳	国	(8,250,000) 8,250,000	繰越	(6,750,000) 6,750,000
	分	15,225	使	139,234,009
	財	1,591	寄	200,000
	諸	734,363	一	502,673,644

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	256,513,000	250,637,638
2．道路橋梁事務経費　【道維持・道建設】	525,000	395,999
3．道路管理経費　【土管理】 道路台帳の補正等道路管理業務に万全を期した。	(15,000,000)	(15,000,000)
	124,364,000	84,988,087
4．街路灯管理経費　【道維持】 市内に141件の街路灯を新設し、186件の照度アップを行い、開発等に伴う街路灯215件の移管を受けるとともに、既設の街路灯2,980件を修理し、その管理に万全を期した。また、既設の街路灯1,279件のLED化を実施した。	309,854,000	304,801,517
5．月ヶ瀬八幡橋維持管理基金経費　【土管理】	232,000	201,591
6．街区基準点管理経費　【土管理】 街区基準点の管理を行うとともに、利用者の閲覧及び検索業務を実施した。	3,060,000	1,834,000
		(翌年度繰越額) 27,900,000

目　2．道路橋梁維持費

当初予算額	595,400,000
補正予算額	31,200,000
流用等	0
現計予算額	(31,000,000) 657,600,000

決算額				(31,000,000) 645,296,016
財源内訳	国	(17,050,000) 17,050,000	債	(14,000,000) 465,800,000
	繰越	(50,000) 50,000		
			一	(△100,000) 162,396,016

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	11,200,000	10,873,190
2．道路橋梁維持補修経費　【道維持・月地域・都業務】 道路橋梁等の修理等の工事を次のとおり実施した。 （繰越分） 舗装道大規模改修工事 朱雀二丁目地内　外　7カ所	(31,000,000)	(31,000,000)
（現年度分） ⑴舗装道補修工事 東九条町地内　外　108カ所 ⑵道路修繕工事 杉ヶ町地内　外　76カ所 ⑶橋梁修繕工事 法華寺町地内　外　1カ所 ⑷交通安全施設修繕工事 西大寺南町地内　外　16カ所 ⑸舗装道大規模改修工事 高畑町地内　外　5カ所 ⑹道路大規模改修工事 七条西町一丁目地内　外　2カ所 ⑺舗装道幹線道路補修工事 中山町四丁目地内　外　1カ所 ⑻休日夜間応急診療所歩道等整備 また、市内一円における損傷の著しい箇所について、直営で小規模修繕1,674件を施工した。	606,804,000	596,124,836
3．土木管理センター管理経費　【道維持】	7,696,000	7,297,990
4．原因者負担工事経費　【道維持】 工事未実施のため	900,000	0

目　3．道路橋梁新設改良費

当初予算額	1,412,700,000
補正予算額	18,434,000
流用等	0
現計予算額	(659,945,000) 2,091,079,000

決算額				
		(629,442,148) 1,593,915,253		
財源内訳	国	(255,041,442) 560,626,283	債	(374,300,000) 860,100,000
	繰越	(230,000) 230,000	諸	113,000
			一	(△129,294) 172,845,970

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
道路橋梁新設改良事業 道路橋梁新設改良、交通安全施設整備、舗装新設、私道舗装新設及び緊急道路安全改良整備を実施した。		
1．職員の人件費　【人事】	189,700,000	181,384,757

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
2．道路新設改良　【道建設・埋文セ】				
（繰越分）			(583,975,000)	(556,802,423)
針町地内　外　6カ所	工事費	463,371,300		
L＝911m	委託料	72,518,603		
用地取得　875㎡	用地費	16,819,020		
	補償費	4,093,500		
（現年度分）			1,138,664,000	712,767,713
用地取得　731㎡	工事費	634,559,300		
下狭川町地内　外　9カ所	用地費	14,574,807		
L＝702m	補償費	29,686,833		
	委託料	25,852,804		
	事務費	5,183,969		
3．地方特定道路整備　【道建設】			(39,370,000)	(38,416,550)
針ケ別所町地内	工事費	38,416,550		
L＝63m				
4．舗装新設　【道建設】	工事費	6,056,400	6,060,000	6,056,400
法蓮町地内　外　7カ所				
L＝211m				
5．私道舗装新設　【道維持】	工事費	446,250	1,600,000	446,250
秋篠町地内				
6．交通安全施設整備　【道維持・道建設】				
（繰越分）			(8,800,000)	(7,123,200)
歩道整備				
二条大路南四丁目地内　外　1カ所	工事費	7,123,200		
L＝107m				
（現年度分）			78,000,000	61,107,935
(1)防護柵設置	工事費	48,674,975		
椿井町地内　外　7カ所	用地費	1,934,010		
L＝2,740m				
(2)区画線				
白毫寺町地内　外　10カ所				
L＝528m				
(3)歩道整備	工事費	2,499,000		
東九条町　外　3カ所				
L＝250m				
六条西三丁目地内　外　11カ所				
L＝300m				
(4)道路反射鏡整備	工事費	7,999,950		
杏町　外　78カ所				

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
7．通学路整備　【道建設・都業務】		
（繰越分） 三松一丁目地内　外　7カ所　委託料　4,539,150 L＝930m　工事費　22,560,825	(27,800,000)	(27,099,975)
（現年度分） 高畑町地内　1カ所　委託料　610,050 工事費　2,100,000	16,610,000	2,710,050
8．電線類美化事業　【道建設】 地元住民の意向に沿った計画案の策定に至ることができなかったため。	500,000	0
		（翌年度繰越額） 350,385,000

款　9．土木費　　項　3．河川費

目　1．河川総務費

当初予算額	36,276,000
補正予算額	1,890,000
流用等	0
現計予算額	38,166,000

決算額				35,244,255
財源内訳				
			一	35,244,255

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	34,793,000	32,454,772
2．河川事務経費　【河川】 河川関係団体との連絡調整等を行った。	3,373,000	2,789,483

目　2．河川堤防維持費

当初予算額	90,000,000
補正予算額	47,000,000
流用等	0
現計予算額	(9,525,000) 146,525,000

決算額				(9,361,900) 136,345,569
財源内訳	繰越	(9,525,000) 9,525,000		
			一	(△163,100) 126,820,569

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．河川維持補修経費　【河川・月地域・都業務】		
（繰越分） 須川町地内前川　外　1カ所	(9,525,000)	(9,361,900)
（現年度分） 水間町地内打滝川支流　外　138カ所	137,000,000	126,983,669
		（翌年度繰越額） 4,714,000

目　3．河川堤防改修費

当初予算額	267,000,000
補正予算額	△ 99,000,000
流用等	0
現計予算額	(136,698,000) 304,698,000

決算額				(136,171,250) 218,490,772
財源内訳	国	(34,095,000) 34,095,000	債	(101,900,000) 143,000,000
	繰越	(8,000) 8,000		
			一	(168,250) 41,387,772

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	37,000,000	36,128,860
2．普通河川改修事業　【河川】		
（繰越分） 水間町地内打滝川支流　外　5カ所 L＝360m	(48,436,000)	(48,436,000)
（現年度分） 和田町地内矢田原川　外　6カ所 L＝302m	28,410,000	24,252,952
3．浸水対策事業　【河川】		
（繰越分） 西登美ケ丘六丁目地内中谷川支流　外　4カ所 L＝60m	(88,262,000)	(87,735,250)
（現年度分） 五条三丁目地内乾川支流　外　3カ所 L＝82m	102,590,000	21,937,710
		（翌年度繰越額） 82,428,000

款　9．土木費　　項　4．都市計画費

目　1．都市計画総務費

当初予算額	342,839,000
補正予算額	△ 26,007,000
流　用　等	0
現計予算額	(16,927,500) 333,759,500

決　算　額				(16,927,000) 314,116,824
財源内訳	国	(4,707,775) 5,753,294	繰越	(12,220,500) 12,220,500
	使	620,000	財	2,600,045
	諸	419,670		
			―	(△1,275) 292,503,315

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	295,754,000	285,344,422
2．都市計画事務経費　【都市計・街路】 まちづくりを市民と市が協働し、推進していくため、都市計画全般の推進に努めた。		
（繰越分） 奈良市都市計画マスタープラン策定業務委託 都市計画道路変更図書作成業務委託	(8,827,500)	(8,827,000)
（現年度分） 奈良市都市計画マスタープラン改定業務委託 地理情報システムに伴うリース代	7,565,000	4,925,979
3．西大寺駅前広場管理経費　【都市計】 近鉄西大寺駅北地区駅前広場・仮設トイレの維持管理を行った。	3,200,000	3,173,629
4．奈良国際文化観光都市建設審議会経費　【都市計】 奈良国際文化観光都市建設審議会を開催し、都市計画決定等について調査審議し、行政運営に資した。	1,104,000	146,865
5．国土利用計画法事務経費　【都市計】 国土利用計画法の事務を実施し、地価の安定と土地の計画的な利用に資した。	429,000	193,875
6．市街地整備事業研究経費　【都市計】 市民組織のまちづくり活動に向けた勉強会が行われなかった。	80,000	0
7．奈良市バリアフリー基本構想策定経費　【交通政】 （繰越分・現年度分）	(8,100,000)	(8,100,000)
「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」に基づき、奈良市バリアフリー基本構想を策定した。	8,700,000	3,405,054
		（翌年度繰越額） 1,870,500

目　2．景観まちづくり総務費

当初予算額	1,360,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	1,360,000

決　算　額				587,486
財源内訳				
			一	587,486

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．景観まちづくり事務経費　【景観】 景観行政を効率的、総合的にするため審議会を組織し、国際文化観光都市にふさわしい魅力あるまちづくりの推進を図った。	1,360,000	587,486

目　3．景観まちづくり推進費

当初予算額	36,919,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	36,919,000

決　算　額				21,297,655
財源内訳	国	9,062,000	使	6,453,000
	繰入	10,398,000	諸	4,500
			一	△ 4,619,845

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．屋外広告物事務経費　【景観】 屋外広告物法に基づき、奈良市屋外広告物条例を設け、市内の地域性、設置する物件の適性に合わせ、大きさ・高さ・色彩等を制限し、広告物と建物・道路・緑地などの都市の景観や周辺の環境に適する美しい広告景観を目指した。	750,000	484,782
2．景観計画推進経費　【景観】 奈良らしい眺望景観が優れた景観を後世に伝えるため、なら・まほろば景観まちづくり条例や規制誘導による総合的な景観施策の推進に努めた。	8,781,000	173,854
3．古都・風致保全事務経費　【景観】 古都における歴史的風土の保全に関する特別措置法、奈良県風致地区条例に基づく許可業務等の推進に努めた。	510,000	404,678
4．景観まちづくり支援経費　【景観】 市民の景観意識の高揚と景観まちづくり活動の促進を図ることを目的として、景観について活動している市民団体、自治会等との協働、景観イベント事業を実施した。	1,132,000	417,046
5．景観資源活用経費　【景観】 奈良町、きたまちにおいて、なら・まちかど景観発掘隊と称しタウンウォッチングを行い、街かどの新たな景観を発見し、それらの写真でパネル展を開催した。	406,000	108,591

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
6．歴史文化まちづくり経費　【景観】 地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（歴史まちづくり法）に基づく事業の推進に努めた。	5,140,000	236,610
7．都市景観形成地区保存整備事業経費　【景観】 奈良町の都市景観形成地区の指定により地区内における伝統的建造物等の修理、修景事業に対し８件の補助を行った。	20,200,000	19,472,094 （翌年度繰越額） 4,620,000

目　4．街路事業費

当初予算額	2,135,100,000
補正予算額	△ 802,100,000
流用等	0
現計予算額	(823,120,000) 2,156,120,000

決算額				(769,691,047) 1,592,847,449
財源内訳	国	(348,808,456) 742,796,445	債	(419,900,000) 811,000,000
	繰越	(467,000) 467,000	分	4,657,116
	諸	59,120		
			一	(515,591) 33,867,768

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．街路事業　【街路・人事】		
（繰越分） 大和中央道（敷島工区）　L＝140m　委託料 182,413,721 用地取得　175.11㎡　工事費 298,057,808 六条奈良阪線　L＝114m　用地費 17,605,096 三条線　L＝124m　補償費 47,815,600 大宮三条本町線　L＝160m　事務費 392,152 油阪佐保山線　L＝58.4m	(555,000,000)	(546,284,377)
（現年度分） 大和中央道（敷島工区）　委託料 255,532,041 用地取得　767.53㎡　工事費 94,245,472 三条線　用地取得　19.55㎡　用地費 28,667,150 大宮三条本町線　L＝180m　補償費 172,766,552 奥柳登美ケ丘線　L＝687m　事務費 6,267,544 二条線　L＝110m　職員の人件費 52,829,386	843,400,000	610,308,145
2．ＪＲ奈良駅周辺整備事業　【ＪＲ周】		
（繰越分） ＪＲ奈良駅東口駅前広場整備　6800.00㎡　工事費 185,099,350 三条本町線整備　280.00m　委託料 1,510,628 626号線整備　185.00m　事務費 246,192 628号線整備　99.90m	(204,120,000)	(186,856,170)

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
（現年度分）			478,400,000	212,816,159
ＪＲ奈良駅東口駅前広場整備	工事費	203,036,250		
三条本町線整備	委託料	9,461,872		
	事務費	318,037		
３．西大寺駅北口駅前広場整備事業　【西大周】				
（繰越分）			(64,000,000)	(36,550,500)
道路詳細設計業務委託	委託料	36,550,500		
建物補償鑑定委託				
（現年度分）			11,200,000	32,098
	事務費	32,098		
				（翌年度繰越額） 422,280,000

目　５．ＪＲ奈良駅付近連続立体交差事業費

当初予算額	416,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	416,000

決算額				0
財源内訳				
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
１．ＪＲ奈良駅付近連続立体交差事業　【都市計】 実施手法等の見直しにより執行しなかった。	416,000	0

目　６．都市下水路維持費

当初予算額	1,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,000,000

決算額				950,420
財源内訳				
			一	950,420

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．都市下水路維持補修経費　【河川】 都市下水路の維持管理のため浚渫等を実施した。	1,000,000	950,420

目　7．都市下水路布設事業費

当初予算額	10,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	10,000,000

決算額				2,426,550
財源内訳	債	2,400,000		
			一	26,550

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．都市下水路整備事業　【河川】 都市下水路整備事業　3カ所 西大寺小坊町地内　L＝36m	10,000,000	2,426,550

目　8．緑化整備費

当初予算額	109,692,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	109,692,000

決算額				109,312,622
財源内訳				
			一	109,312,622

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．街路樹管理経費　【道維持】 街路等の緑化を総合的に推進し、緑のまちづくりに寄与した。	107,892,000	107,521,322
2．樹木維持補修経費　【道維持】 街路樹等の立ち枯れを補植し、緑豊かな町並みの維持に努めた。	1,800,000	1,791,300

目　9．公園管理費

当初予算額	200,772,000
補正予算額	10,000,000
流用等	0
現計予算額	(20,285,000) 231,057,000

決算額				(20,285,000) 230,531,393
財源内訳	国	(15,142,500) 15,142,500	繰越	(5,143,000) 5,143,000
	使	935,853		
			一	(△500) 209,310,040

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．公園管理経費　【公園緑・月地域】		
（繰越分）	(20,285,000)	(20,285,000)
公園施設長寿命化計画の策定を委託した。		
（現年度分）	181,170,000	180,953,717
ＪＲ奈良駅前広場及び都市公園緑地535カ所ほかを年間清掃し、公園管理の維持向上を図り心豊かなまちづくりに努めた。また、月ヶ瀬梅林公園の整備を行った。		
2．公園維持補修経費　【公園緑】 安全で快適な公園を提供するため、遊具等の補修及び工事を実施し、公園施設の整備充実を図った。	17,000,000	16,998,450
3．公園ボランティア運営経費　【公園緑】 清潔で四季の花々を目にすることができる公園づくりを目的とし、自主的に活動している団体に、花の苗木等を交付した。 平成25年度登録団体数　54団体	1,532,000	1,447,026
4．グリーンサポート制度運営経費　【公園緑】 地域の団体が、グリーンサポートに登録し、公園の美化・維持活動等を行うことに対し報奨金を交付した。 平成25年度登録団体数　97団体	11,070,000	10,847,200

目　10. 公園事業費

当初予算額	53,000,000
補正予算額	22,600,000
流用等	0
現計予算額	(3,755,000) 79,355,000

決算額				(3,613,950) 47,000,835
財源内訳	国	(1,327,125) 1,327,125	債	(1,200,000) 12,200,000
	繰越	(1,278,000) 1,278,000		
			一	(△191,175) 32,195,710

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．公園事業　【人事・スポ振・公園緑】		
（繰越分）	(3,755,000)	(3,613,950)
鴻ノ池運動公園整備工事　工事費　3,253,950 事務費　360,000		
（現年度分）	75,600,000	43,386,885
街区公園等整備工事　工事費　16,779,000 事務費　129,355 職員の人件費等　26,478,530		
		（翌年度繰越額） 30,000,000

目　11. 町並み保存整備事業基金費

当初予算額	1,276,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	1,276,000

決　算　額				708,372
財源内訳	財	708,372		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．町並み保存整備事業基金経費　【景観】 本市における町並み保存整備事業を推進し、奈良にふさわしい伝統的景観を造りだすための基金とした。	1,276,000	708,372

目　12. 下水道事業会計繰出金

当初予算額	2,465,754,000
補正予算額	73,893,000
流　用　等	0
現計予算額	2,539,647,000

決　算　額				2,539,647,000
財源内訳				
			一	2,539,647,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．下水道事業費特別会計繰出経費　【財政】	2,539,647,000	2,539,647,000

目　13. 土地区画整理事業会計繰出金

当初予算額	958,734,000
補正予算額	△ 600,000
流　用　等	0
現計予算額	958,134,000

決　算　額				926,448,260
財源内訳				
			一	926,448,260

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．土地区画整理事業特別会計繰出経費　【財政】	958,134,000	926,448,260

目　14. 市街地再開発事業会計繰出金

当初予算額	348,100,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	348,100,000

決　算　額				348,018,547
財源内訳				
			一	348,018,547

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．市街地再開発事業特別会計繰出経費　【財政】	348,100,000	348,018,547

目　15. 公共用地取得事業会計繰出金

当初予算額	258,344,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	258,344,000

決　算　額				258,341,856
財源内訳				
			一	258,341,856

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．公共用地取得事業特別会計繰出経費　【財政】	258,344,000	258,341,856

目　16. 駐車場事業会計繰出金

当初予算額	231,158,000
補正予算額	4,000,000
流　用　等	0
現計予算額	235,158,000

決　算　額				231,115,721
財源内訳				
			一	231,115,721

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．駐車場事業特別会計繰出経費　【財政】	235,158,000	231,115,721

款　9．土木費　　項　5．住宅費

目　1．住宅管理費

当初予算額	333,916,000
補正予算額	△ 17,490,000
流　用　等	0
現計予算額	316,426,000

決　算　額		307,035,007		
財源内訳	使	395,788,343	諸	825,927
			一	△89,579,263

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	110,271,000	110,252,504
2．住宅管理経費　【住宅】 市営住宅の適正な維持管理を行った。	89,004,000	81,481,845
3．住宅維持補修経費　【住宅】 市営住宅の維持補修を行った。	117,151,000	115,300,658

目　2．公営住宅整備事業費

当初予算額	69,000,000
補正予算額	17,800,000
流　用　等	0
現計予算額	86,800,000

決　算　額		52,845,589		
財源内訳	国	5,155,000	債	4,200,000
			一	43,490,589

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．公営住宅整備事業　【人事・住宅】 住宅施設を計画的に整備し、市有財産の機能維持に努めた。 テレビ電波障害対策整備撤去工事　工事費　11,019,750 第9号市営住宅3号棟給水設備改修工事　委託料　9,597,000 横井地区改良住宅第一集会所解体撤去工事　事務費　184,358 （仮称）奈良市住宅マスタープラン等計画策定業務等 職員の人件費　32,044,481	86,800,000	52,845,589 （翌年度繰越額） 24,500,000

目　3．住宅新築資金等貸付金会計繰出金

当初予算額	6,260,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	6,260,000

決　算　額				6,260,000
財源内訳				
			一	6,260,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．住宅新築資金等貸付金特別会計繰出経費　【財政】	6,260,000	6,260,000

款　10. 消防費　　項　1．消防費

目　1．常備消防費

当初予算額	3,485,679,000
補正予算額	19,743,000
流　用　等	0
現計予算額	3,505,422,000

決　算　額				3,466,834,324
財源内訳	債	2,200,000	使	2,036,200
	分	778,758	諸	28,945,594
			一	3,432,873,772

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【消総務】	3,076,436,000	3,046,409,526
2．常備消防事務経費　【消総務・消防・消救急・消予防・消指令】 複雑多様化する社会情勢により変化する消防事象に対応するため、消防関係機関との連携を強化し、情報の収集に努め消防行政への反映を図るとともに、合理的な消防業務の推進に努めた。	40,115,000	39,198,830
3．教育訓練経費　【消総務・消防】 職員の資質向上と教育の徹底並びに高度な知識及び技術の向上に努めた。	10,296,000	10,172,051
4．消防職員貸与被服経費　【消総務】 消防吏員服制規則に則った消防被服等を給貸与し職員の規律の保持に努めるとともに消防活動に万全を期した。	22,305,000	22,304,698
5．音楽隊運営経費　【消総務】 消防広報の効果的な推進に努めた。	885,000	856,239
6．消防庁舎管理経費　【消総務】 公務の適正かつ円滑な執行を図るため良好な職場環境の維持及び改善等庁舎の管理に努めた。	44,443,000	44,360,238

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
7．防災センター運営管理経費　【消総務】 防災コミュニティ活動の育成指導などを積極的に図るため、防災ＰＲ活動及び防災教育の実施並びに奈良市防災センターの管理を行い、施設の効率的運営及び効果的な市民の防災意識の高揚に努めた。	39,166,000	39,004,563
8．消防機器管理経費　【消防・消救急】 複雑多様化する消防事象に対応するため、消防車両をはじめ各種資機材等の整備を図り、消防救急救助活動に万全を期した。	22,781,000	22,723,278
9．消防活動経費　【消防・消救急】 複雑多様化する消防事象に対応するため、消防各種資機材等の充実強化を図り、消防救急救助活動に万全を期した。	31,274,000	31,209,769
10．防火啓発推進経費　【消予防】 種々の防火運動を積極的に実施し、火災予防啓発を行うなどソフト面の充実を図るとともに、女性防災クラブの育成・指導により地域防災の確立に努めた。	6,833,000	5,933,170
11．通信機器管理経費　【消指令】 消防通信指令総合システム等の維持補修により円滑な運営を図るとともに、消防支援情報の整備など消防通信体制の維持・強化に努めた。	210,248,000	204,083,790
12．応急手当普及啓発活動経費　【消救急】 急病や交通事故等をはじめとする各種救急事故により心機能停止や呼吸困難に陥った傷病者に対し、救急隊員が到着するまでの救命処置空白時間を解消するため、人命を救うことを目的とした応急手当を広く市民に普及啓発した。	640,000	578,172

目　2．非常備消防費

当初予算額	141,596,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	141,596,000

決算額				131,742,768
財源内訳	諸	13,079,000		
			一	118,663,768

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．消防団運営経費　【消総務】 消防団の運営の円滑化と団員の訓練等研修に努めるとともに消防団活動に万全を期した。	130,385,000	121,188,307
2．消防団員貸与被服経費　【消総務】 消防団員服制規則に則った消防被服を貸与し、消防団員の規律の保持に努めるとともに消防団活動に万全を期した。	2,506,000	1,854,384
3．消防団消防機器管理経費　【消防】 消防団における機械器具の整備充実を図り、消防団活動に万全を期した。	8,705,000	8,700,077

目　3．水防費

当初予算額	76,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	76,000

決　算　額				75,908
財源内訳				
			一	75,908

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．水防資器材整備経費　【消防】 水害発生に備え資器材の備蓄並びに整備に努め、水害発生に応急的な処置を図った。	76,000	75,908

目　4．消防施設維持費

当初予算額	5,280,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	5,280,000

決　算　額				5,279,008
財源内訳				
			一	5,279,008

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．消防施設維持補修経費　【消防】 災害発生に備え消防施設の整備補修を要するもののうち重要かつ緊急を要する消火栓及び防火水槽等155カ所を補修し、消防活動に万全を期した。	5,280,000	5,279,008

目　5．消防施設費

当初予算額	348,600,000
補正予算額	900,000
流　用　等	0
現計予算額	(866,800,000) 1,216,300,000

決　算　額				(842,498,430) 1,142,660,288
財源内訳	国	(157,420,000) 254,770,000	債	(681,900,000) 854,800,000
	繰越	(80,000) 80,000		
			一	(3,098,430) 33,010,288

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	14,746,938	14,900,000	14,746,938

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2．消防施設整備事業　【営繕】 災害に備え消防施設の整備充実を図った。 ポンプ格納庫改修　工事費　2,310,000 東市分団横井町　柳生分団丹生町　事務費　200,000 サイレン等取付塔新設　1基　工事費　2,261,700 消防庁舎施設整備　1件	13,306,000	4,771,700
3．西消防署建設事業　【営繕・消総務】 （繰越分） 建設工事　工事費　126,650,000 （現年度分） 建設工事　工事費　101,902,500 初度調弁　備品購入費等　4,364,080 旧庁舎解体工事　工事費　12,200,000	 （126,800,000） 153,376,000	 （126,650,000） 118,466,580
4．消防車両整備事業　【消防】 高規格救急自動車　1台 災害対応特殊屈折はしご付消防ポンプ自動車25m　1台 軽四輪積載車　3台	121,518,000	121,296,000
5．小型動力ポンプ整備事業　【消防】 小型動力ポンプB-2級　4台	6,400,000	6,394,500
6．防火水槽整備事業　【営繕】 防火水槽設置（耐震性）　40㎥　1基　工事費　10,500,000 事務費　105,000	12,000,000	10,605,000
7．消火栓整備事業　【消防】 消火栓整備　27基　消火栓設置分担金　8,783,250	9,000,000	8,783,250
8．ポンプ格納庫整備事業　【営繕・消防】 都祁分団上深川町　設計委託料　1,207,500 工事費　13,620,600 事務費　269,790	19,000,000	15,097,890
9．消防救急デジタル無線システム整備事業　【営繕・消指令】 工事費　7,029,750 備品購入費　707,700,000 事務費　1,118,680	（740,000,000）	（715,848,430） （翌年度繰越額） 32,106,000

款　11. 教育費　　項　1．教育総務費

目　1．教育委員会費

当初予算額	1,395,260,000
補正予算額	41,984,000
流　用　等	923,000
現計予算額	1,438,167,000

決　算　額		1,392,150,262		
財源内訳	国	111,201,553	諸	11,968,440
			一	1,268,980,269

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．委員の報酬及び職員の人件費　【教総務・教職員】	1,213,047,000	1,182,289,839
2．教育委員会事務経費　【教総務・教職員・学教育】 委員会の開催や各種団体参加旅費、教育委員会事務局運営に要した経費	6,021,000	5,173,704
3．教育委員会職員貸与被服経費　【教職員・保健給】 学校・園用務、調理職員に貸与した被服経費	3,113,000	2,965,422
4．教育委員会職員福利厚生経費　【教職員】 学校・園用務・調理職員への医薬品配布に要した経費	147,000	144,480
5．教育委員会臨時職員経費　【教職員・保健給】 非常勤嘱託、臨時職員の雇用に要した経費	189,439,000	175,202,817
6．私学振興経費　【保育幼】 私立幼稚園の運営補助等に要した経費	26,400,000	26,374,000

目　2．教育振興費

当初予算額	1,269,835,000
補正予算額	△ 22,271,000
流　用　等	315,000
現計予算額	1,247,879,000

決　算　額		1,193,371,064		
財源内訳	国	6,292,929	県	19,555,600
	使	53,900	財	608
	諸	4,168,137		
			一	1,163,299,890

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．学事振興事務経費　【保育幼・教総務・教職員】	5,039,000	4,817,444
2．教育企画事務経費　【教政策】	380,000	303,954
3．補充講師経費　【教職員】 補充講師（幼・高）　18人 複式対応（精華小・柳生小・田原小・月ヶ瀬小・吐山小・六郷小）　12人 春日中夜間学級日本語指導　1人 小中一貫他非常勤講師　31人	103,664,000	94,702,845

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
4．30人学級実施経費　【教総務・教職員】 小学校講師　98人 幼稚園講師　59人	658,318,000	651,801,312
5．児童・生徒支援教員経費　【教総務・教職員・学教育】 ⑴児童生徒支援教員 小学校　3人 中学校　7人 ⑵特別支援教育支援員 小学校　53人 中学校　22人 幼稚園　38人 ⑶日本語指導支援 日本語指導を必要とする児童に対し、学校生活をスムーズにスタートできるように日本語を習得させる初期対応支援や日本語指導のために支援員や講師を派遣し、児童の実態に応じて国語や算数を中心とした学習内容の定着を図った。また、支援に関する有識者を交えた指導検討会議、指導員の情報交換、教員に対する研修を行った。 対象児童　7人　支援員　5人	118,978,000	115,059,370
6．教育センター運営管理経費　【教支援】 教職員の研修の場であるとともに、子どもたちの豊かな学びの場としての教育センター運営管理に要した経費	3,585,000	3,461,918
7．教育センター学習事業経費　【教職員・教支援】 教育センターの設備を活用し、平日には学校園を対象に、ものづくり体験や理科実験、天文学習を実施した。また、休日には親子等を対象とした「キッズホリデークラブ」を実施し、本物に触れる体験の場の充実を図った。	29,827,000	27,155,794
8．外国青年招致事業経費　【教職員】 ＡＬＴ（外国語指導助手）　8人	32,939,000	29,212,373
9．教員資質向上経費　【教職員】	3,660,000	3,622,608
10．遠距離通学児童生徒通学対策経費　【教総務】 ⑴通学バス運行委託等　40,213,149 ⑵遠距離通学児童生徒通学費　2,378,783	46,157,000	42,591,932
11．通学区域検討委員会経費　【教政策】 通学区域検討委員会開催の要件を満たす案件や要請がなかった。	306,000	0
12．学校規模適正化推進経費　【教政策】	675,000	436,540
13．教育ビジョン策定経費　【教政策】	641,000	324,980
14．交通安全教育推進経費　【教総務】 各学校における通学路の点検を随時実施し、危険箇所の安全対策については、道路管理者が行った。	300,000	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
15. 人権教育推進経費　【学教育】 人権尊重の精神を基盤にすべての教育活動の中で人権教育を深化充実し、積極的にその推進を図った。 ⑴人権教育啓発資料の編集発行に要した経費　303,850 ⑵人権教育の推進に要した経費　116,108 ⑶人権教育を推進するための各種研究大会参加に要した経費　71,300 ⑷人権を基軸とする教育行政推進に要した経費　39,000	831,000	530,258
16. 人権教育研究経費　【学教育】 教職員の人権問題に対する理解、認識をより深める為の研修会や講座を開催し、教職員の資質向上を図り、本市学校・園における人権教育を推進するとともに、その内容の充実に努めた。	1,721,000	1,332,043
17. 教育指導推進経費　【学教育】 教育の充実を図るとともに、学習指導の充実強化を図った。 ⑴教育指導の推進に要した経費　1,588,814 ⑵教育協議会及び教頭並びに各種研究大会開催等に要した経費　2,468,300 ⑶日本学書展に要した経費　387,000 ⑷ならの子ども学力向上プロジェクト事業　12,726,940 市立学校の小学４・５年生及び中学１・２年生を対象に学力・学習状況調査を実施し、昨年度の結果との経年比較を行い学校は授業改善に、保護者や児童・生徒は学習状況と生活改善に生かすことができた。中学２年生を対象とした英語能力判定テストでは、パイロット校における英語の進捗と今後の英語推進に向けた奈良市の指標となった。 有識者からの指導助言を受けながら研究部会（５部会）を開催した。小中学校を会場とした公開授業や全大会としてのフォーラムを開催して指導法における改善が進んだ。 ⑸学校施設の防災力強化プロジェクト事業　2,656,596 （文部科学省委託事業） 仙台市立中学校の生徒を奈良市に迎え、市内モデル校との交流を通じ、防災に対する取組を地域に発信できた。「防災生徒総会」で学習取組を発表し、昨年の取組の実績の上にさらに中学生の防災意識の向上が図れた。	23,311,000	19,827,650
18. 生徒指導推進経費　【教職員・学教育】 学校支援プロジェクト事業 学校支援コーディネーターを活用した学校訪問や、専門家を交えたプロジェクト会議を実施し学校支援を行った。併せて、教員の生徒指導力向上に向けた「はぐくみ道場」の開催、また、法人との連携により子どもの学習習慣の定着とその意欲の向上を図った。	12,300,000	10,089,795
19. 学校教育活動支援経費　【学教育】 市立学校園のニーズに基づき、教員志望の大学生等を派遣し、教育活動の円滑な実施を図った。	39,315,000	37,193,981
20. 教職員教科等研修経費　【教支援】 ⑴奈良市立学校園在籍教職員に対し、教職員の資質能力の向上を目的とした研修を実施し、実践的な指導力や今日的な教育課題に対応できる能力の育成を図った。 ⑵教職員の人権教育指導者養成に要した経費	6,700,000	5,564,392

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
⑶教育相談コーディネーター養成に要した経費		
21. 学校教育情報通信ネットワーク経費　【教総務】 学校園における教育系ネットワークの環境整備を行い情報教育の推進を図った。また学校ＨＰの更改による情報提供の迅速化、給食費の公会計化に伴う学校給食徴収金等システムの構築を行い住民サービスの向上を図った。	43,383,000	38,212,350
22. 就学指導委員会経費　【教支援】 入級判別及び診断等に要した経費	352,000	237,663
23. 特別支援教育推進経費　【教支援】 特別支援教育研修及び教育実践推進に要した経費	12,663,050	11,940,196
24. 新設特別支援学級設備充実経費　【教支援】 小・中学校：15学校・16学級	2,407,950	2,361,696
25. 学校教育検討推進経費　【こど推・学教育・教支援】 21世紀の奈良市にふさわしい教育の創造をめざし、奈良市独自の教育施策を行った。 ⑴幼児教育改善研究事業に要した経費　1,324,483 ⑵中学校夜間学級調査研究に要した経費　61,730 ⑶その他調査研究に要した経費　444,483	2,231,000	1,830,696
26. 学校文化活動推進経費　【学教育】 小中学校音楽会開催に要した経費 その他文化活動支援に要した経費	5,677,000	5,227,315
27. 副読本作成経費　【学教育】 「わたしたちの奈良市」「奈良県のくらし」等に要した経費	2,491,000	2,282,700
28. 人権教育資料なかま配布経費　【学教育】	45,000	34,400
29. 小学校ハローイングリッシュ事業経費　【学教育】 小学校における英語によるコミュニケーション活動の育成を図り、社会生活を営む上で基礎となる学力の向上を図った。	7,196,000	7,117,958
30. 小中一貫教育推進事業経費　【学教育】	1,981,000	1,504,166
31. 学校ＩＣＴ環境整備経費　【教総務】 学校園における校務系ネットワークの環境整備を行い校務処理の改善・効率化を図った。また、タブレットＰＣ等のＩＣＴ機器を整備するとともに、「奈良市教育ＩＣＴ戦略会議」を設置し、ＩＣＴの利活用による教育推進についての調査・研究を行った。	64,752,000	60,643,185
32. 世界遺産学習推進経費　【教職員・学教育】 ⑴小学校５年生を対象に市内の世界遺産に触れ、奈良の歴史や文化及び世界遺産を体験する学習を実施した。 第４回世界遺産学習全国サミットを開催した。	8,958,000	7,880,113

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
⑵日本／ユネスコパートナーシップ事業 （文部科学省委託事業） 世界遺産学習連絡協議会会員(全28)間のネットワーク力の強化と情報共有を図った。これまでのサミット開催実績の蓄積の上に、ＥＳＤ並びに世界遺産学習の普及と推進を行った。		
33. コミュニティ・スクール事業推進経費　【学教育】 （文部科学省委託事業） コミュニティ・スクールの推進と今後のコミュニティ・スクール指定に向けた調査、研究に取り組んだ。	1,301,000	956,258
34. キャリア教育推進経費　【学教育】 小中学校のキャリア教育担当者や校園長を対象に研修会を行い、キャリア教育に対する意識の向上を図った。 キャリア教育コーディネーターから助言指導を受けながら開催したキャリア教育検討会議では、奈良市キャリア教育で目指す子ども像やつけたい力を明らかにすることができた。 推進モデル校としての指定を行いながら研究を進めていくという来年度の方向性につなげることができた。	1,200,000	745,222
35. 学校図書館支援センター推進経費　【教支援】 学校教育の質の向上に向け、支援センターによる読書活動調査や情報の整理、蔵書の修理方法などの講習・指導を通じて、学校図書館の効果的な活用・運営の支援を図った。	1,067,000	965,127
36. カリキュラムセンター推進経費　【教職員・教支援】 カリキュラムセンターの機能を充実させるため、教育図書・教育資料等の収集及び提供を行うとともに、教職員による教科指導及びカリキュラムについての研究活動を実施した。	3,514,000	3,402,222
37. 教育振興基金経費　【教総務】	13,000	608

目　3．青少年指導費

当初予算額	53,280,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	53,280,000

決算額				52,138,279
財源内訳	国	400,000		
			一	51,738,279

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．青少年指導経費　【学教育・教支援】 ⑴少年指導業務に要した経費　6,445,900 22中学校区少年指導協議会と職域少年指導連絡会に、街頭指導等の業務委託を行い、青少年の非行防止と健全育成を図った。	37,243,000	36,693,590

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
⑵生徒指導特別対策事業に要した経費　3,998,170 校内暴力、いじめ等の学校現場における問題行動に対する対策として、教員による校区内巡視や家庭訪問または関係機関との連絡をもって、きめ細かな生徒指導を積極的に推進した。 ⑶少年指導・相談事業経費　15,146,266 市内小中学校及び高等学校にスクールカウンセラーを配置し、児童・生徒・保護者・学校関係者に対してカウンセリングを行った。また、臨床心理士や精神科医を学校に派遣し、相談及びケース会議等を行い、不登校や問題行動等、多岐にわたる児童生徒の課題の解決を図った。 ⑷安全対策事業経費　2,055,798 ①水難・痴漢危険防止用旗の作成 ②小学校新入生に防犯ブザーの配付 ③子ども安全の家標旗の作成 ④「子ども安全の日のつどい」開催 市内全域における幼児・児童・生徒の安全確保と大人への啓発を行った。 ⑸青少年指導推進に要した経費　9,047,456		
2．適応指導教室事業経費　【教職員・教支援】 ⑴児童生徒・保護者等のカウンセリング等実施に要した経費　12,735,220 不登校で悩む児童生徒や保護者に対して臨床心理士によるカウンセリングや主要教科の講師による学習支援を行った。さらに発達障がいが原因で不登校傾向にある児童生徒に対して家庭への訪問学習支援や教育センターでの集団活動を行い学校復帰を図った。 ⑵適応指導教室の推進に要した経費　2,709,469	16,037,000	15,444,689

款　11．教育費　　項　2．小学校費

目　1．小学校管理費

当初予算額	669,297,000
補正予算額	3,611,000
流用等	0
現計予算額	672,908,000

決算額				654,516,884
財源内訳	寄	500,000	繰入	400,000
			一	653,616,884

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【教職員】	239,698,000	238,326,870
2．小学校管理運営経費　【教総務】 各校の諸設備品の充実を図るとともに、学校管理に万全を期した。	430,510,000	414,765,280
3．30人学級整備経費　【教職員】	2,700,000	1,424,734

目　2．小学校教育振興費

当初予算額	48,726,000
補正予算額	11,900,000
流　用　等	0
現計予算額	60,626,000

決　算　額				58,338,095
財源内訳	国	8,457,000		
			一	49,881,095

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．小学校理科教育等振興経費　【教総務】 理科教育振興法に基づき設備品の整備充実を図り、教育の振興に努めた。	13,454,000	13,454,000
2．要・準要保護児童就学援助経費　【教総務】 認定者　1,749人 学用品費等　23,827,990 校外活動費（泊あり）　254,264 修学旅行費　8,196,658 新入学学用品費等　4,876,220	39,300,000	37,155,132
3．小学校特別支援教育就学奨励経費　【教総務】 認定者　256人 学用品費等　1,534,340 校外活動費（泊あり）　13,817 新入学学用品費等　427,850 修学旅行費　385,700 通学費　130,411	2,500,000	2,492,118
4．小学校教育振興事務経費　【学教育】 小学校校長会負担金等に要した経費	1,601,000	1,583,000
5．小学校文化クラブ活動推進経費　【学教育】 小学校の文化クラブ活動に要した経費	3,771,000	3,653,845

目　3．小学校施設管理費

当初予算額	263,570,000
補正予算額	0
流　用　等	3,000,000
現計予算額	266,570,000

決　算　額				262,191,370
財源内訳				
			一	262,191,370

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
小学校施設の保守管理及び維持補修を行い、教育環境の整備に努めた。		
1．施設保守管理経費　【教総務】	173,570,000	170,852,383

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2．施設維持補修経費　【教総務】	93,000,000	91,338,987

目　4．小学校施設整備事業

当初予算額	209,000,000
補正予算額	944,200,000
流用等	△ 3,000,000
現計予算額	(709,100,000) 1,859,300,000

決算額				
				(530,367,264) 677,632,461
財源内訳	国	(231,977,000) 238,119,000	債	(257,600,000) 353,900,000
	繰越	(19,107,000) 19,107,000		
			一	(21,683,264) 66,506,461

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	29,000,000	28,761,961
2．小学校施設整備事業　【営繕・教総務】 小学校施設整備事業　工事費等　71,082,686 富雄北小外5校トイレ改修	345,000,000	71,082,686
3．飛鳥小学校校舎改築事業　【営繕】 （繰越分） 校舎改築設計委託料等	(16,200,000)	(12,665,000)
4．あやめ池小学校校舎改築事業　【営繕】 （繰越分） 校舎改築設計委託料等	(26,600,000)	(25,987,350)
5．明治小学校校舎改築事業　【営繕】 （繰越分） 校舎改築設計委託料等	(30,200,000)	(22,103,950)
6．月ヶ瀬小学校校舎改築事業　【教総務】 改築実施設計委託（翌年度へ繰越）	28,500,000	0
7．小学校校舎大規模改修事業　【営繕・教総務】 （繰越分） 耐震補強工事 耐震補強工事実施設計	(613,000,000)	(456,628,164)
（現年度分） 平城小学校校舎大規模改修実施設計委託料 平城小学校校舎外壁改修その他工事等	747,700,000	47,420,550
8．小学校校舎耐震診断経費　【営繕】 （繰越分） 耐震診断	(23,100,000)	(12,982,800)

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
		（翌年度繰越額） 963,800,000

款 11. 教育費　　項 3. 中学校費

目 1. 中学校管理費

当初予算額	328,277,000
補正予算額	△ 726,000
流用等	0
現計予算額	327,551,000

決算額				310,781,768
財源内訳				
			一	310,781,768

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1. 職員の人件費　【教職員】	102,797,000	102,214,684
2. 中学校管理運営経費　【教総務】 各校の諸設備品の充実を図るとともに、学校管理に万全を期した。	224,754,000	208,567,084

目 2. 中学校教育振興費

当初予算額	78,026,000
補正予算額	8,800,000
流用等	0
現計予算額	86,826,000

決算額				75,014,820
財源内訳	国	8,047,000	県	81,000
			一	66,886,820

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
1. 中学校理科教育等振興経費　【教総務】 理科教育振興法に基づき設備品の整備充実を図り、教育の振興に努めた。		9,836,000	9,836,000
2. 要・準要保護生徒就学援助経費　【教総務】 認定者　999人		64,000,000	53,543,726
学用品費等	24,712,938		
校外活動費（泊あり）	116,800		
修学旅行費	21,637,168		
新入学学用品費等	7,076,820		
3. 中学校特別支援教育就学奨励経費　【教総務】 認定者　86人		2,500,000	2,128,965
学用品費等	976,557		
校外活動費（泊あり）	12,233		
新入学学用品費等	334,150		
修学旅行費	726,700		

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
通学費	79,325		
4．中学校夜間学級経費　【教職員】		3,400,000	2,479,832
通学費	2,210,070		
特別活動費	214,062		
修学旅行費	55,700		
5．中学校教育振興事務経費　【学教育】 中学校校長会負担金等に要した経費		847,000	841,800
6．中学校文化クラブ活動推進経費　【学教育】 中学校の文化クラブ活動に要した経費		6,243,000	6,184,497

目　3．中学校施設管理費

当初予算額	129,866,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	129,866,000

決算額				127,819,519
財源内訳				
			一	127,819,519

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
中学校施設の保守管理及び維持補修を行い、教育環境の整備に努めた。		
1．施設保守管理経費　【教総務】	89,866,000	88,817,593
2．施設維持補修経費　【教総務】	40,000,000	39,001,926

目　4．中学校施設整備事業

当初予算額	1,678,000,000
補正予算額	159,600,000
流用等	0
現計予算額	(264,600,000) 2,102,200,000

決算額				(204,857,925) 1,154,605,273
財源内訳	国	(94,785,000) 271,753,000	債	(102,700,000) 780,000,000
	繰越	(3,857,000) 3,857,000		
			一	(3,515,925) 98,995,273

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	32,600,000	32,370,451
2．中学校施設整備事業　【営繕・教総務】 中学校施設整備	53,000,000	36,680,512

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3．都祁中学校校舎改築事業　【営繕】		
（繰越分）	（15,600,000）	（15,568,900）
校舎改築設計		
（現年度分）	752,000,000	261,138,238
校舎改築工事		
4．旧大柳生小学校校舎改修事業　【営繕・教総務】	185,500,000	73,528,035
校舎改修工事等		
5．中学校校舎大規模改修事業　【営繕・教総務】		
（繰越分）	（237,530,000）	（180,482,825）
耐震補強工事		
耐震補強工事実施設計		
（現年度分）	167,239,000	66,414,600
校舎大規模改修工事		
6．中学校屋内運動場大規模改修事業　【営繕・教総務】		
（繰越分）	（6,470,000）	（4,953,700）
耐震補強工事実施設計		
（現年度分）	30,000,000	0
耐震補強工事（翌年度へ繰越）		
耐震補強工事実施設計（翌年度へ繰越）		
7．中学校校舎耐震診断経費　【営繕】		
（繰越分）	（5,000,000）	（3,852,500）
耐震診断		
8．中学校給食室建設事業　【営繕・教総務・埋文セ・保健給】	617,261,000	479,615,512
ドライシステムによる給食室を建設し、より衛生的に給食を生徒たちに提供する施設を整えた。		
		（翌年度繰越額） 870,356,000

款　11．教育費　　項　4．高等学校費

目　1．全日制高等学校費

当初予算額	957,850,000
補正予算額	△ 75,327,000
流用等	0
現計予算額	882,523,000

決算額				867,483,684
財源内訳	使	3,538,400	諸	1,790,470
			一	862,154,814

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費【教職員】	839,745,000	827,035,419
2．高等学校管理運営経費　【教総務】 学校の保守管理及び研究図書の充実を図るとともに、学校管理に万全を期した。	41,094,000	39,078,863
3．高等学校教員福利厚生経費　【教職員】 奈良県教職員互助組合負担金　91人 平成25年度から負担金の請求がなくなった。	281,000	0
4．高等学校教育振興事務経費　【学教育】 高等学校校長会等負担金等に要した経費	988,000	955,250
5．高等学校文化クラブ活動推進経費　【学教育】 教科以外の教育活動を通じて生徒の自主性と、豊かな個性を育成し、人間性を高める教育の一環として文化クラブの充実に努めた。	415,000	414,152

目　2．高等学校施設管理費

当初予算額	5,214,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	5,214,000

決算額				4,997,803
財源内訳				
			一	4,997,803

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
高等学校施設の保守管理及び維持補修を行い、教育環境の整備に努めた。		
1．施設保守管理経費　【教総務】	2,014,000	1,804,489
2．施設維持補修経費　【教総務】	3,200,000	3,193,314

目　3．高等学校施設整備事業

当初予算額	8,000,000
補正予算額	139,000,000
流用等	0
現計予算額	(11,000,000) 158,000,000

決算額				(7,798,000) 15,631,000
財源内訳	国	(2,575,000) 2,575,000	債	(5,100,000) 10,900,000
	繰越	(34,000) 34,000		
			一	(89,000) 2,122,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．高等学校施設整備事業　【営繕】 高等学校施設整備　工事費　7,833,000	8,000,000	7,833,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2．高等学校大規模改修事業　【営繕・教総務】 校舎耐震補強設計委託料等 （繰越分） 校舎耐震補強工事実施設計委託料等 （現年度分） 校舎耐震補強工事（翌年度へ繰越）	 （11,000,000） 139,000,000	 （7,798,000） 0 （翌年度繰越額） 139,000,000

款　11．教育費　　項　5．幼稚園費

目　1．幼稚園費

当初予算額	1,005,429,000
補正予算額	△ 34,007,000
流用等	0
現計予算額	971,422,000

決算額				918,815,044
財源内訳	国	26,352,000	分	4,310,200
	使	148,551,250		
			一	739,601,594

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【教職員】	779,492,000	738,171,303
2．幼稚園管理運営経費　【こど推・保育幼・教総務】 園の保守管理、諸設備品の充実を図るとともに、園の管理に万全を期した。	83,208,000	72,407,502
3．幼稚園兼任園長経費　【教職員】 11人	1,320,000	1,320,000
4．幼稚園教員福利厚生経費　【教職員】 奈良県教職員互助組合負担金　102人 平成25年度から負担金の請求がなくなった。	289,000	0
5．幼稚園就園奨励経費　【保育幼】 対象私立幼稚園33園　1,075人 満３歳児　28人 ３歳児　354人 ４歳児　340人 ５歳児　353人 対象市立幼稚園28園　78人 ３歳児　1人 ４歳児　36人 ５歳児　41人	105,049,000	104,855,029

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
6．幼稚園教育振興経費　【こど推】 幼稚園教育の振興・発展に資するために幼稚園教員の資質向上を図る研修等を実施し、幼児一人ひとりが主体性を発揮しながら成長するための事業を実施した。 ⑴市立幼稚園会等に要した経費　578,210 ⑵市立幼稚園「園児のつどい」開催に要した経費　1,483,000	2,064,000	2,061,210

目　2．幼稚園施設管理費

当初予算額	145,306,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	145,306,000

決算額				143,853,560
財源内訳				
			一	143,853,560

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
幼稚園施設の保守管理及び維持補修を行い、教育環境の整備に努めた。		
1．施設保守管理経費　【教総務】	131,806,000	131,080,962
2．施設維持補修経費　【こど推・教総務】	13,500,000	12,772,598

目　3．幼稚園施設整備事業

当初予算額	470,000,000
補正予算額	27,000,000
流用等	0
現計予算額	(134,558,000) 631,558,000

決算額				(113,580,255) 329,181,355
財源内訳	国	(59,422,000) 60,775,000	債	(38,500,000) 240,500,000
	繰越	(14,491,000) 14,491,000		
			一	(1,167,255) 13,415,355

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．幼稚園施設整備事業　【子政策・営繕・教総務】		
(繰越分)	(38,700,000)	(34,944,150)
青和幼稚園擁壁改修工事		
(現年度分)	83,000,000	81,181,100
都跡幼稚園改修工事		
一般営繕工事		
2．青和幼稚園園舎建設事業　【子政策・営繕】		
(繰越分)	(14,700,000)	(10,345,650)
園舎建設実施設計　委託料　10,345,650		
(現年度分)	387,000,000	134,420,000
園舎建設工事　工事費　133,500,000		
事務費　920,000		

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
3．幼稚園園舎大規模改修事業　【営繕・教総務】		
（繰越分）	(77,000,000)	(65,100,555)
耐震補強工事		
（現年度分）	27,000,000	0
耐震補強工事実施設計（翌年度へ繰越）		
耐震補強工事（翌年度へ繰越）		
4．幼稚園園舎耐震診断経費　【営繕】		
（繰越分）	(4,158,000)	(3,189,900)
耐震診断		
		（翌年度繰越額） 279,500,000

款　11．教育費　　項　6．社会教育費

目　1．社会教育総務費

当初予算額	9,924,000
補正予算額	0
流用等	△ 300,000
現計予算額	9,624,000

決算額				8,909,286
財源内訳	使	1,200		
			一	8,908,086

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．社会教育事務経費　【生涯学】 社会教育振興に努め、各種大会に参加した。	1,100,000	568,027
2．成人式経費　【生涯学】 成人式を開催し、成人に達した若人の新しい門出を祝した。 出席者数　2,000人	2,504,000	2,499,452
3．社会教育団体助成経費　【生涯学】 社会教育に関する事業を行うことを主たる目的とする団体に補助金を交付し、本市における社会教育の振興を図った。	324,000	324,000
4．生涯学習推進経費　【人権政・生涯学】 市民生活の向上を図るため、人権市民講演会、奈良ひとまち大学を開催し、生涯学習の推進に努めた。	2,624,000	2,620,000
5．施設維持補修経費　【中央図・文化財・生涯学】	1,750,000	1,576,507
6．施設賃借経費　【生涯学】 興東公民館狭川分館敷地　外　7件	1,322,000	1,321,300

目　2．成人教育費

当初予算額	11,755,000
補正予算額	1,090,000
流　用　等	0
現計予算額	12,845,000

決　算　額		11,929,744		
財源内訳	国	321,451		
			一	11,608,293

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．成人教育事務経費　【人権政】 成人教育推進に資するため、職員の資質向上、情報交換及び人的交流に努めた。	272,000	246,317
2．社会教育団体助成経費　【生涯学】 奈良市PTA連合会の活動を支援するため、運営補助を行った。	1,250,000	1,250,000
3．視聴覚教育経費　【生涯学】 視聴覚機材・教材の維持・管理を行った。	30,000	30,000
4．家庭教育推進経費　【生涯学】 家庭の教育力を向上させるための講座・講演会の開催を行い、また地域・家庭が一体となって進める子育てに関する学習機会や情報提供の充実に努めた。	1,203,000	438,438
5．人権教育事務経費　【人権政】 社会教育指導員賃金	5,078,000	4,994,160
6．人権教育推進経費　【人権政】 人権教育に対する市民の理解と認識を深めるため人権教育地区別研修会等の取組を推進し、人権教育ビデオの購入・上映促進等により効果的な人権教育の普及を図った。 地区別研修会 開催地区数　40地区　参加人数　1,342人	165,000	139,861
7．人権教育団体助成経費　【人権政】 奈良市人権教育推進協議会の活動に対する運営補助を行うとともに、その活動に対する支援に努めた。	4,820,000	4,820,000
8．識字学級経費　【人権政】 人権文化センターが主催する識字学級の学習活動に対し指導相談を行い、学習機会の充実に努めた。	27,000	10,968

目　3．青少年育成費

当初予算額	130,797,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	130,797,000

決　算　額		126,115,425		
財源内訳	国	20,051,000	寄	46,000
	諸	825,000		
			一	105,193,425

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．青少年教育経費　【生涯学】 豊かな人間性や社会性、また、規範的な能力を身につけてもらうことを目標に自然体験、生活体験などの活動を提供した。 参加人数　329人	318,000	315,332
2．すこやかテレフォン経費　【生涯学】 青少年の健全育成に関する相談業務を実施し、青少年の健全育成に努めた。	900,000	900,000
3．青少年団体助成経費　【生涯学】 青少年関係団体に補助金を交付し、本市における青少年教育の振興を図った。	1,790,000	1,790,000
4．読書活動推進経費　【生涯学】 「奈良市子ども読書活動推進計画」の進捗状況を点検、評価するため、奈良市子ども読書活動推進委員会を開催した。また、子どもたちが本と親しむ場として、子どもの読書活動の推進や啓発を図るため開催される「絵本ギャラリーin奈良」に対して、補助金を交付した。	338,000	332,257
5．放課後子ども教室推進事業経費　【地域教】 放課後等に小学校の余裕教室を活用して、地域の方々とともに勉強やスポーツ、文化活動、交流活動等を行うことにより、子どもたちの安全、安心な居場所を設け、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進した。 放課後子ども教室実施校区　47校区	24,987,000	23,466,606
6．地域で決める学校予算推進経費　【地域教】 地域の実態に応じた特色ある教育活動を展開すると共に、学校と地域が連携・協働して学校園の活性化を図った。また、「地域の子供は地域で育てる」意識を高め地域の教育力向上とコミュニティの活性化を図った。	95,000,000	92,967,164
7．リフレッシュＮＡＲＡ開催経費　【生涯学】 東日本大震災の被災地復興支援の一環として、福島県郡山市の子どもたちを奈良市に招いて様々な体験活動の機会を提供した。	4,500,000	3,380,441
8．黒髪山キャンプフィールド運営管理経費　【生涯学】 指定管理者である奈良市黒髪山キャンプフィールド運営協議会により適正な運営管理を行い、青少年の心身の健全な育成を図った。 利用人数　3,622人	2,964,000	2,963,625

目　4．公民館費

当初予算額	618,192,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	618,192,000

決　算　額				615,311,767
財源内訳	使	31,250,210	諸	2,920
			一	584,058,637

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．公民館運営管理経費　【生涯学】 生涯学習センターを中核として、中部公民館、西部公民館及び21の各地区公民館活動を通じ、公民館及び地域社会における連帯感を強め、地域の活性化を図ることができた。また、24の公民館は(公財）奈良市生涯学習財団に、28分館については、地元自治会等を指定管理者として委託した。 利用状況 主催事業　2,225件　70,337人 施設提供　39,610件　543,467人 計　41,835件　613,804人 ⑴公民館管理事務経費　41,603,513 ⑵(公財）奈良市生涯学習財団への指定管理料 財団運営に係る経費　13,838,866 その他の経費（事業・施設管理）　531,861,306 ⑶公民館分館管理経費　18,881,703	608,821,000	606,185,388
2．公民館運営審議会経費　【生涯学】 公民館運営審議会の開催及び各種大会に参加した。	371,000	284,990
3．施設維持補修経費　【生涯学】 公民館及び公民館分館の維持管理のため、適宜施設の補修を行った。	9,000,000	8,841,389

目　5．図書館費

当初予算額	142,720,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	142,720,000

決　算　額				141,164,008
財源内訳	使	1,120	諸	213,665
			一	140,949,223

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．図書館管理経費　【中央図】 中央・西部・北部図書館の本館、移動図書館及び貸出文庫において市民に資料を提供するため必要な図書等の収集、整理保存に努め、市民の情報センターとして管理・運営を行った。 蔵書状況 成人図書　352,016冊　児童図書　187,562冊 移動図書館　71,041冊　貸出文庫　29,010冊 計　639,629冊 利用状況 登録者数　154,595人 貸出者数 成人　308,296人　児童　63,391人 移動　9,550人　計　381,237人 貸出冊数 成人　712,114冊　児童　481,829冊 移動　38,302冊　計　1,232,245冊	109,143,500	107,731,835
2．資料購入経費　【中央図】 中央・西部・北部図書館の本館、移動図書館及び貸出文庫において 成人図書　9,442冊　児童図書　5,975冊 を購入し、市民の読書ニーズに応えた。	32,820,000	32,750,873
3．図書館事業経費　【中央図】 中央・西部・北部図書館においてさまざまな事業を行い多くの参加者があり、市民の読書意欲等の向上を図った。 • 夏休み子どもおとぎばなし大会 • 夏休みわくわく科学あそび • おはなしの勉強会 • クリスマスお話のろうそく • ボランティア養成講座 • お話会・ブックスタートなど • 子どもの本を読む会語る会 • おはなしのろうそく • 小学校への出前図書館 • かんたん絵本の講習会 • ナーミンおはなし会	756,500	681,300

目　6．文化財費

当初予算額	154,558,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	154,558,000

決算額				130,779,165
財源内訳	国	7,178,000	県	4,276,000
	繰入	441,000	諸	4,278,545
			一	114,605,620

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．文化財保護保存事務経費　【文化財】 文化財行政の事務経費として、次代に継承する文化財の保護・保存を図った。	3,615,400	3,567,883
2．文化財保護審議会経費　【文化財】 文化財保護審議会において、文化財の保護・保存・市指定文化財の指定等に関し、審議を行った。	327,670	288,346
3．文化財管理経費　【文化財】 市所有の指定文化財及び市が管理団体となっている指定文化財の維持管理を行った。	3,780,000	3,609,150
4．指定文化財補助経費　【文化財】 国・県・市の指定文化財の保護・保存に必要な保存修理事業等に対して補助を行った。	86,700,000	78,863,000
5．文化財関係団体助成経費　【文化財】 文化財の保護・保存事業並びに伝統芸能後継者育成事業を行っている関係団体に補助を行った。	7,130,000	7,040,000
6．文化財普及啓発経費　【文化財】 市民を対象に文化財の保護と継承をテーマとする講座を開催した。	93,400	93,373
7．大和高原文化財展示経費　【埋文セ】 旧水間小学校に、奈良市の東部ゾーンを中心とした考古資料や民具などの郷土史料・歴史資料を収蔵保管している。	1,628,000	1,512,558
8．文化財調査経費　【文化財】 未指定文化財の調査及び資料収集を行い、文化財指定等今後の保護を推進する為の基礎資料を作成した。	1,192,530	782,040
9．埋蔵文化財調査センター管理経費　【埋文セ】 埋蔵文化財の発掘調査をはじめ、出土文化財の整理、保存収蔵、研究を行うための拠点施設である埋蔵文化財調査センターの管理・運営を行った。	17,141,000	16,680,640
10．埋蔵文化財緊急調査経費　【埋文セ】 個人住宅等の建設に先立つ発掘調査及び遺跡確認に伴う試掘調査を実施し、埋蔵文化財（遺跡・遺物）の保存を図った。	8,750,000	8,307,354
11．埋蔵文化財原因者負担調査経費　【埋文セ】 集合住宅・商業ビル等の建設に先立ち、発掘調査を実施し、埋蔵文化財（遺跡・遺物）の保存を図った。	17,000,000	3,486,175
12．埋蔵文化財出土遺物保存処理経費　【埋文セ】 発掘調査によって出土した木製・金属製等の遺物について、化学処理を施し、恒久的保存を図った。	3,150,000	3,148,646

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
13. 埋蔵文化財学習活用経費　【埋文セ】 埋蔵文化財の発掘調査成果について、出土遺物等を中心に展示や講演会を開催し、埋蔵文化財の保存と活用を図った。また、生涯学習の機会を提供するため、市民考古学講座を開催し、考古サポーターを養成した。さらに、小中学校への出土文化財キットの貸し出しを行った。	3,550,000	2,900,000
14. 文化財活用経費　【文化財】 指定文化財を解説した説明板を設置した。	500,000	500,000
		（翌年度繰越額） 3,750,000

目　7．史跡管理費

当初予算額	11,079,000
補正予算額	0
流用等	300,000
現計予算額	11,379,000

決算額				10,838,590
財源内訳	国	240,000		
			一	10,598,590

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．宮跡庭園管理経費　【文化財】 特別史跡特別名勝平城京左京三条二坊宮跡庭園を永く保存するため管理を行い、その活用を図るため、一般に公開した。	3,811,539	3,671,469
2．大安寺旧境内管理経費　【文化財】 史跡大安寺旧境内公有地の維持管理を行った。	2,989,035	2,988,249
3．三陵墓管理経費　【文化財】 三陵墓古墳群史跡公園の維持管理を行った。	1,671,000	1,643,248
4．史跡管理経費　【文化財】 史跡平城京朱雀大路跡ほか８史跡の維持管理を行った。	2,907,426	2,535,624

目　8．世界遺産振興費

当初予算額	17,936,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	17,936,000

決算額				11,590,200
財源内訳				
			一	11,590,200

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．世界遺産振興経費　【文化財】 世界遺産「古都奈良の文化財」を市の内外や海外に広く紹介すると共に、貴重な文化財を次の世代に引き継ぐために事業を推進した。	12,036,000	11,306,620
2．世界遺産保存管理計画策定事業経費　【文化財】	5,900,000	283,580 （翌年度繰越額） 5,400,000

目　9．市史編集費

当初予算額	4,247,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	4,247,000

決算額				4,246,589
財源内訳				
			一	4,246,589

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．市史編集経費　【文化財】 奈良市史を編纂するための基礎となる史資料の収集、整理、保存を行った。	4,247,000	4,246,589

目　10．史料保存館運営費

当初予算額	9,345,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	9,345,000

決算額				5,028,131
財源内訳				
			一	5,028,131

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．史料保存館管理経費　【文化財】 古文書等の歴史資料収集、整理保存、公開に努め、多くの市民の利用に供し、市民文化の向上を図った。 利用人員　延　34,700人	9,345,000	5,028,131

目　11．社会教育施設整備事業費

当初予算額	12,900,000
補正予算額	21,000,000
流用等	0
現計予算額	(16,300,000) 50,200,000

決算額				(13,236,300) 30,731,812
財源内訳	国	(4,411,000) 4,411,000	債	(8,800,000) 14,800,000
	繰越	(68,000) 68,000		
			一	(△42,700) 11,452,812

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．社会教育施設整備事業　【営繕・中央図】 中央図書館　視聴覚室改修工事 西部図書館　壁紙張替え修理 中部公民館　高圧受変電設備改修・その他工事 都跡公民館佐紀分館　内部改修工事 柳生公民館北野山分館　排水設備改修工事 生涯学習センター　外壁改修工事	32,800,000	16,405,612
2．公民館耐震化改修事業　【営繕】 （繰越分） 耐震補強工事実施設計　委託料　1,750,350 耐震補強工事　工事費　11,485,950	(16,300,000)	(13,236,300)
3．調理実習室給湯設備整備事業　【営繕】 工事費　1,089,900	1,100,000	1,089,900
		（翌年度繰越額） 12,284,000

目　12. 文化財整備事業費

当初予算額	185,850,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	185,850,000

決算額				158,197,478
財源内訳	国	99,007,000	県	27,568,000
	債	31,400,000		
			一	222,478

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．史跡大安寺旧境内保存用地取得事業　【文化財】 用地取得　2,363.25㎡ 用地費　63,930,000 手数料　210,000 委託料　1,292,300 補償費　977,000 事務費　42,360	75,050,000	66,451,660
2．史跡大安寺旧境内保存整備事業　【営繕・文化財】 委託料　2,782,500 工事費　35,985,600 事務費　157,600	46,120,000	38,925,700
3．特別史跡特別名勝平城京左京三条二坊宮跡庭園 保存整備事業　【文化財】 委託料　10,210,200 工事費　42,430,500 事務費　179,418	64,680,000	52,820,118

目　13. 朱雀大路跡整備事業基金費

当初予算額	1,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	1,000

決　算　額				98
財源内訳	財	98		
			―	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．朱雀大路跡整備事業基金経費　【文化財】	1,000	98

目　14. 公共用地取得事業会計繰出金

当初予算額	12,995,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	12,995,000

決　算　額				12,994,342
財源内訳				
			―	12,994,342

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．公共用地取得事業特別会計繰出経費　【財政】	12,995,000	12,994,342

款　11. 教育費　　項　7. 保健体育費

目　1．学校給食費

当初予算額	884,907,000
補正予算額	△ 31,053,000
流　用　等	0
現計予算額	853,854,000

決　算　額				820,382,670
財源内訳	国	1,920,000	使	759,749
	諸	61,629,493		
			―	756,073,428

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【教職員】	292,645,000	288,158,716

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
2．学校給食事務経費　【こど推・保健給】 ⑴市立小中学校の給食に要する経費 消耗品費　28,318,528 燃料費・光熱水費　40,970,563 修繕料　5,514,149 検便検査等手数料　1,671,995 学校給食会運営補助金　33,563,627 委託料　319,510,011 その他　6,574,602 ⑵市立認定こども園の給食室設置に伴う経費 消耗品費　1,989,960	456,070,000	438,113,435
3．学校給食設備整備経費　【こど推・保健給】 青和幼稚園及び都跡幼稚園の認定こども園移行に伴い、運営上必要となる給食設備の導入を行った。	16,288,000	13,650,420
4．要・準要保護児童生徒就学援助経費　【教総務】 小学校　1,749人 中学校　136人	82,478,000	74,364,269
5．特別支援教育就学奨励経費　【教総務】 小学校　252人 中学校　21人	5,594,000	5,593,530
6．中学校夜間学級生徒健康管理補食経費　【教職員】 １食　100円	779,000	502,300
		（翌年度繰越額） 2,363,000

目　2．学校保健体育費

当初予算額	238,158,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	238,158,000

決算額				226,886,878
財源内訳	国	3,758,000	分	12,099,060
			一	211,029,818

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．教職員安全衛生管理経費　【教職員】 健康診断経費　15,438,865 その他　1,046,306	19,085,000	16,485,171
2．日本スポーツ振興センター共済掛金経費　【保健給】	25,978,000	25,376,505
3．要・準要保護児童生徒就学援助経費　【教総務】 28人	680,000	169,720

施策の成果（予算の執行の実績）		現計予算額	決算額
4．学校保健管理経費　【保健給】		30,768,000	28,746,604
⑴保健器具等の消耗品購入に要した経費	11,870,976		
⑵備品購入及び修繕に要した経費	2,918,570		
⑶医薬材料に要した経費	3,778,851		
⑷学校災害賠償補償保険料に要した経費	2,269,564		
⑸学校プール水質検査、学校環境衛生検査に要した経費	3,901,000		
⑹児童生徒の保健管理に要した経費	1,686,300		
⑺学校保健研修会等参加に要した経費	52,700		
⑻県市学校保健会に要した経費	517,370		
⑼緊急医療機関移送タクシーに要した経費	405,970		
児童・生徒の学校内での負傷に対して、幼稚園5件、小学校335件、中学校63件、高等学校5件の合計408件の緊急搬送が、迅速に行うことが出来た。			
⑽その他学校保健事務執行に要した経費	1,345,303		
5．児童生徒健康診断経費　【保健給】		108,673,000	106,442,496
⑴市立学校医、園医、薬剤師の報償等に要した経費	105,907,066		
⑵就学時健康診断等に要した経費	535,430		
6．寄生虫検査経費　【保健給】 幼児・児童・生徒の寄生虫卵の検査に要した経費		709,000	564,968
7．フッ素塗布経費　【保健給】 市立小学校2・3年生のフッ素塗布に要した経費		3,389,000	2,928,620
8．児童生徒検診経費　【保健給】		23,816,000	22,777,650
⑴幼児・児童・生徒の尿検査、心電図検診等に要した経費	19,269,406		
⑵児童・生徒の脊柱側わん検査に要した経費	3,508,244		
9．結核健康診断経費　【保健給】 児童・生徒の結核健康診断に要した経費		879,000	627,978
10．学校体育推進経費　【学教育】 学校体育の推進を図り、健康な体と健全な精神を育成するとともに、体育大会、球技大会等各種の行事を通じて体を鍛え、支え合うなかま集団の育成に努めた。		7,600,000	7,141,341
⑴体育活動用の消耗品購入に要した経費	3,651,091		
⑵体育活動用の備品購入及び修繕に要した経費	3,490,250		
11．体育クラブ活動推進経費　【学教育】		16,581,000	15,625,825
⑴消耗品購入に要した経費	3,354,013		
⑵備品購入に要した経費	3,987,023		
⑶全国及び近畿中学校体育大会並びに全国高等学校体育大会選手派遣に要した経費	3,949,605		
⑷中学校体育大会開催に要した経費	900,000		
⑸中学校体育連盟負担金等に要した経費	847,760		
⑹体育クラブ活動推進に要した経費	2,587,424		

款　12. 災害復旧費　　項　1．農林水産業施設災害復旧費

目　1．農林業用施設災害復旧事業費

当初予算額	5,000,000
補正予算額	51,100,000
流　用　等	0
現計予算額	(3,740,000) 59,840,000

決　算　額		(3,739,050) 37,101,550		
財源内訳	県	(3,317,852) 29,008,152	債	300,000
	繰越	(422,000) 422,000	分	2,246,116
			一	(△802) 5,125,282

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1．農地災害復旧事業　【農林】				
（繰越分）			(2,351,000)	(2,350,950)
大慈仙町　L＝22.5m	工事費	2,350,950		
（現年度分）			38,927,000	27,962,000
須川町　外　21カ所　L＝251m	工事費	21,702,660		
	委託料	5,985,000		
	事務費	274,340		
2．農業用施設災害復旧事業　【農林】				
（繰越分）			(1,389,000)	(1,388,100)
大平尾町　L＝9m	工事費	1,388,100		
（現年度分）			17,173,000	5,400,500
西狭川町　外　3カ所　L＝32m	工事費	4,215,750		
	委託料	1,102,500		
	事務費	82,250		
				（翌年度繰越額） 18,427,000

款　12. 災害復旧費　　項　2．土木施設災害復旧費

目　1．土木施設災害復旧事業費

当初予算額	32,000,000
補正予算額	34,000,000
流　用　等	0
現計予算額	(6,900,000) 72,900,000

決　算　額		(5,879,300) 20,700,050		
財源内訳	国	(3,908,000) 4,741,000	債	(1,800,000) 12,200,000
			一	(171,300) 3,759,050

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1．河川災害復旧事業　【河川】				
（繰越分）			(2,400,000)	(2,282,000)
月ヶ瀬月瀬地内清水川　L＝11m	工事費	2,262,750		
	事務費	19,250		
（現年度分）			24,000,000	2,315,250
横田町地内白砂川　外　1カ所	委託料	2,315,250		
2．道路災害復旧事業　【道建設】				
（繰越分）			(4,500,000)	(3,597,300)
下深川町地内　外　1カ所 L＝23m	工事費	3,597,300		
（現年度分）			42,000,000	12,505,500
柳生下町地内　L＝7m	工事費	1,249,500		
	委託料	11,256,000		
				（翌年度繰越額） 20,410,000

款　13. 公債費　　項　1．公債費

目　1．元金

当初予算額	14,458,639,000
補正予算額	0
流用等	46,527,000
現計予算額	14,505,166,000

決算額				14,505,165,123
財源内訳	財	58,961,246	諸	29,146,000
			一	14,417,057,877

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債元金償還経費　【財政】	14,505,166,000	14,505,165,123

目　2．利子

当初予算額	3,017,172,000
補正予算額	0
流　用　等	△ 46,527,000
現計予算額	2,970,645,000

決　算　額				2,872,017,656
財源内訳				
			一	2,872,017,656

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債利子支払経費　【財政】	2,910,645,000	2,855,284,054
2．一時借入金利子支払経費　【財政】	60,000,000	16,733,602

目　3．公債諸費

当初予算額	170,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	170,000

決　算　額				164,033
財源内訳				
			一	164,033

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．公債事務経費　【財政】	170,000	164,033

款　14. 諸支出金　　項　1．地元公共事業基金

目　1．地元公共事業基金

当初予算額	34,576,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	34,576,000

決　算　額				10,762,649
財源内訳	財	6,341,455		
			一	4,421,194

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．地元公共事業基金経費　【管財・街路】	34,576,000	10,762,649

款　14. 諸支出金　　項　2．財政調整基金

目　1．財政調整基金

当初予算額	2,000,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	2,000,000

決　算　額		592,084		
財源内訳	財	592,084		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．財政調整基金経費　【財政】	2,000,000	592,084

款　14. 諸支出金　　項　3．減債基金

目　1．減債基金

当初予算額	223,366,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	223,366,000

決　算　額		161,238,222		
財源内訳	県	44,011,000	財	55,519
			一	117,171,703

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．減債基金経費　【財政・下水建】	223,366,000	161,238,222

款　15. 予備費　　項　1．予備費

目　1．予備費

当初予算額	50,000,000
補正予算額	0
流　用　等	△ 17,169,000
現計予算額	32,831,000

決　算　額		0		
財源内訳				
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．予備費　【財政】	32,831,000	0

下水道事業費特別会計

款　1．下水道事業費　　項　1．下水道費

目　1．一般管理費

当初予算額	2,533,640,000
補正予算額	81,943,000
流　用　等	0
現計予算額	(84,500,000) 2,700,083,000

決　算　額		(26,819,000) 2,540,243,964		
財源内訳	国	(13,409,500) 17,397,925	使	1,962,852,773
	財	712	諸	6,500
	繰越	(71,044,050) 71,044,050		
			一	95,783,612

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	167,100,000	159,184,125
2．下水道事務経費　【人事・下水総・下水維】 公共下水道の適切な維持管理及び下水道事業の計画的な推進に努めた。		
（繰越分） 長寿命化計画に伴う佐保川第一処分区管渠調査・診断業務等	(76,820,000)	(26,819,000)
（現年度分） 下水道台帳作成業務 長寿命化計画に伴う平城処理区管渠調査・診断業務 下水道関係団体運営補助 下水道施設財産管理等	181,493,000	91,978,818
3．下水道使用料賦課徴収経費　【下水総】	1,835,000	1,164,784
4．下水道事業受益者負担金賦課徴収経費　【下水総】	2,034,000	1,347,451
5．特定事業場等水質指導経費　【下水総】 水質汚濁調査測定	4,303,000	2,484,290
6．平城浄化センター整備事業基金経費　【下水総】 平城浄化センター整備事業基金積立	5,000	207
7．流域下水道維持管理経費　【下水総】 流域下水道維持管理等市町村負担金	2,258,802,000	2,257,264,784
8．公共下水道及び農業集落排水処理施設整備事業基金経費　【下水総】 公共下水道及び農業集落排水処理施設整備事業基金積立	11,000	505
9．公共下水道整備計画策定経費　【下水維】 地方公営企業会計適用に伴う打ち切り決算のため、未払いとなった。	(7,680,000)	(0)

目　2．処理場管理費

当初予算額	417,600,000
補正予算額	10,000,000
流　用　等	0
現計予算額	427,600,000

決　算　額		382,243,246		
財源内訳	使	381,418,060	繰入	825,186
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．青山清水園運営管理経費　【下水維】	96,982,000	84,384,217
2．平城浄化センター運営管理経費　【下水維】	205,609,000	186,687,897
3．佐保台浄化センター運営管理経費　【下水維】	45,237,000	41,330,563
4．ポンプ場運営管理経費　【下水維】	26,599,000	24,333,351
5．月ヶ瀬地区浄化センター運営管理経費　【下水維】	7,501,000	6,728,314
6．処理場維持補修経費　【下水維】	45,672,000	38,778,904

目　3．下水道普及費

当初予算額	13,744,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	13,744,000

決　算　額		11,134,638		
財源内訳	使	89,000		
			一	11,045,638

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．下水道事業啓発経費　【下水総】	353,000	131,300
2．下水道普及助成経費　【下水総】 一般助成交付件数　61件 水洗便所改造資金融資利子補給　1件	2,649,000	633,726
3．排水設備経費　【人事・下水総】 排水設備調査	10,742,000	10,369,612

款　1．下水道事業費　　項　2．下水管渠費

目　1．下水管渠布設事業費

当初予算額	710,500,000
補正予算額	△ 31,600,000
流　用　等	0
現計予算額	(290,859,000) 969,759,000

決　算　額		(276,048,820) 670,358,001		
財源内訳	国	(85,004,060) 161,764,600	債	(159,600,000) 357,900,000
	分	16,351,750	寄	11,188,430
	繰入	2,011,978	繰越	(36,144,780) 36,144,780
			一	(△4,700,020) 91,785,513

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
下水管渠布設事業 事業認可区域6,652ヘクタール（都市計画法）のうち、本年度5.98ヘクタールを施工したことにより、処理区域が4,973.37ヘクタールに増加した。				
1．職員の人件費　【人事】			111,400,000	108,762,197
2．公共下水道補助事業　【下水維・下水建】				
(繰越分)			(172,700,000)	(170,008,120)
南京終町四丁目地内　外5カ所	工事費	152,007,070		
L＝150.7m	補償費	2,521,050		
合流式下水道管渠の管渠更生　2カ所	委託料	15,480,000		
マンホールポンプ設置工事				
長寿命化計画に伴う管渠調査・診断業務委託				
(現年度分)			348,500,000	148,892,879
四条大路二丁目～柏木町　外2カ所	工事費	137,393,080		
真空弁ユニット設置工事	委託料	6,298,950		
土質調査・設計業務委託	事務費	1,908,412		
学園大和町四丁目地内外人孔鉄蓋布設替	工事費	3,040,000		
	事務費	252,437		
3．公共下水道単独事業　【西大周・下水維・下水建】				
(繰越分)			(118,159,000)	(106,040,700)
大安寺第一処理分区　外5カ所	工事費	79,472,950		
L＝5,621.08m	補償費	10,318,700		
大宮町一丁目地内排水渠改良　外1カ所	工事費	16,249,050		
(現年度分)			161,109,000	80,950,463
あやめ池北一丁目地内　外4カ所	工事費	22,314,100		
L＝235.8m	補償費	18,363,950		
実施設計業務委託　2カ所	委託料	8,909,250		
L＝1,590m	事務費	1,748,213		
朱雀四丁目地内圧送管増設　外19カ所	工事費	29,614,950		

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
4．汚水桝及び取付管布設事業　【下水総】 162戸　工事費 55,699,140 事務費 4,502	57,891,000	55,703,642 （翌年度繰越額） 254,445,000

目　2．下水管渠維持費

当初予算額	92,600,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	92,600,000

決算額				86,493,818
財源内訳	使	86,493,818		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．下水管渠維持補修経費　【下水維】 浚渫工事　29カ所 補修工事他　71カ所	55,741,000	52,753,777
2．下水管渠管理経費　【人事・下水維】	35,959,000	33,740,041
3．原因者負担工事経費　【下水維】 該当工事がなかったため	900,000	0

目　3．下水道処理場建設事業費

当初予算額	98,000,000
補正予算額	△ 12,100,000
流用等	0
現計予算額	(68,900,000) 154,800,000

決算額				(68,808,844) 109,218,284
財源内訳	国	(34,295,100) 47,953,675	債	(34,500,000) 48,500,000
	繰越	(13,744) 13,744		
			一	12,750,865

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	12,900,000	12,743,290
2．平城浄化センター建設補助事業　【下水維】		
（繰越分） 平城浄化センター耐震補強に伴う　工事費 68,590,200 仮設流量調整槽設置　事務費 218,644	(68,900,000)	(68,808,844)
（現年度分） 平城浄化センター耐震補強に伴う　工事費 27,317,150 仮設流量調整槽設置　事務費 349,000	73,000,000	27,666,150

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
平城浄化センター耐震補強に伴う 電気設備設置		（翌年度繰越額） 43,977,000

款　1．下水道事業費　　項　3．大和川流域下水道整備事業費

目　1．大和川流域下水道整備事業費

当初予算額	141,500,000
補正予算額	△ 33,100,000
流用等	0
現計予算額	(21,300,000) 129,700,000

決算額				(20,750,426) 79,756,944
財源内訳	債	(20,700,000) 79,600,000	繰越	(50,426) 50,426
			一	106,518

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．大和川流域下水道整備事業　【下水建】 （繰越分・現年度分）	(21,300,000)	(20,750,426)
本市の下水処理を効率的に行うために、県で実施中である大和川流域下水道整備事業に参画し、その事業費の一部を負担するとともに、同事業の進捗に貢献した。	108,400,000	59,006,518
		（翌年度繰越額） 47,100,000

款　2．農業集落排水事業費　　項　1．農業集落排水費

目　1．農業集落排水総務費

当初予算額	31,908,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	31,908,000

決算額				22,068,167
財源内訳	使	125,077		
			一	21,943,090

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．農業集落排水事務経費　【下水総・下水建】 一般助成交付件数　22件 水洗便所改造資金融資利子補給　2件	1,796,000	903,009
2．農業集落排水施設使用料賦課徴収経費　【下水総】	155,000	125,077
3．農業集落排水事業分担金賦課徴収経費　【下水総】	200,000	81,125

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
4．浄化槽設置整備経費　【下水総】 ５人槽　10基 ７人槽　17基 計　27基	29,757,000	20,958,956

目　2．処理施設管理費

当初予算額	68,708,000
補正予算額	2,000,000
流用等	0
現計予算額	70,708,000

決算額				54,227,934
財源内訳	使	26,983,184		
			一	25,762,845

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．精華地区農業集落排水処理施設管理経費　【下水維】	10,832,000	9,062,997
2．田原地区農業集落排水処理施設管理経費　【下水維】	12,021,000	10,138,023
3．東部第１地区農業集落排水処理施設管理経費　【下水維】	10,302,000	8,586,037
4．東部第２地区農業集落排水処理施設管理経費　【下水維】	11,625,000	8,923,366
5．月ヶ瀬地区農業集落排水処理施設管理経費　【下水維】	11,820,000	10,619,728
6．農業集落排水処理施設維持補修経費　【下水維】	14,000,000	6,794,392
7．農業集落排水処理施設事務経費　【下水維】	108,000	103,391
		（翌年度繰越額） 887,000

款　2．農業集落排水事業費　　項　2．農業集落排水施設整備費

目　1．農業集落排水施設整備事業費

当初予算額	153,500,000
補正予算額	111,600,000
流用等	0
現計予算額	(132,900,000) 398,000,000

決算額				(132,499,025) 284,726,236
財源内訳	国	(62,642,025) 112,642,025	債	(69,800,000) 134,700,000
	分	10,770,000	繰越	(57,000) 57,000
			一	26,558,721

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	37,600,000	37,383,448

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
2．東部第２地区農業集落排水事業　【下水建】				
（繰越分）			(132,900,000)	(132,499,025)
管路施設工事　L＝3,858.3m	工事費	110,525,675		
丹生町地内　外7カ所	補償費	21,973,350		
（現年度分）			226,000,000	114,158,113
管路施設工事　L＝2,037m	工事費	107,268,125		
水間町地内　外5カ所	補償費	5,513,550		
中継ポンプ設置工事	委託料	283,500		
	事務費	1,092,938		
3．汚水桝及び取付管布設事業　【下水総】			1,500,000	685,650
3戸	工事費	685,650		
				（翌年度繰越額）110,000,000

款　3．公債費　　項　1．公債費

目　1．元金

当初予算額	3,225,757,000
補正予算額	0
流用等	4,585,000
現計予算額	3,230,342,000

決算額				3,230,341,815
財源内訳	債	1,218,400,000	使	765,893,620
			一	1,246,048,195

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債元金償還経費　【財政】	3,230,342,000	3,230,341,815

目　2．利子

当初予算額	1,035,743,000
補正予算額	0
流用等	△ 4,585,000
現計予算額	1,031,158,000

決算額				1,007,862,003
財源内訳				
			一	1,007,862,003

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債利子支払経費　【財政】	1,031,158,000	1,007,862,003

住宅新築資金等貸付金特別会計

款　1．住宅新築資金等貸付事業費　　項　1．総務管理費

目　1．運用管理費

当初予算額	6,260,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	6,260,000

決　算　額				6,260,000
財源内訳				
			一	6,260,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．住宅新築資金等回収事務経費　【人権政】	6,260,000	6,260,000

款　2．公債費　　項　1．公債費

目　1．元金

当初予算額	12,200,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	12,200,000

決　算　額				7,699,053
財源内訳	県	7,699,053		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債元金償還経費　【財政】	12,200,000	7,699,053

目　2．利子

当初予算額	1,540,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	1,540,000

決　算　額				1,489,655
財源内訳	県	1,489,655		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債利子支払経費　【財政】	1,540,000	1,489,655

款　3．繰上充用金　　項　1．繰上充用金

目　1．繰上充用金

当初予算額	0
補正予算額	610,002,000
流　用　等	0
現計予算額	610,002,000

決　算　額		610,001,852		
財源内訳	県	2,138,292	諸	18,354,005
			一	589,509,555

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．住宅新築資金等貸付金　【人権政】	610,002,000	610,001,852

国民健康保険特別会計

款　1．総務費　　項　1．総務管理費

目　1．一般管理費

当初予算額	267,945,000
補正予算額	△ 14,000,000
流　用　等	0
現計予算額	253,945,000

決　算　額				244,370,116
財源内訳	国	2,226,000	県	14,093,000
	諸	4,995,000		
			一	223,056,116

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	167,000,000	158,329,601
2．国民健康保険事務経費　【国年金】	86,945,000	86,040,515

目　2．連合会負担金

当初予算額	17,484,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	17,484,000

決　算　額				17,483,664
財源内訳				
			一	17,483,664

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．国民健康保険団体連合会経費　【国年金】 奈良県国保連合会負担金 保険者割　400,000 被保険者数割　17,083,664	17,484,000	17,483,664

款　1．総務費　　項　2．賦課徴収費

目　1．賦課徴収費

当初予算額	73,936,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	73,936,000

決　算　額				65,088,278
財源内訳	国	78,000	県	18,420,000
	使	119,400		
			一	46,470,878

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．国民健康保険賦課徴収事務経費　【国年金】 世帯数（平均）　54,301世帯 被保数（平均）　92,206人	36,942,000	35,053,498
2．国民健康保険料収納率向上対策経費　【国年金】 一般被保険者分 現年賦課分　89.30% 滞納繰越分　12.26% 退職被保険者等分 現年賦課分　95.28% 滞納繰越分　15.67%	36,994,000	30,034,780

款　1．総務費　　項　3．運営協議会費

目　1．運営協議会費

当初予算額	680,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	680,000

決算額				536,560
財源内訳				
			一	536,560

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．国民健康保険運営協議会経費　【国年金】 国民健康保険運営協議会を2回開催し、慎重な審議を行い、適正な国保事業推進に寄与した。 委員20人	680,000	536,560

款　2．保険給付費　　項　1．給付諸費

目　1．一般被保険者療養給付費

当初予算額	20,971,610,000
補正予算額	0
流用等	△ 58,989,000
現計予算額	20,912,621,000

決算額				20,572,222,768
財源内訳	国	4,735,550,584	県	936,123,254
	前	8,758,523,544	共	3,871,032,935
	諸	56,367,954		
			一	2,214,624,497

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．一般被保険者療養給付経費　【国年金】 件数　1,327,305件（前年度比101.0%） 総費用額　28,066,920千円（前年度比101.3%） 保険者負担額　20,523,140千円（前年度比101.4%）	20,912,621,000	20,572,222,768

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
一件当費用額　21,146円（前年度比100.3%） 一人当費用額　316,589円（前年度比102.6%） 受診率　1,498.7%（前年度比102.4%）		

目　2．退職被保険者等療養給付費

当初予算額	1,028,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,028,000,000

決算額				840,320,647
財源内訳	療	724,066,844	諸	49,361
			一	116,204,442

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．退職被保険者療養給付経費　【国年金】 件数　53,155件（前年度比110.5%） 総費用額　1,201,409千円（前年度比108.9%） 保険者負担額　840,271千円（前年度比108.9%） 一件当費用額　20,745円（前年度比90.8%） 一人当費用額　331,149円（前年度比95.2%） 受診率　1,326.5%（前年度比87.2%）	1,028,000,000	840,320,647

目　3．一般被保険者高額療養費

当初予算額	2,308,000,000
補正予算額	0
流用等	58,989,000
現計予算額	2,366,989,000

決算額				2,362,187,327
財源内訳	国	543,755,418	県	107,489,527
	前	1,005,689,738	共	705,252,644
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．一般被保険者高額療養給付経費　【国年金】 件数　31,196件（前年度比103.6%） 保険者負担額2,358,497千円（前年度比101.5%）	2,366,989,000	2,362,187,327

目　4．退職被保険者等高額療養費

当初予算額	139,900,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	139,900,000

決算額				121,399,319
財源内訳	療	104,604,382		
			一	16,794,937

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．退職被保険者等高額療養費給付経費　【国年金】 件数　1,153件（前年度比104.2%） 保険者負担額121,399千円（前年度比110.1%）	139,900,000	121,399,319

目　5．一般被保険者高額介護合算療養費

当初予算額	2,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	2,000,000

決算額				590,648
財源内訳	国	135,962	県	26,877
	前	251,466		
			一	176,343

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．一般被保険者高額介護合算療養費給付経費　【国年金】	2,000,000	590,648

目　6．退職被保険者等高額介護合算療養費

当初予算額	1,000,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	1,000,000

決算額				36,228
財源内訳	療	31,216		
			一	5,012

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．退職被保険者等高額介護合算療養費　【国年金】	1,000,000	36,228

目　7．一般被保険者療養費

当初予算額	460,100,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	460,100,000

決算額				377,264,759
財源内訳	国	86,843,136	県	17,167,144
	前	160,618,631		
			一	112,635,848

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．一般被保険者療養費給付経費　【国年金】 件数　60,358件（前年度比92.7%） 一件当保険者負担額　6,230円（前年度比93.8%） 一人当保険者負担額　4,246円（前年度比88.2%）	459,885,500	377,056,088
2．一般被保険者移送費給付経費　【国年金】	214,500	208,671

目　8．退職被保険者等療養費

当初予算額	15,200,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	15,200,000

決　算　額				12,011,974
財源内訳	療	10,350,183		
			一	1,661,791

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．退職被保険者等療養費給付経費　【国年金】 件数　2,003件（前年度比98.8%） 一件当保険者負担額　5,997円（前年度比100.1%） 一人当保険者負担額　3,311円（前年度比86.5%）	15,100,000	12,011,974
2．退職被保険者移送費給付経費　【国年金】 退職被保険者にかかる移送費支払に要する経費であるが、請求がなかった。	100,000	0

目　9．診療報酬審査支払手数料

当初予算額	84,718,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	84,718,000

決　算　額				79,807,644
財源内訳				
			一	79,807,644

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．国民健康保険診療報酬診査支払手数料経費　【国年金】 審査支払手数料　79,807,644円 審査件数　1,444,466件 （一般）　1,394,710件 （退職）　49,756件	84,718,000	79,807,644

目　10．出産育児一時金

当初予算額	168,084,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	168,084,000

決　算　額				132,278,340
財源内訳				
			一	132,278,340

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．出産育児一時金経費　【国年金】	168,000,000	132,217,650
2．出産育児一時金支払手数料経費　【国年金】	84,000	60,690

目　11. 葬祭費

当初予算額	13,890,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	13,890,000

決　算　額				13,110,000
財源内訳				
			一	13,110,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．葬祭費給付経費　【国年金】	13,890,000	13,110,000

款　3．老人保健拠出金　　項　1．老人保健拠出金

目　1．老人保健医療費拠出金

当初予算額	1,000,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	1,000,000

決　算　額				0
財源内訳				
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．老人保健医療費拠出金　【国年金】 旧老人保健制度による精算分が発生しなかった。	1,000,000	0

目　2．老人保健事務費拠出金

当初予算額	300,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	300,000

決　算　額				184,975
財源内訳				
			一	184,975

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．老人保健事務費拠出金経費　【国年金】 老人保健法による事務に要する費用に対して、拠出金を納付	300,000	184,975

款　4．後期高齢者支援金等　　項　1．後期高齢者支援金等

目　1．後期高齢者支援金

当初予算額	4,900,000,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	4,900,000,000

決　算　額		4,849,659,284		
財源内訳	国	1,987,956,813	県	393,854,000
	療	130,039,756		
			一	2,337,808,715

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．後期高齢者支援金経費　【国年金】 高齢者の医療の確保に関する法律による医療費に要する費用に対して、拠出金を納付	4,900,000,000	4,849,659,284

目　2．後期高齢者関係事務費拠出金

当初予算額	500,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	500,000

決　算　額		387,487		
財源内訳				
			一	387,487

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．事務費拠出金経費　【国年金】 高齢者の医療の確保に関する法律による事務に要する費用に対して、拠出金を納付	500,000	387,487

款　5．前期高齢者納付金等　　項　1．前期高齢者納付金等

目　1．前期高齢者納付金

当初予算額	5,000,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	5,000,000

決　算　額		4,639,015		
財源内訳				
			一	4,639,015

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．前期高齢者納付金経費　【国年金】 高齢者の医療の確保に関する法律による医療費に要する費用に対して、拠出金を納付	5,000,000	4,639,015

目　2．事務費拠出金経費

当初予算額	500,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	500,000

決　算　額				387,487
財源内訳				
			一	387,487

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．事務費拠出金経費　【国年金】 高齢者の医療の確保に関する法律による事務に要する費用に対して、拠出金を納付	500,000	387,487

款　6．介護納付金　　項　1．介護納付金

目　1．介護納付金

当初予算額	2,034,000,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	2,034,000,000

決　算　額				2,025,080,203
財源内訳	国	873,978,256	県	168,993,000
			一	982,108,947

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．介護納付金経費　【国年金】 介護保険法による介護納付金 （第２号被保険者分）	2,034,000,000	2,025,080,203

款　7．共同事業拠出金　　項　1．共同事業拠出金

目　1．高額医療費共同事業拠出金

当初予算額	779,890,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	779,890,000

決　算　額				754,571,961
財源内訳	国	188,642,990	県	188,642,990
			一	377,285,981

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．高額医療費共同事業拠出金経費　【国年金】 高額医療費の発生による保険者の財政運営の不安定を緩和するため実施された奈良県高額医療共同事業に対して、拠出金を納付 対象　1件80万円を超える医療費 総事業費　3,320,986,740円 負担割合　0.2272131	779,890,000	754,571,961

目　2．保険財政共同安定化事業拠出金

当初予算額	3,119,710,000
補正予算額	53,066,000
流用等	0
現計予算額	3,172,776,000

決算額				3,172,775,253
財源内訳				
			一	3,172,775,253

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．保険財政共同安定化事業拠出金経費　【国年金】 県内の市町村国保間の保険料の平準化、財政の安定化を図るために実施された奈良県保険財政共同安定化事業に対して、拠出金を納付 対象1件30万円以上～80万円以下の医療費 総事業費　13,224,530,730円 負担割合　0.2399159	3,172,776,000	3,172,775,253

目　3．その他共同事業拠出金

当初予算額	30,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	30,000

決算額				10,065
財源内訳				
			一	10,065

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．年金受給権者リスト作成費拠出金経費【国年金】 退職者医療制度の該当者の把握のため作成された年金受給権者リスト作成経費に対して拠出金を納付	30,000	10,065

款　8．保健事業費　　項　1．特定健康診査等事業費

目　1．特定健康診査等事業費

当初予算額	276,152,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	276,152,000

決　算　額				213,712,048
財源内訳	国	38,783,000	県	46,783,000
			一	128,146,048

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、国保特定健診受診者のうち内臓脂肪型肥満に着目した検査結果によって、健康の保持・増進に努める必要がある者に対し継続的な保健指導を実施（動機付け支援は委託、積極的支援は市直営）した。		
1．特定健康診査等事業経費　【国年金】 対象者数　63,079人　受診者数　18,048人 受診率　28.6%	265,145,000	211,018,086
2．特定保健指導事業経費　【健康増】 対象者数　1,848人 利用者数　91人 利用率　4.9%	11,007,000	2,693,962

款　8．保健事業費　　項　2．保健事業費

目　1．健康事業費

当初予算額	13,279,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	13,279,000

決　算　額				10,595,110
財源内訳				
			一	10,595,110

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．健康診査費補助経費　【国年金】 特定健診受診者に対して受診費用の一部を助成 ＭＲＩ検査　717件	13,279,000	10,595,110

目　2．趣旨普及費

当初予算額	19,892,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	19,892,000

決　算　額				17,272,308
財源内訳	国	2,540,902	県	12,399,198
			一	2,332,208

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．国民健康保険趣旨普及経費　【国年金】 「エイズ予防パンフレット」を作成し、エイズ予防の啓発に努めた。	370,000	225,902
2．国民健康保険医療費通知経費　【国年金】 年間６回通知を行い、健康に対する意識の高揚に努めた。 通知件数　257,696件	19,522,000	17,046,406

款　9．基金積立金　　項　1．基金積立金

目　1．国民健康保険財政調整基金積立金

当初予算額	400,000
補正予算額	400,000
流　用　等	0
現計予算額	800,000

決　算　額				700,874
財源内訳	財	700,874		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．国民健康保険財政調整基金積立経費　【国年金】	800,000	700,874

款　10．公債費　　項　1．公債費

目　1．利子

当初予算額	50,500,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	50,500,000

決　算　額				5,794,575
財源内訳				
			一	5,794,575

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．一時借入金利子支払経費　【国年金】	50,500,000	5,794,575

款　11. 諸支出金　　項　1．還付及び還付加算金

目　1．一般被保険者保険料還付金

当初予算額	30,000,000
補正予算額	0
流　用　等	△ 45,000
現計予算額	29,955,000

決　算　額				20,194,015
財源内訳				
			一	20,194,015

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．一般被保険者保険料還付支払経費　【国年金】	29,955,000	20,194,015

目　2．退職被保険者等保険料還付金

当初予算額	1,000,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	1,000,000

決　算　額				56,885
財源内訳				
			一	56,885

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．退職被保険者等保険料還付支払経費　【国年金】	1,000,000	56,885

目　3．償還金

当初予算額	10,000,000
補正予算額	409,391,000
流　用　等	45,000
現計予算額	419,436,000

決　算　額				419,435,081
財源内訳				
			一	419,435,081

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．国民健康保険償還金　【国年金】	419,436,000	419,435,081

款　11. 諸支出金　　項　2．療養費等指定公費立替金

目　1．療養費等指定公費立替金

当初予算額	4,800,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	4,800,000

決　算　額		3,101,646		
財源内訳	諸	2,806,705		
			一	294,941

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．療養費等指定公費立替金　【国年金】	4,800,000	3,101,646

款　12. 予備費　　項　1．予備費

目　1．予備費

当初予算額	500,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	500,000

決　算　額		0		
財源内訳				
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．予備費　【財政】	500,000	0

土地区画整理事業特別会計

款　1．西大寺駅南地区土地区画整理事業費　　項　1．西大寺駅南地区土地区画整理事業費

目　1．西大寺駅南地区土地区画整理事業費

当初予算額	408,000,000
補正予算額	19,139,000
流用等	0
現計予算額	(131,354,000) 558,493,000

決算額				(120,854,985) 399,037,374
財源内訳	国	(34,801,929) 34,801,929	債	(85,300,000) 250,800,000
	繰越	(4,553,000) 4,553,000	諸	23,639,000
			一	(△3,799,944) 85,243,445

施策の成果（予算の執行の実績）			現計予算額	決算額
1．西大寺駅南地区土地区画整理事業　【人事・西大周・埋文セ】				
（繰越分）			(131,354,000)	(120,854,985)
整地工	2,750㎡	工事費 14,302,374		
移転補償	3件	補償費 91,441,776		
鑑定委託	1件	委託料 14,612,535		
		事務費 498,300		
（現年度分）			427,139,000	278,182,389
区画整備工		工事費 12,359,226		
移転補償	6件	補償費 150,399,635		
発掘調査	223㎡	委託料 3,435,582		
		発掘調査 3,700,000		
		事務費 30,768,477		
		職員の人件費 77,519,469		
				（翌年度繰越額） 133,600,000

款　2．ＪＲ奈良駅南地区土地区画整理事業費　　項　1．ＪＲ奈良駅南地区土地区画整理事業費

目　1．ＪＲ奈良駅南地区土地区画整理事業費

当初予算額	216,600,000
補正予算額	△ 25,090,000
流用等	0
現計予算額	(98,200,000) 289,710,000

決算額				(74,613,563) 220,131,500
財源内訳	国	(25,358,567) 45,176,762	債	(49,300,000) 124,000,000
	繰越	(6,142,000) 6,142,000	諸	752,224
			一	(△6,187,004) 44,060,514

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．ＪＲ奈良駅南地区土地区画整理事業　【人事・ＪＲ周・埋文セ】		
（繰越分）	(98,200,000)	(74,613,563)
整備工事　1,200.00㎡　工事費　3,238,200		
発掘調査　2,257.70㎡　補償費　32,001,910		
移転補償　4件　外　委託料　9,405,450		
発掘調査　29,800,000		
事務費　168,003		
（現年度分）	191,510,000	145,517,937
整備工事　工事費　17,755,000		
移転補償　3件　外　補償費　69,570,687		
委託料　9,612,750		
審議会等経費　19,000		
事務費　4,898,701		
職員の人件費　43,661,799		
		（翌年度繰越額）37,757,000

款　3．公債費　　項　1．公債費

目　1．元金

当初予算額	722,945,000
補正予算額	19,341,000
流用等	1,006,000
現計予算額	743,292,000

決算額				743,291,275
財源内訳	保	8,617,000	諸	19,341,000
			一	715,333,275

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債元金償還経費　【財政】	743,292,000	743,291,275

目　2．利子

当初予算額	86,255,000
補正予算額	0
流用等	△ 1,006,000
現計予算額	85,249,000

決算額				81,783,026
財源内訳				
			一	81,783,026

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債利子支払経費　【財政】	85,249,000	81,783,026

市街地再開発事業特別会計

款　1．公債費　　項　1．公債費

目　1．元金

当初予算額	318,787,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	318,787,000

決　算　額				318,786,006
財源内訳				
			一	318,786,006

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債元金償還経費　【財政】	318,787,000	318,786,006

目　2．利子

当初予算額	29,313,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	29,313,000

決　算　額				29,232,541
財源内訳				
			一	29,232,541

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債利子支払経費　【財政】	29,313,000	29,232,541

公共用地取得事業特別会計

款　1．公債費　　項　1．公債費

目　1．元金

当初予算額	312,427,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	312,427,000

決　算　額				312,426,500
財源内訳				
			一	312,426,500

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債元金償還経費　【財政】	312,427,000	312,426,500

目　2．利子

当初予算額	27,873,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	27,873,000

決　算　額				27,797,435
財源内訳				
			一	27,797,435

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債利子支払経費　【財政】	27,873,000	27,797,435

駐車場事業特別会計

款　1．駐車場事業費　　項　1．駐車場費

目　1．駐車場管理費

当初予算額	95,450,000
補正予算額	2,000,000
流　用　等	0
現計予算額	97,450,000

決　算　額				96,144,064
財源内訳	使	96,091,493	諸	52,571
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．ＪＲ奈良駅駐車場管理経費　【土管理】 ＪＲ奈良駅第１・第２駐車場の管理運営に万全を期した。 利用台数　153,738台	97,450,000	96,144,064

款　2．公債費　　項　1．公債費

目　1．元金

当初予算額	214,210,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	214,210,000

決　算　額				214,209,571
財源内訳	使	4,633,607		
			一	209,575,964

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債元金償還経費　【財政】	214,210,000	214,209,571

目　2．利子

当初予算額	21,540,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	21,540,000

決　算　額				21,539,757
財源内訳				
			一	21,539,757

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債利子支払経費　【財政】	21,540,000	21,539,757

介護保険特別会計

款　1．総務費　　項　1．総務管理費

目　1．一般管理費

当初予算額	325,148,000
補正予算額	△ 40,000,000
流　用　等	0
現計予算額	285,148,000

決　算　額				266,440,306
財源内訳	県	2,363,290		
			一	264,077,016

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．職員の人件費　【人事】	278,000,000	259,337,074
2．介護保険事務経費　【介護福】 被保険者証の発行、給付費の支給決定等に要した経費	6,696,000	6,692,932
3．介護保険趣旨普及経費　【介護福】 介護保険制度の説明用パンフレットの作成に要した経費	208,000	207,900
4．介護保険事業計画作成委員会経費【介護福】 老人福祉計画及び介護保険事業計画の推進及び見直しにあたり、専門家及び市民代表の意見を聴取するため奈良市高齢者保健福祉推進協議会を開催した。(2回実施)	122,000	111,300
5．地域密着型サービス運営委員会経費【長寿福】 地域密着型サービス運営委員会を2回実施した。	122,000	91,100

目　2．連合会負担金

当初予算額	4,034,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	4,034,000

決　算　額				2,016,780
財源内訳	諸	1,939,000		
			一	77,780

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．国民健康保険団体連合会経費　【介護福】 奈良県国民健康保険団体連合会負担金 保険者割　200,000円 被保険者数割　1,816,780円	4,034,000	2,016,780

款　1．総務費　　項　2．賦課徴収費

目　1．賦課徴収費

当初予算額	19,957,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	19,957,000

決　算　額				17,844,600
財源内訳	諸	1,832		
			一	17,842,768

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．介護保険賦課徴収事務経費　【介護福】 普通徴収　18,102人　　特別徴収　86,000人 （うち併徴　3,251人） 収納率　普通徴収　　88.14% 特別徴収　100%　　滞納繰越分　15.33%	19,957,000	17,844,600

款　1．総務費　　項　3．介護認定審査会費

目　1．介護認定審査会費

当初予算額	68,745,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	68,745,000

決　算　額				65,809,168
財源内訳	諸	523,110		
			一	65,286,058

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．介護認定審査会経費　【介護福】 認定審査会開催　　531回 認定審査判定件数　　18,133件	68,745,000	65,809,168

目　2．認定調査等費

当初予算額	195,767,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	195,767,000

決　算　額				187,071,833
財源内訳	諸	15,526		
			一	187,056,307

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．認定調査等経費　【介護福】 認定調査委託 奈良市社会福祉協議会（事務受託法人）委託分　8,500件 在宅分　8,658件 施設分　1,149件	195,767,000	187,071,833

款　2．保険給付費　　項　1．介護サービス等諸費

目　1．介護サービス等諸費

当初予算額	23,464,652,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	23,464,652,000

決算額				22,689,209,114
財源内訳	国	4,874,810,613	県	3,254,041,326
	支	6,559,966,794	諸	10,720,186
			一	7,989,670,195

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．居宅介護サービス給付経費　【介護福】 利用者数　月平均　7,605人	10,653,160,000	10,653,159,152
2．地域密着型介護サービス給付経費　【介護福】 利用者数　月平均　727人	2,058,229,000	1,958,050,947
3．施設介護サービス給付経費　【介護福】 利用者数 介護老人福祉施設　月平均　1,188人 介護老人保健施設　月平均　654人 介護療養型医療施設　月平均　209人	6,959,516,000	6,451,962,565
4．居宅介護福祉用具購入経費　【介護福】 延　1,228件	43,568,000	35,901,743
5．居宅介護住宅改修経費　【介護福】 延　998件	104,511,000	87,076,587
6．居宅介護サービス計画給付経費　【介護福】 延　83,273件	1,168,485,000	1,126,581,776
7．特定入所者介護サービス給付経費　【介護福】 食費　月平均　1,959件 居住費　月平均　942件	760,962,000	760,961,620
8．介護予防サービス給付経費　【介護福】 利用者数　月平均　3,224人	1,393,060,000	1,348,834,296

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
9．地域密着型介護予防サービス給付経費　【介護福】 利用者数　月平均　15人	20,909,000	12,571,931
10．介護予防福祉用具購入経費　【介護福】 延　527件	17,417,000	13,495,580
11．介護予防住宅改修経費　【介護福】 延　786件	94,915,000	70,716,825
12．介護予防サービス計画給付経費　【介護福】 延　44,487件	188,421,000	168,397,437
13．特定入所者介護予防サービス給付経費　【介護福】 食費　　月平均　16件 居住費　　月平均　13件	1,499,000	1,498,655

目　2．高額介護サービス費

当初予算額	566,960,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	566,960,000

決算額				487,487,636
財源内訳	国	128,213,387	県	68,231,981
	支	158,503,513		
			一	132,538,755

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．高額介護サービス費給付経費　【介護福】 高額介護サービス費　　41,144件	502,694,000	426,786,153
2．高額医療合算介護サービス費給付経費　【介護福】 高額医療合算介護サービス費　1,835件	62,476,000	59,288,256
3．高額介護予防サービス費給付経費　【介護福】 高額介護予防サービス費　656件	755,000	585,346
4．高額医療合算介護予防サービス費給付経費　【介護福】 高額医療合算介護予防サービス費　64件	1,035,000	827,881

目　3．審査支払手数料

当初予算額	34,698,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	34,698,000

決算額				34,610,862
財源内訳	国	7,847,067	県	4,175,621
	支	9,700,047		
			一	12,888,127

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．審査支払手数料経費　【介護福】 審査総件数　443,729件	34,698,000	34,610,862

款　3．地域支援事業費　　項　1．介護予防事業費

目　1．介護予防事業費

当初予算額	114,814,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	114,814,000

決算額				94,270,961
財源内訳	国	23,567,740	県	11,783,870
	支	27,338,579		
			一	31,580,772

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．介護予防健診事業経費　【長寿福】 65歳以上で介護認定のない高齢者を対象に、日常生活で必要となる機能（生活機能）の評価を行い、二次予防事業対象者（要介護状態等となる恐れの高い虚弱な状態にあると認められる者）の候補者を選定し、医療機関による生活機能検査から、二次予防事業対象者となった方々に介護予防教室への参加勧奨等を行い、要支援・要介護状態への悪化防止を図った。 チェックリスト発送件数　77,743件 チェックリスト返送件数　57,332件 特定高齢者候補者　14,318人 生活機能検査受診者数　2,267人 特定高齢者数　1,290人 教室勧奨者数　1,206人	41,155,000	32,567,432
2．実態把握調査事業経費　【長寿福】 地域包括支援センターに委託し、65歳以上の人で生活機能が低下しているおそれのある高齢者を早期に把握するとともに、関係機関との連携を通じた二次予防事業対象者の情報の収集を行った。	51,906,000	50,375,328
3．運動器の機能向上教室運営事業経費　【長寿福】 介護認定を受けていない65歳以上の人で生活機能評価を受診し、運動器の機能の低下があると認められた人を対象に、通所型の運動器機能向上教室を実施することにより、要支援・要介護状態への悪化防止を図った。 参加者数　234人	14,029,000	7,433,107
4．介護予防教室送迎サービス事業経費　【長寿福】 月ヶ瀬地区・都祁地区在住で介護予防教室に参加する二次予防事業対象者について、一般の公共交通機関の利用が困難な場合に会場まで送迎し、予防事業への参加促進を図る。 平成25年度については介護予防教室参加希望者における事業利用実績なし。	61,000	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
5．介護予防普及啓発経費　【長寿福】 高齢者自身が介護予防に向けて自主的な取り組みができるように、介護予防に関する基本的な知識・情報の普及啓発を行った。 • 介護予防パンフレットの作成及び配布 • 地域住民に対する介護予防教室の実施	1,189,000	656,349
6．生活管理指導員派遣事業経費　【長寿福】 在宅で65歳以上の単身世帯等で、特に身体介護は必要としないが日常生活に援助が必要な人に対し、生活管理指導員を派遣し、調理・洗濯・掃除等の指導・支援を行うことにより、基本的生活習慣の確立と要支援・要介護状態への進行の予防を図った。 対象者数　48人	6,264,050	3,030,595
7．生活管理指導短期宿泊事業経費　【長寿福】 在宅の65歳以上で、介護保険の要介護認定が「自立（非該当）」相当の人を一時的に養護老人ホーム和楽園で養護し、生活習慣の指導や管理を行った。 利用日数　58日	209,950	208,150

款　3．地域支援事業費　　項　2．包括的支援事業・任意事業費

目　1．包括的支援事業・任意事業費

当初予算額	329,079,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	329,079,000

決算額				291,379,022
財源内訳	国	115,089,776	県	57,544,888
	諸	12,500		
			一	118,731,858

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．権利擁護事業経費　【人事・長寿福】 社会福祉士を非常勤嘱託職員として雇用し、権利擁護業務や高齢者虐待、認知症、精神疾患などの支援困難なケース等への対応を行った。	3,307,000	3,268,295
2．高齢者虐待防止事業経費　【長寿福】 高齢者虐待の防止及び擁護者に対する支援等を行うことにより、高齢者の権利利益の擁護を図った。	336,000	176,400
3．ケアマネジャー活動等支援事業経費　【長寿福】 ケアマネジャーや地域包括支援センターの職員を対象に研修会等を実施し、資質向上のための支援を行った。	481,000	294,433
4．地域包括支援センター運営協議会経費　【長寿福】 地域包括支援センターの適切な運営、公正・中立性の確保、その他支援センターの円滑かつ適正な運営を図るため、協議会を開催した。	324,000	302,508
5．権利擁護相談事業経費　【長寿福】 地域包括支援センター等に寄せられる虐待・悪徳商法等の事案で法律的な対応が必要な際に、弁護士に相談を行い、迅速・適切な対応を行った。	50,000	40,000

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
6．包括的支援事業経費　【長寿福】 地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うための包括的支援業務（介護予防マネジメント事業、総合相談・支援事業、権利擁護事業、包括的、継続的ケアマネジメント）を委託し、福祉の増進を図った。	226,834,000	220,308,506
7．介護給付費等適正化事業経費　【人事・介護福】 適正な介護サービスが提供されているか検証をし、介護保険サービスが本来の目的に沿った形で提供されることを促進するとともに、サービス提供事業所に対して制度主旨や良好な事業展開のための情報提供や環境整備を促し、介護保険事業の適正な運営を図った。	15,705,000	10,912,281
8．認知症対策事業経費　【長寿福】 認知症の高齢者を理解し、地域で見守り、支えるために認知症サポーターを養成した。	219,000	34,700
9．要介護者紙おむつ等支給事業経費　【長寿福】 要介護４以上の高齢者を在宅で介護している家族に紙おむつ等を支給することにより、経済的負担軽減を図った。 対象者数　212人	8,212,000	6,563,018
10. 成年後見制度利用支援事業経費　【長寿福】 重度の認知症高齢者が介護保険サービスの利用にあたって成年後見人等の支援を必要とするが、審判請求を行う親族等がいない場合に市長申立てを行った。 申立て件数　8件	3,416,000	2,852,940
11. シルバーハウジング生活援助員派遣事業経費　【長寿福】 シルバーハウジングの入居者に対して生活援助員を派遣し、生活指導や一時的な家事援助等のサービスを提供することにより、入居者の生活向上に努めた。 派遣対象住宅　２カ所	4,188,000	4,188,000
12. 介護相談員派遣事業経費　【介護福】 市内の３介護保険施設に介護相談員を派遣した。	214,000	200,910
13. 要援護在宅高齢者配食サービス事業経費　【長寿福】 在宅で65歳以上の単身世帯などで、調理が困難な方にプランに応じて昼食の提供を行うとともに安否確認を行った。 対象者数　572人 延配食数　99,568食	58,387,000	36,108,870
14. 緊急時在宅高齢者支援事業経費　【長寿福】 一人暮らしの高齢者の家庭内の事故等対応するために随時（24時間・365日）専門的な知識を有する相談員のいる受信センターに委託し、必要なときは消防署へ緊急要請するなど、高齢者の安全確保に努めた。 設置件数　404件 新規件数　50件	6,976,000	5,698,161
15. 認知症相談事業経費　【長寿福】 公益社団法人認知症の人と家族の会に委託し、市民なんでも相談窓口において、認知症の人やその家族に対して認知症に関する相談を行った。	430,000	430,000

款　4．基金積立金　　項　1．基金積立金

目　1．介護給付費準備基金積立金

当初予算額	6,646,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	6,646,000

決　算　額				1,078,361
財源内訳	財	1,078,361		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．介護給付費準備基金積立経費　【介護福】 介護給付費準備基金として積立てた基金から発生する利子及び保険料余剰分の積立に要した経費	6,646,000	1,078,361

款　5．諸支出金　　項　1．償還金及び還付加算金

目　1．第1号被保険者保険料還付金

当初予算額	11,500,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	11,500,000

決　算　額				7,049,900
財源内訳	諸	4,191,300		
			一	2,858,600

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．第1号被保険者保険料還付支払経費　【介護福】 死亡・転出等の資格喪失及び市民税の過年度更正に伴い、第1号保険料として徴収した過年度の保険料を年金保険者（日本年金機構等）遺族及び本人に還付することに要した経費	11,500,000	7,049,900

目　2．償還金

当初予算額	0
補正予算額	53,787,000
流　用　等	0
現計予算額	53,787,000

決　算　額				53,786,998
財源内訳				
			一	53,786,998

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．介護給付費等償還金　【介護福】 国庫支出金の精算に伴う返還金 支払基金交付金の精算に伴う返還金 県支出金の精算に伴う返還金	53,787,000	53,786,998

母子寡婦福祉資金貸付金特別会計

款　1．母子寡婦福祉資金貸付事業費　　項　1．総務管理費

目　1．運用管理費

当初予算額	11,697,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	11,697,000

決　算　額				11,680,867
財源内訳	諸	9,560,747		
			一	2,120,120

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．母子福祉資金貸付事務経費　【子相談】	11,634,000	11,622,886
2．寡婦福祉資金貸付事務経費　【子相談】	63,000	57,981

款　1．母子寡婦福祉資金貸付事業費　　項　2．貸付金

目　1．貸付金

当初予算額	29,303,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	29,303,000

決　算　額				20,659,060
財源内訳	諸	20,659,060		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．母子福祉資金貸付金　【子相談】 国制度として、経済的自立の助成と生活意欲の向上を図るため、母子家庭に対する資金の貸付を行った。	25,750,000	19,975,060
2．寡婦福祉資金貸付金　【子相談】 国制度として、経済的自立の助成と生活意欲の向上を図るため、寡婦に対する資金の貸付を行った。	3,553,000	684,000

針テラス事業特別会計

款　1．針テラス事業費　　項　1．針テラス事業費

目　1．針テラス事業基金費

当初予算額	117,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	117,000

決　算　額				25,812
財源内訳	財	25,812		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．針テラス事業基金経費【観光振】	117,000	25,812

款　2．公債費　　項　1．公債費

目　1．元金

当初予算額	73,850,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	73,850,000

決　算　額				73,850,000
財源内訳	使	73,500,000	繰入	350,000
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債元金償還経費　【財政】	73,850,000	73,850,000

目　2．利子

当初予算額	19,733,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	19,733,000

決　算　額				19,732,702
財源内訳	繰入	19,732,702		
			一	0

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．長期債利子支払経費　【財政】	19,733,000	19,732,702

後期高齢者医療特別会計

款　1．総務費　　項　1．総務管理費

目　1．一般管理費

当初予算額	38,743,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	38,743,000

決　算　額				34,542,463
財源内訳	諸	5,275,000		
			一	29,267,463

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．後期高齢者医療事務経費　【福祉医】 被保険者数（平均）43,816人 後期高齢者被保険者証等の発送など資格及び給付の事務を行った。	38,743,000	34,542,463

款　1．総務費　　項　2．徴収費

目　1．徴収費

当初予算額	11,907,000
補正予算額	0
流　用　等	0
現計予算額	11,907,000

決　算　額				9,398,813
財源内訳				
			一	9,398,813

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．後期高齢者医療保険徴収事務経費　【福祉医】 収納率　特別徴収　100% 普通徴収　（現年）　98.03% （滞納繰越）46.28%	11,907,000	9,398,813

款　2．後期高齢者医療広域連合納付金　　項　1.後期高齢者医療広域連合納付金

目　1．後期高齢者医療広域連合納付金

当初予算額	4,617,880,000
補正予算額	△ 7,554,000
流　用　等	0
現計予算額	4,610,326,000

決　算　額				4,510,215,341
財源内訳	他	3,785,281,600		
			一	724,933,741

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．後期高齢者医療広域連合納付金経費　【福祉医】 市が徴収した後期高齢者医療保険料負担金　3,807,226,100 保険基盤安定負担金（県3/4・市1/4）　562,831,241 広域連合事務費負担金　140,158,000	4,610,326,000	4,510,215,341

款　3．保健事業費　　項　1．健康保持増進事業費

目　1．健康診査費

当初予算額	201,470,000
補正予算額	0
流用等	0
現計予算額	201,470,000

決算額				116,700,888
財源内訳	諸	116,470,839		
			一	230,049

施策の成果（予算の執行の実績）	現計予算額	決算額
1．後期高齢者健康診査経費　【福祉医】 奈良県後期高齢者医療広域連合からの委託を受け、健康診査を実施した。 対象者数　43,184人 受診者数　11,570人 受診率　26.79％	201,470,000	116,700,888

平成25年度　奈良市一般会計継続費精算報告書

（上段：予算、下段：実績　　単位：円）

款	項	事業名	年度	年割額	左の財源内訳			
					特定財源			一般財源
					国県支出金	地方債	その他	
衛生費	保健衛生費	休日夜間応急診療所建設事業	平成24年度	19,500,000		19,500,000		
				19,500,000		19,500,000		
			平成25年度	152,700,000	89,100,000	63,600,000		
				145,161,000	82,330,000	62,800,000		31,000
			計	172,200,000	89,100,000	83,100,000		
				164,661,000	82,330,000	82,300,000		31,000
消防費	消防費	西消防署建設事業	平成24年度	228,000,000		228,000,000		
				228,000,000		228,000,000		
			平成25年度	113,000,000		113,000,000		
				101,752,500		101,700,000		52,500
			計	341,000,000		341,000,000		
				329,752,500		329,700,000		52,500

平成２６年９月８日提出

奈良市長　仲　川　元　庸